



神奈川県  
平塚保健福祉事務所

平成27年度 (2015.4~2016.3)

# 平塚保健福祉事務所年報

---



# 目 次

---

ご利用にあたって	1
第1章 概要	
1 地域の概況	3
2 平塚保健福祉事務所の概況	8
第2章 生涯を通じた健康づくり対策	
1 保健福祉サービス連携調整会議	10
2 保健師活動	10
3 栄養・食生活対策	15
4 歯科保健	21
5 母子保健	25
6 職域保健	29
7 認知症疾患対策	31
8 メンタルヘルス	32
9 エイズ対策	37
10 結核予防	39
11 感染症予防	43
12 難治性疾患対策	46
13 肝臓疾患対策事業	49
14 原爆被爆者援護	50
15 アスベスト（石綿）に関する相談	50
16 健康保持増進	51
17 受動喫煙防止対策	54
第3章 暮らしを支える福祉サービス	
1 地域福祉	56
2 介護保険	59
3 福祉の貸付	60
4 生活保護	61
5 特別障害者手当等の支給	65
6 女性保護、母子・父子福祉	66
7 児童福祉	67

## 第4章 保健・医療・福祉の基盤づくり

1	湘南西地区保健医療福祉推進会議	68
2	湘南西部地区地域保健医療推進指針の推進	69
3	地域医療連携の推進	71
4	高齢者保健福祉計画の推進	72
5	健康危機管理	73
6	救急医療対策の推進	73
7	人材育成	74
8	医務・薬務	76
9	献血	79
10	免許取扱事務	80
11	保健衛生等表彰	81
12	ネットワークづくり	82

## 第5章 健康で安心できる生活衛生対策

1	環境衛生営業施設等	85
2	生活環境施設	86
3	動物保護	88
4	毒物劇物、麻薬取扱施設等	88
5	食品衛生	90

## 資料

1	平塚保健福祉事務所の沿革等	95
2	人口	98
3	衛生統計	102
4	市町における健康診査実施状況	112
5	各種委員会委員	115
6	職員研究論文等一覧	124

### 《 凡 例 》

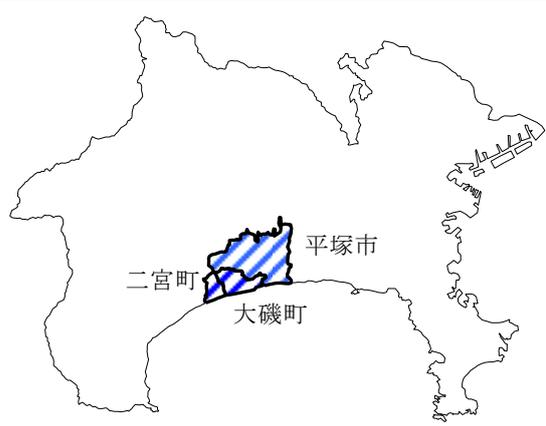
- ・本書は、平成27年度の数値を記載したものです。それ以外の数値の場合、表右上に時点を示しています。
- ・本書中の各項目の〈 〉内は、その業務の担当課を示しています。
- ・本書中で使用した一般的な記号の用途は次のとおりです。  
「空欄」 …計数のない場合  
「0」 …小計、合計、総計、及び総数に計数のない場合  
「\」 …計数のあり得ない場合  
「※」、 「注」 …注意及び特記事項

## ご利用にあたって

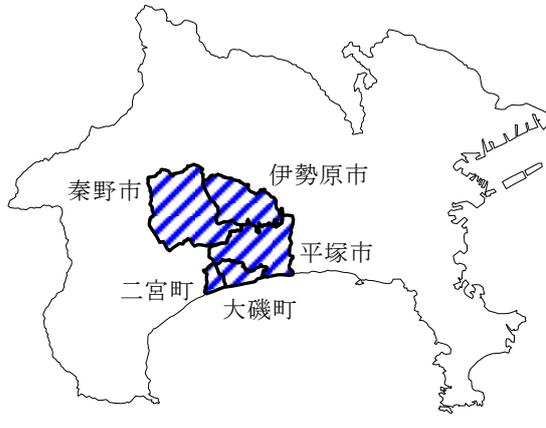
本年報は、平成27（2015）年度の平塚保健福祉事務所の事業内容を取りまとめたものです。当保健福祉事務所の所管区域（業務の対象とする市町）は、「保健所としての業務」及び「福祉に関する事務所としての業務」ごとに対象としている市町が異なっており、具体的には下記1の表のとおりです。

また、当保健福祉事務所が受け持っている「二次保健医療圏」等の区域（対象とする市町）は、下記2の表のとおりです。

### 1 平塚保健福祉事務所の所管区域

区 分		対象市町名	
平塚保健福祉事務所	「保健所」としての業務	平塚市 大磯町 二宮町	
	「福祉に関する事務所」としての業務	大磯町 二宮町	

### 2 二次保健医療圏等

湘南西部地区二次保健医療圏	平塚市	
湘南西部保健福祉圏域	秦野市	
湘南西部障害保健福祉圏域	伊勢原市	
	大磯町 二宮町	

### 3 各章に対応する地域及び市町一覧

区 分	湘南西部地区二次保健医療圏 湘南西部保健福祉圏域 湘南西部障害保健福祉圏域				
	平塚保健福祉事務所				
	「保健所」としての業務				
	「福祉に関する事務 所」としての業務				
	平塚市	大磯町	二宮町	秦野市	伊勢原市
第2章 生涯を通じた健康づくり対策	○	○	○	(○) 「6 職域保健」、「17 受動喫煙防止対策」の対象	(○)
第3章 暮らしを支える福祉サービス					
1 地域福祉	○	○	○	○	○
2 介護保険	○	○	○	○	○
3 福祉の貸付	○	○	○		
4 生活保護		○	○		
5 特別障害者手当等の支給		○	○		
6 女性保護、母子・父子福祉		○	○		
7 児童福祉		○	○		
第4章 保健・医療・福祉の基盤づくり					
1 湘南西地区保健医療福祉推進会議	○	○	○	○	○
2 湘南西部地区地域保健医療推進指針の推進	○	○	○	○	○
3 地域医療連携の推進	○	○	○		
4 高齢者保健福祉計画の推進	○	○	○	○	○
5 健康危機管理	○	○	○		
6 救急医療対策の推進	○	○	○		
7 人材育成	○	○	○	○	○
8 医務・薬務	○	○	○		
9 献血	○	○	○		
10 免許取扱事務	○	○	○		
11 保健衛生等表彰	○	○	○		
12 ネットワークづくり	○	○	○	○	○
第5章 健康で安心できる生活衛生対策	○	○	○		

\*表中の数字は、目次と対応しています。

\*○印は、各業務が対象としている市町を表しています。

# 第1章

## 概要

---

- 1 地域の概況
- 2 平塚保健福祉事務所の概況

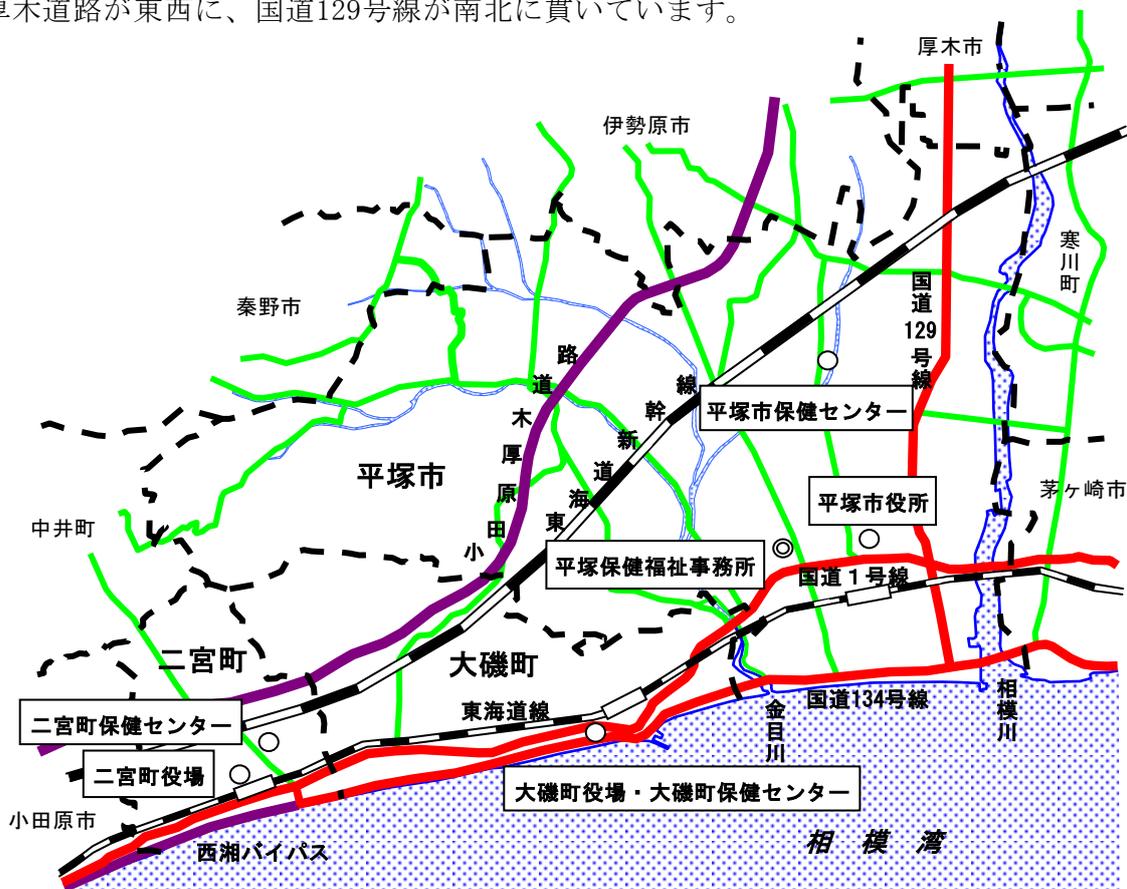


# 1 地域の概況

当所の管轄区域は、平塚市、大磯町、二宮町の1市2町で、神奈川県南部のほぼ中央に位置しており、東は寒川町、茅ヶ崎市に、西は小田原市、中井町に、北は秦野市、伊勢原市、厚木市にそれぞれ境を接し、面積は94.07km<sup>2</sup>で、県の総面積の約4%を占めています。

地域の北西方向には丹沢・大山山麓が連なる一方、南は相模湾に面して湘南海岸が広がり、温和な気候と恵まれた自然にあふれた地域です。また、一級河川の相模川が地域の東側を流れるとともに、二級河川の金目川水系が地域のほぼ全域を流れており、平坦で肥沃な土地が続く、本県農業の中心となっている一方、産業、研究機関の集積も進んでいます。

交通は、JR東海道線が海岸線を東西に貫くとともに、国道1号線、134号線、小田原厚木道路が東西に、国道129号線が南北に貫いています。



管内保健福祉関係行政機関

名称	所在地	電話番号
平塚保健福祉事務所	〒254-0051 平塚市豊原町 6-21	(0463) 32-0130
平塚市役所	〒254-8686 平塚市浅間町 9-1	(0463) 23-1111
平塚市保健センター	〒254-0082 平塚市東豊田 448-3	(0463) 55-2111
大磯町役場	〒255-8555 大磯町東小磯 183	(0463) 61-4100
大磯町保健センター		
二宮町役場	〒259-0196 二宮町二宮 961	(0463) 71-3311
二宮町保健センター	〒259-0123 二宮町二宮 1410	(0463) 71-3311

## (1) 人口及び世帯数等

### ア 面積、人口、世帯数

(平成27年10月1日現在)

区 分	面 積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人 口			人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	一世帯 当たりの 人員	人 口 増加率 (26/25年)
			総 数	男	女			
平塚市	67.82	107,339	258,246	129,411	128,835	3,808	2.41	1.00
大磯町	17.18	12,220	31,568	15,409	16,159	1,837	2.58	0.97
二宮町	9.08	11,181	28,390	13,646	14,744	3,127	2.54	0.99
管内計	94.07	130,740	318,204	158,466	159,738	3,383	2.43	1.00
神奈川県	2,415.83	3,978,243	9,127,323	4,558,137	4,569,186	3,778	2.29	1.00

(県統計センター「神奈川県の人口と世帯」より。面積は「全国都道府市区町村別面積調」より。)

※ 平塚市と大磯町の境界は未確定のため参考値 ※面積 中郡計26.25km<sup>2</sup>

### イ 年齢階級（3区分）別人口と割合

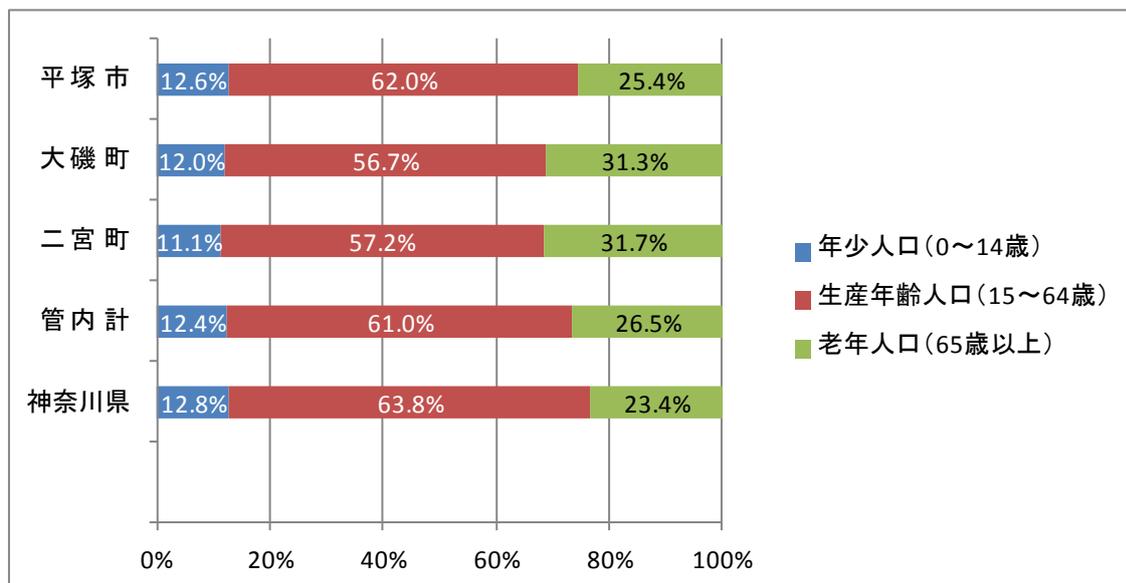
(平成27年1月1日現在)

区 分	総 数	年少人口		生産年齢人口		老年人口		年齢不詳
		0～14歳		15～64歳		65歳以上		
		人 数	率(%)	人 数	率(%)	人 数	率(%)	人 数
平塚市	256,970	32,397	12.6	159,352	62.0	65,131	25.4	90
大磯町	32,413	3,887	12.0	18,382	56.7	10,123	31.3	21
二宮町	28,689	3,186	11.1	16,393	57.2	9,086	31.7	24
管内計	318,072	39,470	12.4	194,127	61.0	84,340	26.5	135
神奈川県	9,100,346	1,160,016	12.8	5,770,260	63.8	2,117,842	23.4	52,228

(「神奈川県年齢別人口統計調査」より。)

※ 総数には年齢不詳を含んでいるが、年齢3区分構成比は年齢不詳を除いて算出している。

### 管内年齢階級（3区分）別人口割合



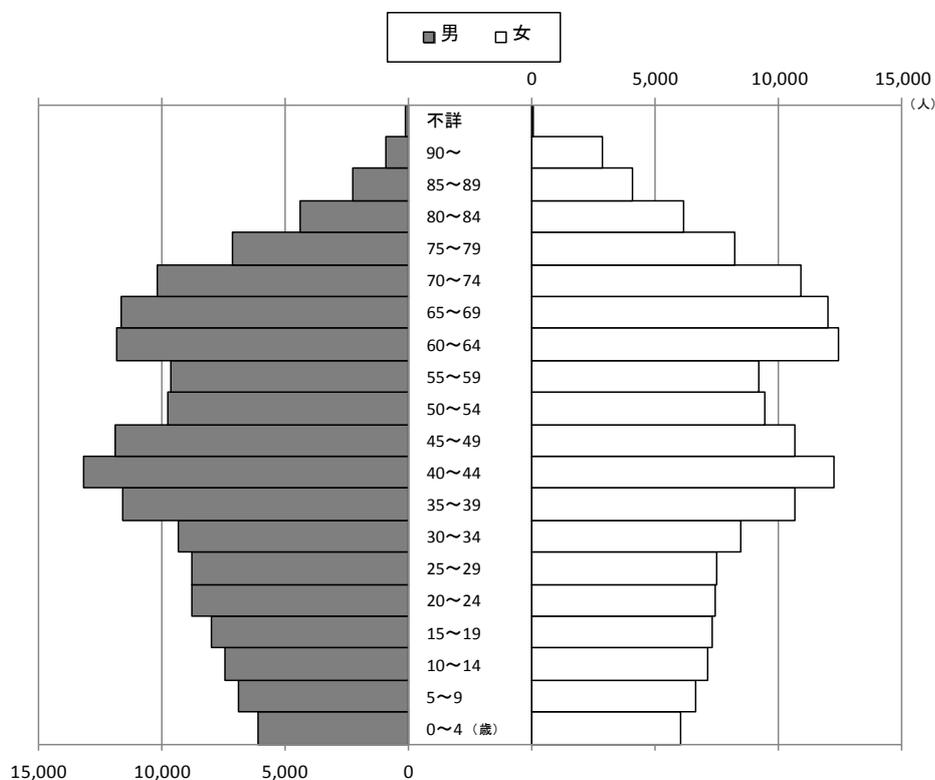
ウ 管内年齢階級別人口（5歳年齢区分）

（平成27年1月1日現在）

区分	平塚市			大磯町			二宮町			管内計		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4	9,822	5,016	4,806	1,103	559	544	879	457	422	11,804	6,032	5,772
5～9	10,824	5,507	5,317	1,323	660	663	1,069	541	528	13,216	6,708	6,508
10～14	11,751	6,000	5,751	1,461	759	702	1,238	631	607	14,450	7,390	7,060
15～19	12,353	6,409	5,944	1,441	729	712	1,420	734	686	15,214	7,872	7,342
20～24	13,274	7,269	6,005	1,275	653	622	1,271	619	652	15,820	8,541	7,279
25～29	13,720	7,602	6,118	1,169	602	567	1,078	499	579	15,967	8,703	7,264
30～34	14,426	7,617	6,809	1,431	722	709	1,270	643	627	17,127	8,982	8,145
35～39	17,435	9,074	8,361	1,915	981	934	1,630	838	792	20,980	10,893	10,087
40～44	20,896	10,896	10,000	2,503	1,234	1,269	2,069	1,035	1,034	25,468	13,165	12,303
45～49	18,820	9,926	8,894	2,304	1,228	1,076	2,066	1,051	1,015	23,190	12,205	10,985
50～54	15,896	8,240	7,656	2,006	1,044	962	1,831	894	937	19,733	10,178	9,555
55～59	14,872	7,604	7,268	1,944	915	1,029	1,768	882	886	18,584	9,401	9,183
60～64	17,660	8,780	8,880	2,394	1,146	1,248	1,990	942	1,048	22,044	10,868	11,176
65～69	19,472	9,588	9,884	2,955	1,422	1,533	2,522	1,204	1,318	24,949	12,214	12,735
70～74	17,065	8,163	8,902	2,555	1,242	1,313	2,334	1,119	1,215	21,954	10,524	11,430
75～79	12,124	5,731	6,393	1,914	889	1,025	1,783	842	941	15,821	7,462	8,359
80～84	8,294	3,381	4,913	1,346	577	769	1,291	559	732	10,931	4,517	6,414
85～89	5,035	1,818	3,217	810	292	518	780	275	505	6,625	2,385	4,240
90～	3,141	814	2,327	543	130	413	376	89	287	4,060	1,033	3,027
不詳	90	79	11	21	15	6	24	14	10	135	108	27
総数	256,970	129,514	127,456	32,413	15,799	16,614	28,689	13,868	14,821	318,072	159,181	158,891

（「神奈川県年齢別人口統計調査」より。）

管内男女別人口ピラミッド



## (2) 主な施設等

### ア 医療関係

(平成28年3月末現在)

種類		市町			
		平塚市	大磯町	二宮町	管内計
医療施設等	病院	9	1		10
	一般診療所	184	19	23	226
	歯科診療所	135	15	20	170
	助産所	6	1	3	10
薬事施設	薬局	121	14	17	152
	医薬品販売業	62	5	5	72
施術所等	あん摩・はり・きゅう	372	49	64	485
	柔道整復	69	1	5	75
	歯科技工所	28	4	9	41

※ 助産所、あん摩・はり・きゅうは、出張を含む。

(平塚保健福祉事務所調べ。)

### イ 介護保険関係

(平成27年4月1日現在)

区分		平塚市	大磯町	二宮町	管内計
居宅サービス	1 居宅支援	71	5	6	82
	2 訪問介護	61	4	6	71
	3 訪問入浴	5		2	7
	4 訪問看護	15	3	2	20
	5 通所介護	94	10	7	111
	6 通所リハ	5	1		6
	7 訪問リハ				0
	8 短期生活	15	2	1	18
	9 短期療養	8	1		9
	10 特定施設	17	2	4	23
	11 用具貸与	21		1	22
	12 用具販売	21		1	22
サービス施設	13 老福施設	11	2	1	14
	14 医療施設	3			3
	15 老健施設	5	1		6
合計		352	31	31	414

(平塚保健福祉事務所調べ。)

ウ 生活衛生関係

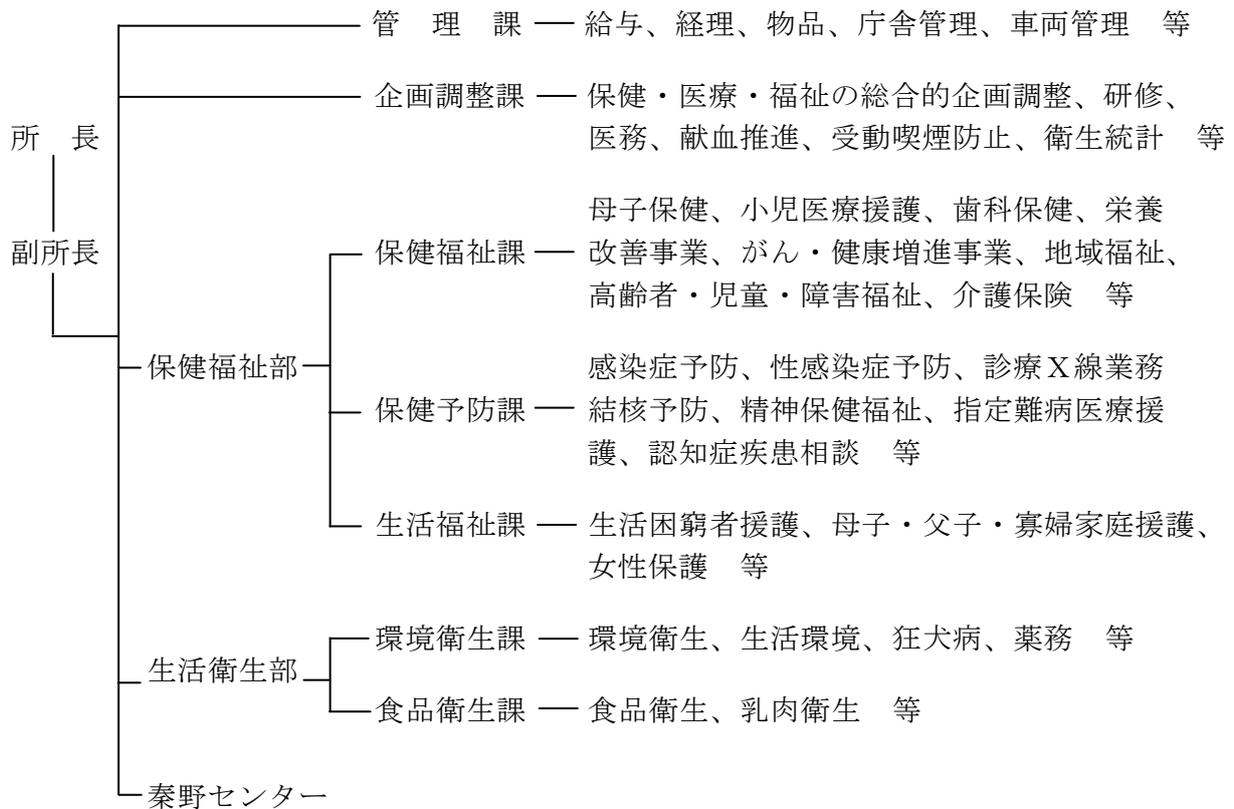
(平成28年3月末現在)

種類	市町				
	平塚市	大磯町	二宮町	管内計	
環境衛生 営業施設	理容所	197	18	21	236
	美容所	346	33	41	420
	クリーニング所	169	14	19	202
	旅館	25	2	1	28
	興行場	6		1	7
	公衆浴場	17	4		21
主な食品 営業施設 (移動営業は除く)	飲食店営業	2,224	187	159	2,570
	菓子製造業	163	26	23	212
	乳類販売業	438	43	38	519
	魚介類販売業	252	38	28	318
	食肉販売業	230	28	25	283
	給食施設	102	16	11	129
	野菜果物販売業	185	30	26	241

## 2 平塚保健福祉事務所の概況

### (1) 組織機構

(平成28年4月1日現在)



### (2) 職員配置状況

(平成28年5月1日現在)

区分	一般事務	福祉	医師	歯科医師	歯科衛生士	診療放射線技師	栄養士	保健師	狂犬病予防員	衛生監視員	小計	再任用職員	臨時的任用職員	非常勤職員	小計	市町村交流	合計
所長			1								1				0		1
副所長	1										1				0		1
部長								1		1	2				0		2
管理課	4										4			3	3		7
企画調整課	5							1			6	1		1	2		8
保健福祉課	6	1		1	1		2	3			14	2	2	1	5		19
保健予防課	1	2	1			1		6			11			5	5	1	17
生活福祉課		8									8			6	6		14
環境衛生課									1	4	5	1			1		6
食品衛生課										7	7	1	1		2	1	10
合計	17	11	2	1	1	1	2	11	1	12	59	5	3	16	24	2	85

### (3) 収入・支出決算額

収 入		支 出	
科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
保健所費使用料	31,109	一 般 管 理 費	20,544,187
公衆衛生費手数料	3,713,290	人 事 管 理 費	25,000
環境衛生費手数料	10,469,650	財 産 管 理 費	5,058,718
医 薬 費 手 数 料	3,287,590	社 会 福 祉 総 務 費	56,930,930
保健所費立替収入	36,202	児 童 福 祉 総 務 費	722,356
民 生 費 雑 入	8,279,716	児 童 措 置 費	12,096,736
衛 生 費 雑 入	5,536	母 子 福 祉 費	23,000
		障 害 福 祉 総 務 費	15,498,920
		老 人 保 健 福 祉 総 務 費	430,093
		介 護 保 険 事 業 費	142,368
		生 活 保 護 総 務 費	14,600,771
		扶 助 費	425,754,270
		公 衆 衛 生 総 務 費	1,082,943
		予 防 費	3,535,031
		精 神 保 健 福 祉 費	1,450,504
		生 活 習 慣 病 対 策 費	226,000
		衛 生 研 究 所 費	17,280
		生 活 衛 生 指 導 費	672,124
		保 健 所 費	17,587,350
		医 務 費	1,386,296
		救 急 医 療 対 策 費	26,991
		薬 務 費	114,000
		人 権 男 女 共 同 参 画 費	3,999,289
		大 気 水 質 保 全 費	11,000
		貸 付 事 務 費	1,000
合 計	25,823,093	合 計	581,937,157



## 第2章

# 生涯を通じた健康づくり対策

---

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1 保健福祉サービス連携調整会議 | 11 感染症予防           |
| 2 保健師活動          | 12 難治性疾患対策         |
| 3 栄養・食生活対策       | 13 肝臓疾患対策事業        |
| 4 歯科保健           | 14 原爆被爆者援護         |
| 5 母子保健           | 15 アスベスト(石綿)に関する相談 |
| 6 職域保健           | 16 健康保持増進          |
| 7 認知症疾患対策        | 17 受動喫煙防止対策        |
| 8 メンタルヘルス        |                    |
| 9 エイズ対策          |                    |
| 10 結核予防          |                    |



## 1 保健福祉サービス連携調整会議

＜保健福祉課＞＜保健予防課＞

各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、管内における関係機関・団体等で構成する各種協議会・委員会を総称するものです。各委員会では、それぞれの課題について検討し、業務の推進を図っています。

区 分	委員数	開催回数			担 当 課
		委員会	部会等	セミナー 研修会等	
継 続 看 護 連 絡 会	60	1	3	15	保 健 福 祉 課
難 病 委 員 会	25	1			保 健 予 防 課
母 子 保 健 委 員 会	21	1	2		保 健 福 祉 課
地 域 食 生 活 対 策 推 進 協 議 会	12	1	1		保 健 福 祉 課
地 域 精 神 保 健 福 祉 連 絡 協 議 会	22	1			保 健 予 防 課
歯及び口腔の健康づくり推進委員会	14	1			保 健 福 祉 課

※ 各委員会等の内容は、各事業の項に掲載します。

## 2 保健師活動

＜企画調整課＞＜保健福祉課＞＜保健予防課＞

保健福祉事務所と市町の保健師の連携強化、保健指導技術の向上を図るため、会議や研修会等を開催しました。保健福祉事務所と市町における保健師の業務に関する役割分担の明確化を図るとともに、相互の業務について一層の理解を深めるよう努め、連携の強化を図っています。

### (1) 地域保健師業務連絡会議

月 日	内 容	会 場	出席者数
6月30日	1 大規模災害発生時の保健活動における県と市町の連携 2 新規事業・重点事業について 3 管内保健師研修会について 4 その他	平塚保健福祉事務所	28

## (2) 研修会

月 日	内 容	会 場	参加者数
8月27日	管内保健師研修会※1 「効果的な災害時保健師活動の展開に備えるために1～フェーズ1(初動時)の活動を中心に～」 講師 千葉大学大学院看護学研究科地域創成看護学教育研究分野 教授 宮崎 美砂子	平塚保健福祉事務所	34
10月1日	管内保健師研修会※1 「支援者と関係者のエンパワメントに繋がる事例検討～より効果的な手法を実践するために～」 講師 保健師のための相談室(なごみ) 主宰 元杏林大学保健学部看護学科 教授 塚原 洋子	小田原合同庁舎	25
12月4日	管内保健師研修会※1 1「効果的な災害時保健師活動の展開に備えるために2～フェーズ2, 3, 4の活動を中心に～」 講師 千葉大学大学院看護学研究科地域創成看護学教育研究分野 教授 宮崎 美砂子 2「小田原市の取組みについて」 話題提供者 小田原市健康づくり課 保健師	足柄上合同庁舎	29
1月18日	新任期保健師研修会※2 テーマ「地域アセスメントに基づく保健活動の実際」 1 先輩保健師の話 (1)「これまでの経験を振り返って」 講師 茅ヶ崎市高齢福祉介護課 主任 佐々木 萌 (2)「女子力全開ハッピーライフプラン支援事業の立ち上げについて」 講師 茅ヶ崎保健福祉事務所 保健福祉課 副技幹 古塩 節子 2 情報交換～住民・地域の声を生かした保健師活動のために～	茅ヶ崎保健福祉事務所	16

※1 平塚・小田原保健福祉事務所、秦野・足柄上センター合同実施

※2 平塚・茅ヶ崎保健福祉事務所、秦野センター合同実施

## (3) 家庭訪問

区分	感 染 症	結 核	精神障害	心身障害					生 活 習慣病		難 病	小児特定				そ の 他 疾 病	未熟児		妊 産 婦	そ の 他	合 計
				1 歳 未 満	6 歳 未 満	18 歳 以 下	39 歳 以 下	40 歳 以 上	39 歳 以 下	40 歳 以 上		1 歳 未 満	6 歳 未 満	18 歳 未 満	18 歳 以 上		1 歳 未 満	1 歳 以 上			
訪問件数	44	168	61	0	6	4	0	0	0	0	80	1	9	9	15	12	0	0	2	8	419
合計	44	168	61	10					0		80	34				12	0		2	8	419

(訪問内容別再掲)

区分	精神障害			難病(特定疾患)					介護保険		児童虐待	小児アレルギー疾患			高齢者虐待
	社会復帰	老人性認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	専門調査	苦情等調査		喘息	アトピー性皮膚炎	アレルギーの疑い その他	
訪問件数	0	3	2	1	0	0	78	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	5			80					0		0	0			0

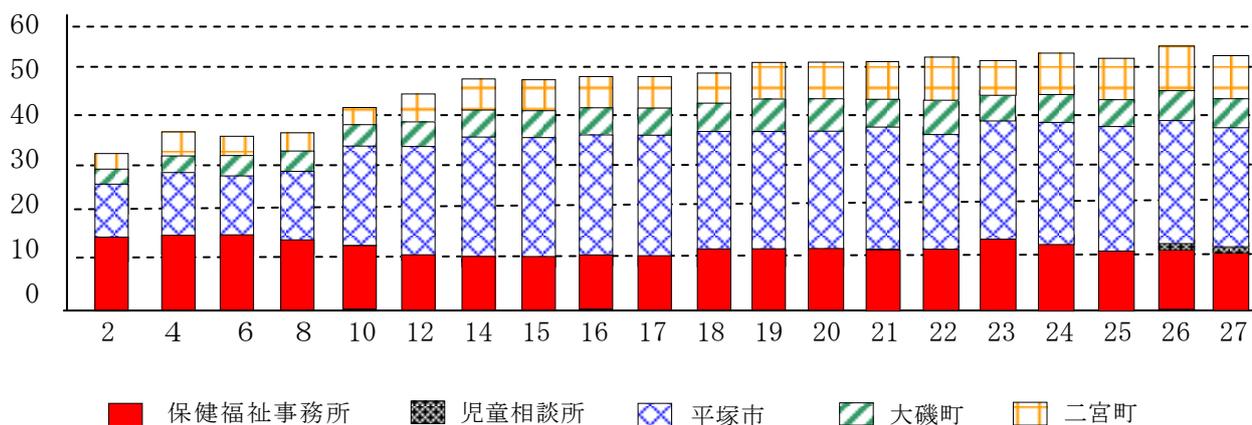
#### (4) 所内指導

区分	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康相談	その他	合計
面接	46	262	116	5		4		2,158	175	2					1		316		2	3,087
電話	563	955	707	68	1	9	13	602	120	11	7	8		4	10	10	365	20	31	3,504
文書・メール	109	62	1	1				58	3											234
合計	718	1,279	824	74	1	13	13	2,818	298	13	7	8	0	4	11	10	681	20	33	6,825

#### (5) 管内保健師設置状況

区分	平塚保健福祉事務所				平塚 児童相談所	平塚市、大磯町、二宮町					合計
	部長	企画調整課	保健福祉課	保健予防課	子ども支援課	地域保健担当課	介護保険担当課	障がい福祉課	保険年金課	職員課等	
平塚保健福祉事務所	1	1	4	6							12
平塚児童相談所					1						1
平塚市						22	2	1	1	1	27
大磯町						6					6
二宮町						6				1	7
合計	1	1	4	6	1	34	2	1	1	2	53

管内保健師数の推移



## (6) 継続看護連絡会

看護が必要な住民に対し、継続的な看護が提供できるよう、医療機関と地域との連携を推進しました。また、在宅療養者の感染防止対策の地域連携に取り組みました。

### ア 連絡会・部会・研修会等

月 日	議題及び内容	会 場	出席者数
連絡会 3月1日	1 感染防止対策における地域連携の取組みについて 2 医療と介護の連携の取組みについて 3 災害時要援護者への対応について	平 塚 保 健 福 祉 事 務 所	59
部会 1 回目 6月9日	1 平成27年度の活動内容について 2 活動報告や学会発表について		10
部会 2 回目 11月16日	1 感染症リーダー研修会(2回目)の運営について 2 感染症予防対策相談(無料相談：電話・FAX・メール)について 3 感染症予防対策パンフレットの作成について 4 今後の予定について		7
部会 3 回目 1月15日	1 平成25年度～平成27年度の事業評価および28年度の活動について 2 平成27年度 感染症対策リーダー研修会について 3 「社会福祉施設等の感染症対策チェックリスト」について 4 今後の予定について		11
講習会 6月26日	平成27年度港地区・太洋中学校災害対応講習会 ＝要援護者の支援を学ぶ＝ 平塚市立太洋中学校、港地区町内福祉村より講師依頼 中学1年生を対象に「けがの手当」についての講義と実技体験を実施	平 塚 市 立 太 洋 中 学 校	342
感染対策リー ダー研修会 1 回目 7月31日	1 オリエンテーション 2 保健予防課からの情報提供 3 講話「社会福祉施設・介護保険事業所における感染症対策マニュアル」とは 4 情報交換とまとめ「私の施設の感染症マニュアル。 ～現場で感染症に対応するときの課題～」	平 塚 保 健 福 祉 事 務 所	22
感染対策リー ダー研修会 2 回目 11月26日	1 オリエンテーション 2 出前ラウンドを体験して 3 講話「あなたの職場の感染症対策マニュアルを再点検しよう」 4 情報交換とまとめ「感染症マニュアルについて取り組んだこと」		24
感染症予防 研修会 6月25日	【基礎編】 施設、在宅サービスで気をつけたい感染症の予防と発生時の対応	平 塚 保 健 福 祉 事 務 所	88
感染症予防 研修会 9月17日	【対策編】 施設、在宅サービスで気をつけたい感染症の予防と発生時の対応		49
中郡在宅看護 連携研修会 8月31日	1 共催者講演 在宅における薬剤管理 2 活 動 紹 介 平塚保健福祉事務所管内における感染管理認定看護師の活動について 3 研 修 在宅、施設における感染管理について 4 グループワーク	東 海 大 学 大 磯 病 院	104

イ 感染管理認定看護師による電話相談対応

相談件数 10件

ウ 出前ラウンド 9件

依頼のあった平塚保健福祉事務所管内の社会福祉施設に対し、平塚保健福祉事務所管内の感染管理認定看護師と保健福祉事務所の医師及び保健師が出前ラウンドを行いました。

月 日	時間	内 容	講 師	会 場	出席者数
9月15日	14:00 ～ 16:30	感染症予防について(標準予防策、インフルエンザ対策、ノロウイルス対策、疥癬対策、嘔吐物の処理等)	感染管理認定看護師・当所保健師	あさひの郷	6
9月28日	14:00 ～ 16:30			サニーライフ平塚御殿	6
10月2日	14:00 ～ 16:00			貴峯荘	3
10月5日	14:00 ～ 16:00			シニアフォレスト湘南平塚	4
10月13日	14:00 ～ 16:00			ローズヒル・つちやホーム	8
10月16日	9:30 ～ 11:30		当所医師・保健師	エリザベス・サンダース・ホーム	3
10月21日	13:30 ～ 16:00		感染管理認定看護師・当所保健師	ソーレ平塚	3
10月29日	14:00 ～ 16:00			平塚ふじみ園	11
11月9日	13:30 ～ 15:15			進和やましろホーム	2

### 3 栄養・食生活対策

＜保健福祉課＞

個々のニーズに対応した問題及び地域社会に共通した課題等、生涯を通じた健康づくりのため、栄養・食生活改善の充実強化、食環境づくりの整備さらに各種関係機関との連携や基盤整備を図ることを目的として、地域食生活対策推進協議会の開催、栄養表示の指導、特定給食施設の指導等を実施しました。

#### (1) 地域食生活対策推進協議会

働く人の生活習慣病予防推進を目的に、地域食生活対策推進協議会及び部会を開催しました。関係機関の連携による効果的な食環境整備や働く人への直接的な支援方法等について検討しました。

月 日	内 容	会 場	出席者数
協議会 2月29日	1 働く人の健康づくり支援事業について (1) 働く人の健康づくり支援事業概要(部会報告含む) (2) 相談事業実施報告 2 働く人の健康づくりの取組みの今後の展開について 3 その他	平塚保健福祉事務所	17
部会 12月14日	1 働く人の健康づくり事業について ～H26年度地域食生活対策推進協議会報告～ 2 働く人への直接的支援方法について ～職域と地域との連携を目指した支援体制、内容～ 3 その他		10

#### (2) 広域的・専門的栄養改善活動

生活習慣病予防の普及啓発を図るとともに、慢性疾患や個別性の高い長期療養者の生活の質を高めることを目指し、栄養指導教室や相談事業等を実施しました。

ア 専門的栄養指導・食生活支援事業

個別栄養指導及び訪問栄養指導

疾 病 名 等	実 人 数	延 人 数	(再掲)	備 考
			訪問件数	
糖 尿 病 合 併 症	8	14		
肥質異常症・肥満合併症	3	3		
腎 臓 疾 患	2	2		
心 臓 病	1	2		
難 病	4	4		
障 害 児 ・ 者	1	1		
が ん	1	1		
ハ イ リ ス ク 児	3	6		
そ の 他 ( 母 子 に つ い て )	2	2		乳幼児の食生活について
そ の 他 ( 食 事 に つ い て )	13	13		食生活に関する一般的なことについて
合 計	38	48	0	

イ 栄養・食生活対策推進事業

事業名・教室名	内 容	対 象	集団指導		個別指導
			延回数	延人数	延人数
職域等と連携した生活習慣病予防対策	食生活と健康	管内事業所従事者(新入社員)	4	123	
栄養・食生活対策担当者研修会	食品表示基準制度における栄養表示について	食生活改善推進員	1	79	
合 計			5	202	0

ウ 栄養表示適正化推進事業

食品表示法に基づく食品表示基準制度、健康増進法に基づく特別用途食品の普及啓発と活用促進及び同法に基づく食品の健康保持増進効果に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を図るため、講習会及び個別相談等を実施しました。

(ア) 普及啓発講習会

対 象	回 数	延人数
事 業 者	14	1,001
消 費 者	3	129
その他(出前講座など)	2	41
合 計	19	1,171

(イ) 事業者に対する表示適正化指導

事業者に対する表示適正化指導（健康増進法）

区分	内容	健康増進法			合 計
		特別用途食品	特定保健用食品（再掲）	虚偽誇大表示	
事前相談・指導	件 数				0
	延回数				0
適正化指導 (改善指導)	件 数			1	1
	延回数			2	2
	改善確認数				0
備考	改善指導内訳：事業者相談 1				

事業者に対する表示適正化指導（食品表示法）

区分	内容	食品表示法						合 計	
		栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品		
		加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品		生鮮食品
事前相談・指導	件 数	9	1					10	
	延回数	9	1					10	
適正化指導 (改善指導)	件 数	1						1	
	延回数	1						1	
	改善確認数							0	
備考	改善指導内訳：衛生監視 1、事前相談 1								

### (3) 特定給食等指導事業

健康増進法に基づき、給食施設の栄養管理の実施について、必要な指導、助言を行うとともに、利用者や職員等の健康に関する知識の普及や健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しました。

#### ア 特定給食施設等講習会

##### (ア) 全体講習会の開催状況

月 日	内 容	対 象	参 加 施設数	参加者数
5月14日	「安全な給食提供のための実践」 講師 当所食品衛生課 食品衛生監視員	特定給食施設 小規模特定給 食施設の管理 者、調理師、 調理員等、地 域活動栄養士	116	136
6月3日	「日本人の食事摂取基準(2015年版)の考え方と その活用」 講師 神奈川工科大学応用バイオ科学部 栄養生命学科 教授 松月 弘恵	特定給食施設 小規模特定給 食施設の管理 者、管理栄養 士、栄養士 等、地域活動 栄養士	102	118

※ 会場はすべて平塚保健福祉事務所

(イ) 種別講習会の開催状況

月 日	内 容	対 象	参 加 施設数	参加者数
11月 6 日	「施設にあった栄養管理をするために～どう何を考えるか～」 講師 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター 栄養管理科 科長 中田 恵津子	病院・老人保健施設・老人福祉施設・児童福祉施設・社会福祉施設・有料老人ホーム等の管理栄養士・栄養士等	37	42
12月 3 日	「社員食堂から始める企業の健康経営」 講師 栄養サポートネットワーク合同会社 代表 安達 美佐	事業所・寮の管理者、健康管理部門担当者、栄養士、調理師等	15	24
1 月14日	「食品と放射線の今～自信を持って給食を提供するために～」 講師 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究センター 放射線生物作用研究ディビジョン長 小林 泰彦	学校・児童福祉施設等の管理栄養士・栄養士等	22	24
3 月15日	「ひばりが丘学園の食事～利用者の QOL の向上を目指した食支援～」 講師 ひばりが丘学園 管理栄養士 中島 都	児童養護施設の管理栄養士・栄養士等	3	3

※ 会場はすべて平塚保健福祉事務所

イ 給食施設個別指導

給食施設に対し、個別指導、相談を実施しました。

			管理栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない施設	
			施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指 定 施 設 ①	学 校	01								
	病 院	02			5	5				
	介 護 老 人 保 健 施 設	03								
	老 人 福 祉 施 設	04								
	児 童 福 祉 施 設	05								
	社 会 福 祉 施 設	06								
	事 業 所	07	5	7	1	1				
	寄 宿 舎	08								
	矯 正 施 設	09								
	自 衛 隊	10								
	一 般 給 食 セ ン タ ー	11								
	そ の 他	12								
		計		5	7	6	6	0	0	0
1 回 3 0 0 食 以 上 又 は 1 日 7 5 0 食 以 上 ②	学 校	01	7	7	2	2	3	3	2	2
	病 院	02								
	介 護 老 人 保 健 施 設	03								
	老 人 福 祉 施 設	04								
	児 童 福 祉 施 設	05								
	社 会 福 祉 施 設	06								
	事 業 所	07					1	1		
	寄 宿 舎	08								
	矯 正 施 設	09								
	自 衛 隊	10								
	一 般 給 食 セ ン タ ー	11								
	そ の 他	12								
		計		7	7	2	2	4	4	2
1 回 1 0 0 食 以 上 又 は 1 日 2 5 0 食 以 上 ③	学 校	01	1	1			2	2		
	病 院	02	1	1	1	1				
	介 護 老 人 保 健 施 設	03	2	2	3	3				
	老 人 福 祉 施 設	04	6	6	4	4			1	1
	児 童 福 祉 施 設	05	5	10			18	18	10	10
	社 会 福 祉 施 設	06	3	3	1	1				
	事 業 所	07	3	4			7	7	6	6
	寄 宿 舎	08	1	1						
	矯 正 施 設	09								
	自 衛 隊	10								
	一 般 給 食 セ ン タ ー	11								
	そ の 他	12					1	1	1	1
		計		22	28	9	9	28	28	18
そ の 他 の 給 食 施 設	学 校	01								
	病 院	02			3	3				
	介 護 老 人 保 健 施 設	03			1	1				
	老 人 福 祉 施 設	04	5	7	4	4	2	4		
	児 童 福 祉 施 設	05	4	5			3	3	5	5
	社 会 福 祉 施 設	06	2	2	1	1	3	3	3	3
	事 業 所	07	2	2	2	2	1	4	15	16
	寄 宿 舎	08							5	5
	矯 正 施 設	09								
	自 衛 隊	10								
	一 般 給 食 セ ン タ ー	11								
	そ の 他	12	3	3	1	1	4	3	9	9
		計		16	19	12	12	13	17	37
合 計			50	61	29	29	45	49	57	58

#### (4) 市町支援

- ア 企画・業務支援 11回  
イ 管内食生活改善業務連絡会議 2回

#### (5) 人材育成

地域における食生活改善活動の推進を図るため、人材育成及び活動支援等に努めました。

##### ア 地域活動栄養士研修会

月 日	内 容	講 師	参加者数
6月3日	「日本人の食事摂取基準(2015年版)の考え方とその活用」	神奈川工科大学応用バイオ科学部栄養生命学科 教授 松月 弘恵	8

※ 特定給食施設等講習会と併せて実施

##### イ 管理栄養士課程実習生指導

区 分	コース	学生数	期 間
県立保健福祉大学	1	4	5月11日～5月15日
鎌倉女子大学	1	3	6月1日～6月5日
文教大学	1	2	9月7日～9月11日
関東学院大学	1	3	2月1日～2月5日
相模女子大学	1	4	2月22日～2月26日
合 計	5	16	

##### ウ 地区組織等の育成

区 分	指導回数	延人数
食生活改善推進員リーダーの育成	13	257
栄養士会	13	117
合 計	26	374

#### (6) 地域保健活動推進研修事業

地域において食育及び栄養・食生活対策を推進する市町及び関係機関・団体等の栄養士等を対象に研修等を実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加者数
1月14日	「食品と放射線の今～自信をもって給食を提供するために～」	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究センター 放射線生物作用研究ディビジョン長 小林 泰彦	3

※特定給食施設等講習会（種別講習会）と併せて実施

## 4 歯科保健

＜保健福祉課＞

「8020達成」（80歳で自分の歯が20本以上）を目標として、う蝕予防のために検診・指導や普及啓発を行い、生活習慣病予防等の全身の健康という視点から、歯間清掃用具の普及に取組み、歯及び口腔の健康づくりを推進するために「8020運動推進員」の育成を行いました。

また、疾病・障害がある児への対策については、歯科疾患予防や摂食機能発達支援等を実施しました。

さらに、地域の歯科保健推進のため、「歯及び口腔の健康づくり推進委員会」を開催し、地域での歯科保健の課題の共有、検討、情報交換を行いました。

### (1) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

月 日	内 容	会 場	出席者数
3月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>管内市町3歳児歯科健診状況の推移</li> <li>平成27年度管内歯科保健事業の実施状況（評価）と今後の方向性</li> <li>8020運動推進員養成事業について</li> <li>地域口腔ケア連携推進事業について</li> </ul>	平塚保健福祉事務所	委員 13 事務局 6

### (2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町との連携の中で、重度う蝕傾向にある幼児を早期に把握し、予防を図るための定期検診、指導、予防処置を実施しました。

ア 歯科検診、予防処置等の実施状況

開催回数	受診者数			予防処置者数（延人数）			
	初診	再診	合計	フッ化物塗布	フッ化物液磨き フッ化物洗口	う蝕進行抑制剤塗布	合計
58	69	261	330	288		18	306

イ 初診者の把握経路

市 町 事 業				保健福祉事務所事業	合計
1歳6か月児	2歳児	3歳児	その他		
33	23		13		69

ウ 初診者のう蝕り患状況

把握事業名	受診者数	う 蝕 の 状 況			対 処 分 類			
		う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし	非ハイリスク児	リスク解消児	ハイリスク児	
							保健福祉事務所継続	その他
1歳6か月児健診	33	8	11	14		1	30	2
2歳児歯科健診	23	3	7	13		5	15	3
3歳児健診								
その他	13	1	4	8	1	1	11	
保健福祉事務所事業								
合計	69	12	22	35	1	7	56	5

### (3) 障害児者等歯科保健事業

歯科疾患にかかりやすく、重症化しやすい障害児者に対し、検診、保健指導、予防処置を実施し、また、歯科医療機関へ1人紹介しました。さらに、摂食・嚥下機能の発達を促すために摂食機能相談を実施しました。

ア 歯科検診、予防処置等の実施状況

開催回数	受診者数		内容 (延人数)				
	実人数	延人数	歯科検診	予防処置	歯科保健指導	生活・食生活指導	摂食指導
54	43	110	105	89	104	2	5

イ 年齢別受診状況

区分	6歳以下	7～19歳	20歳以上	合計
初診	17			17
再診	75	18		93

### (4) 歯周病予防対策事業

歯周病予防に効果的なセルフケア対策として、歯間部清掃用具の正しい使用方法等について、実技指導を行いました。なお、歯ぐきの検診については、管内の1市2町が妊(産)婦歯科検診を行っているため、当所では行っていません。

対象	開催回数	参加者数
大磯町4か月児健診参加者(保護者)	6	179
二宮町1歳児歯科相談参加者(保護者)	6	142
合計	12	321

### (5) 歯の健康づくり事業

子どもから高齢者まで全ての世代に共通し、県民自らが取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」の普及を行い、口腔機能の維持向上をはじめとした、県民の主体的な歯及び口腔の健康づくりを推進しました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	老人	その他	不明	合計
普及人数	297		217		30		544

### (6) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

ア 訪問状況

実人数	訪問者数						従事者数(延人数)	
	延人数						歯科医師	歯科衛生士 訪問歯科衛生士
	6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	合計		
8	8	8			1	17	17	17

イ 疾患別状況

区分	慢性疾患児	特定疾患者	脳血管障害 後遺症者	認知症疾患者	その他	合計
平塚市	4(7)					4(7)
大磯町						0(0)
二宮町		1(1)				1(1)
合計	4(7)	1(1)	0	0	0	5(8)

※ ( ) 外は実人数、( ) 内は延訪問回数

## (7) フッ化物洗口普及啓発事業

4歳以上の未就学児を主な対象として、かかりつけ歯科医での定期歯科検診と指導、かかりつけ薬局での薬剤の購入を併せた、地域での「家庭内フッ化物洗口」の普及啓発を実施しました。

区 分	回 数	参加者数
保育所、幼稚園保護者説明会	1	11

## (8) 人材育成

地域で歯科保健を担っていく人材の育成を行いました。

### ア 在宅歯科衛生士研修（保健衛生研修）

月 日	内 容	講 師	対 象	会 場	参加者数
11月2日	発達障がい児の摂食嚥下機能獲得のために	神奈川歯科大学口腔科学講座 障害者歯科特任講師・ニュー タウンはぐくみ歯科 副院長 松澤 直子	平塚保健福祉事務所・ 秦野センター管内の在宅 歯科衛生士等	平塚保健福祉事務所	36

### イ 8020運動推進員育成研修

月 日	内 容	講 師	対 象	会 場	参加者数
11月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「健口体操の基本と効果的な媒体の活用について」</li> <li>今日から使える健口体操の媒体（舌体操の媒体）づくり</li> <li>先輩8020運動推進員の活動報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯科衛生士 伊東 裕子</li> <li>8020運動推進員</li> </ul>	8020運動推進員	平塚保健福祉事務所	7
12月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>「楽しく元気に健口体操（プロの展開方法を体験しよう）」</li> <li>私たちができる健口体操の普及方法を習得しよう（実習）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康運動指導士 原 眞奈美</li> </ul>			8

### ウ その他

事 業 名	開催回数	延参加者数
管内歯科保健事業従事歯科衛生士連絡会	3	21
平塚地域歯科衛生士の会「歯みんぐ」支援	8	53
8020運動推進員活動支援	1	1

### (9) 地域口腔ケア連携推進事業

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画における「人材の育成」及び「歯科保健医療提供体制の充実」を図る中で、病院を起点とした地域における口腔ケア連携を推進するため、病院の看護職員が行う日常の口腔ケアに関する知識及び技術に関する支援（助言・指導・研修）を行いました。

併せて、地域の歯科衛生士の技術向上を図り、地域の歯科衛生士会と病院との連携がなされるよう、これらの者に対する研修も行いました。

ア 院内研修（集団講習会） （延べ人数）

実施回数	受講者数	研修受講 歯科衛生士数	当所従事者数		外部講師	
			歯科医師	歯科衛生士	歯科医師	歯科衛生士
3	15	2	3	3	2+4	1

※ 有償＋無償

受講者の職種別内訳 （延べ人数）

医 師	看護師	准看護師	看護助手	介護職	(管理)栄養士	言語聴覚士	作業療法士	その他
	7	2		6				

イ ベッドサイドにおける口腔ケアの助言・指導 （延べ人数）

実施回数	ケース数	受講者数					講 師			
		病院職員				地 域 歯科衛 生 士	当 所		外 部	
		看 護 師 長	支 援 看護職	見 学 看護職	その他		歯 科 医 師	歯 科 衛生士	歯 科 医 師	歯 科 衛生士
6	31	1	12		5	3	6	6	3+4	2

※ 有償＋無償

### (10) その他の事業

事 業 名	対 象	開催回数	検診・保健 指 導 数
歯と口の健康週間行事	住民（平塚市）	2	75
平塚地区労務安全衛生大会	企業の担当者	1	17
歯科健康教育（依頼講習）	児童養護施設職員	2	18
特定疾患患者と家族のつどい	指定難病患者及びその家族	1	9
電話相談等	住民		13

## 5 母子保健

### <保健福祉課>

慢性疾患により、成長発達等の課題が予測される児や、療育上の困難が予測される児と保護者を対象に、訪問指導や交流会等を実施しました。

また、地域における母子保健事業の円滑な推進を図るため、管内市町との連絡調整を実施するとともに、関係機関で構成する「母子保健委員会」を開催しました。

さらに、児童虐待の予防のために、地域の関係機関と連携体制を構築する「周産期からの児童虐待予防事業」を実施しました。

### (1) 母子保健委員会

保健福祉事務所及び市町が実施する母子保健事業及び児童福祉事業の課題や実績の評価を行い、関係機関との連絡調整を図る目的で母子保健委員会を開催しました。

月 日	内 容	会 場	出席者数
委員会 2月25日	・平成27年度及び平成28年度の母子保健事業及び児童福祉事業について ・周産期からの児童虐待予防についての各機関の取組みと課題について	平塚保健福祉事務所	25
部 会 5月26日	・平成27年度母子保健事業について ・周産期からの児童虐待予防事業の各機関の取組みと連携の課題について	平塚保健福祉事務所	16
部 会 12月7日	・管内の母子保健統計 ・周産期からの児童虐待予防事業の各機関の取組みと連携の課題について ・平成27年度母子保健事業について	平塚保健福祉事務所	13

### (2) 養育支援事業

養育上の課題を持つ児及び保護者を対象に、児の健やかな発育・発達を促進させ、併せて養育環境を整えることを目的に実施しました。

また、児童虐待を予防するため、育児不安や精神疾患を抱える妊産婦に対し、周産期医療機関、市町、児童相談所及び当所が連携し、周産期から地域全体で児童虐待予防に対する取り組みを推進しました。

#### ア 訪問指導

実人数	延人数
18	33

#### イ 個別相談（保健師による電話相談・面接等）

実人数	延人数
187	402

ウ 保健指導教室等

教室名	月 日	内 容	講 師	対 象	参加者数
口唇口蓋裂のお子さん と保護者の交流会	6月18日	「口唇口蓋裂のお子さん のことばの話」	東海大学医学部附属病院 形成外科 言語聴覚士 作間 裕子	口唇口蓋裂のお さんとお子さん の保護者	15
	9月11日	「先輩ママのお話」と交 流会	にじの会 代表者		11
	12月8日	「口唇口蓋裂のお子さん の最近の治療の話」と交 流会	東海大学医学部附属病院 形成外科 准教授 赤松 正		18
医療的ケアが必要なお さんとの交流会	7月22日	講演会 「おうちでできる！発達 を促す遊び」	総合療育相談センター 理学療法士 今井 真紀	在宅で医療的ケアが 必要なお子さん、そ の保護者、その他希 望者	16
	9月29日	先輩ママのお話を聴いて みませんか？	医療的ケアが必要なお子 さんのお母さん		9
小児慢性特定 疾病講演会	12月11日	小児がん～最新の治療と 退院後の生活・晚期症候 群と付き合い合っていくた めに～	東海大学医学部附属病院 細胞移植再生医療科 准教授 矢部 普正	小児がんの家族、関 心のある方	14

エ 周産期からの児童虐待予防事業

(ア) 周産期リスクアセスメントシート及び養育支援結果報告票の進行管理

	合計	医療機関→市町	市町→医療機関
周産期リスクアセスメントシート	81	61	20
養育支援結果報告票	52	48	4

(イ) 平成27年度妊娠・出産支援体制づくり事業 児童虐待防止研修会

月 日	内 容	会 場	参加者数
12月3日	情報提供「平塚市民病院の児童虐待防止への関わりについて」 講師 平塚市民病院退院支援・医療相談室 藤田 サヤカ 講演 「児童虐待の早期発見のために～医療機関が行う子ども の観察ポイント～」 講師 認定NPO法人チャイルドファーストジャパン 理事長 山田 不二子	平塚市民 病 院	56

※平塚市医師会小児科部会・保育園部会、平塚市民病院児童虐待防止委員会と共催

### (3) 思春期保健事業（個別相談）

思春期における心身の成長発達に関する問題等に対処するため、個別相談を行いました。

区分	人数	相談方法			相談者(延)				相談内容(延)								事後指導(延)									
		電話	面接	計	本人	父母	その他	計	身体	性	妊娠	結婚	病	友	家	学	その他	計	助言指導	面接継続	継続	他機関紹介	受診勧奨	その他	計	
男	8	8		8	5	1	2	8	5	2						2	1	2	12	5			2	1		8
女	2	2		2	1		1	2	2	1								1	4	1				1		2
合計	10	10	0	10	6	1	3	10	7	3	0	0	0	0	2	1	3	16	6	0	0	2	2	0	10	

### (4) 生涯を通じた女性の健康相談事業

思春期から更年期に至る女性がその健康状態に応じた的確に自己管理ができるように、個別相談を行いました。

相談方法			相談回数		相談者	
電話	面接	その他	1回	2回以上	本人	その他
16			14	2	13	3

区分 年代	相談内容(延)											事後指導(延)							
	妊娠	避妊	不妊	性	メンタルケア	婦人科疾患	更年期	泌尿器	その他	計	望まない妊娠(再掲)	助言	専門相談	電話継続	訪問継続	他機関紹介	医療機関紹介	その他	計
10歳代																			0
20歳代					1					1		1							1
30歳代																			0
40歳代	1			1	1					3		3							3
50歳代						1	1			2		2							2
60歳以上						1			5	6		6							6
不明	4									4	1	1				3			4
合計	5	0	0	1	2	2	1	0	5	16	1	13	0	0	0	3	0	0	16

## (5) 小児医療援護

### ア 小児慢性特定疾病医療給付

国が指定した14疾患群704疾病に該当し、一定の認定基準に満たしている方に対して、その治療に係る医療費に係る医療費の一部を助成します。

区分	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	合計
平塚市	22	14	3	21	40	10	15	4	3		8	8	1		149
大磯町	1	1		2	7				1						12
二宮町	1	1		3	4			1	1		2	1			14
合計	24	16	3	26	51	10	15	5	5	0	10	9	1	0	175

※平成28年3月31日現在認定している受給者数

### イ 療育の給付

18歳未満の児童で結核にかかっている者のうち、その治療が特に長期間を要し、医師が指定療育機関において入院を認めた場合、その治療に係る医療費の一部を助成します。

## (6) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

不妊治療のうち、医療保険が適用されず高額な医療費がかかる体外受精及び顕微授精について、治療に要する費用の一部を助成することにより、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に実施しました。

また、国において、平成27年度補正予算が平成28年1月20日に成立し、初回の助成額拡充及び男性不妊治療の助成を拡大しました。

区分	申請件数	助成件数
平塚市	302	305
大磯町	34	34
二宮町	17	17
合計	353	356

※ 1回の申請で複数回分の助成を申請する場合がありますため、申請件数と助成件数は異なります。

## 6 職域保健

### <企画調整課>

二次保健医療圏域における地域保健と職域保健を担う組織の有機的連携により、壮年期の勤労者の健康を向上させ、生涯を通じた継続的な健康管理を支援することを目的に、平成20年度、「湘南西地区保健医療福祉推進会議」に「地域・職域連携推進専門部会」を設置し、その下にワーキンググループを置きました。

また、ワーキンググループの企画による研修会、事業所等を対象とした健康教育を実施しました。

### (1) 地域・職域連携推進専門部会

#### ア 専門部会

月 日	内 容	会 場	出席者数
8月6日	1 部会長及び副部会長の選任について 2 平成26年度地域・職域連携推進事業実施結果について 3 平成27年度地域・職域連携推進事業実施計画について 4 「若い世代から働き盛りの健康力アップ事業」について 5 その他	平塚保健福祉事務所	9

#### イ ワーキンググループ

月 日	内 容	会 場	出席者数
9月7日	1 「若い世代から働き盛りの健康力アップ事業」について 2 メンタルヘルス対策について 3 意見交換 4 その他	平塚保健福祉事務所	25
2月29日	1 平成27年度地域・職域連携推進事業実施結果について 2 平成28年度地域・職域連携推進事業実施計画案 3 「若い世代から働き盛りの健康力アップ事業」に係る平成27年度実施状況及び平成28年度の実施計画案について 4 意見交換	平塚保健福祉事務所	23

## (2) 働く人のメンタルヘルス研修会

月 日	内 容	会 場	参加者数
12月8日	講演「ストレスチェック制度の導入を踏まえて」 1 ストレスチェック制度の概要について 講師 平塚労働基準監督署 安全衛生課長 田代 克也 2 ストレスチェック制度の活用と実際の事例について 講師 労働衛生コンサルタント事務所 Y・カノン代表 矢崎 麻純	平塚保健 福祉事務 所	52
2月1日	講演「職場における職場不適合症への対応」 講師 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立精神 医療センター 名誉所長 岩間 久行	平塚保健 福祉事務 所	44

## (3) 健康教育等

ア 神奈川労務安全衛生協会平塚支部地区会における健康教育

テーマ「オトナの食育～生活習慣病予防と重症化予防のために～」

月 日	講 師	対 象	地区名	会 場	参加者数
6月16日	当所保健師・ 栄養士	安全衛生担当 者（統括安全 衛生管理者・ 衛生管理者・ 現場の課長 等）	八幡2	東八幡工業団地組合会館	12
6月19日			神田1・2	けいあいびる平塚	19
6月26日			北1・2	第一三共ケミカルファーマ 平塚事業所	10
6月29日			八幡1	けいあいびる平塚	9
7月1日			大磯・二宮	二宮工業団地内組合会館	5
7月2日			中央・東・南	日産車体	16
7月6日			西1・2、馬入	けいあいびる平塚	20

イ 全国労働衛生週間平塚地区促進大会、平塚地区安全衛生大会

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
9月4日	健康情報コーナーの設置 1 働く人の健康に関する〇×クイズ 2 健康測定コーナー（血圧、体脂肪、肺年齢） 3 歯周病予防コーナー（歯間清掃用具の説明）	当所保健 師・栄養 士・歯科 医師・歯 科衛生 士等	平塚市 中央公民館	延べ113

ウ 若い世代から働き盛りの健康力アップ事業

月 日	講 師	対 象	会 場	参加者数
10月30日	当所保健師	各社従業員	株式会社 三和ケミカル	24
11月26日			株式会社 横浜ドラム製造所	55
2月26日			横浜ゴム株式会社平塚製造所	50

エ かながわ労働センター湘南支所主催街頭労働相談会へ参加

月 日	内 容	講 師	会 場	配布数
11月6日	健康に関する普及啓発冊子等を配布及び説明	当所保健師	平塚駅構内	30

## 7 認知症疾患対策

＜保健予防課＞

認知症疾患対策として、相談事業、訪問指導事業、地域包括支援センター等の関係者が抱える処遇困難事例の検討会や研修会、健康教育、徘徊高齢者SOSネットワークシステム等の事業を実施しました。

### (1) 認知症疾患相談事業

本人、家族、地域包括支援センター職員等からの相談に応じています。

区分	延件数	実件数	相談方法				相談内容(延)						
			電話	面接	訪問	その他	疾病一般	問題行動	治療関係	看護介護	入院	介護サービス	その他
定例相談	16	16		13	3		11	8	4	2	1	1	3
随時相談	126	56	117	8		1	39	54	8	7	1	17	47
合計	142	72	117	21	3	1	50	62	12	9	2	18	50

### (2) 認知症疾患訪問指導事業

居住地域の地域包括支援センター職員との同行訪問も多くなっています。

区分	訪問数						年齢別						
	男		女		計		40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	合計
	実数	延数	実数	延数	実数	延数							
件数	3	6	3	4	6	10			2	5	3		10

### (3) 処遇困難事例検討事業

関係機関の職員を対象に事例検討会と研修会を実施しました。また、平塚市において実施された高齢者虐待防止ネットワーク協議会に出席しました。

#### ア 研修会

月日	内容	講師	対象	会場	参加者数
7月2日	認知症看護認定看護師が伝える認知症ケアの工夫	東海大学大磯病院 認知症看護認定看護師 鷹嘴 亜里	管内高齢者保健福祉担当職員、地域包括支援センター職員、居宅介護支援事業所職員等	平塚保健福祉事務所	78
10月26日	認知症の訪問診療～地域の支援者が知っておきたいこと～	湘南いなほクリニック 院長 内門 大丈			72
3月7日	認知症と運転の問題について考える	NPO法人高齢者安全運転支援研究会 主任研究員 並木 靖幸 主任研究員 平塚 喜之			63

## イ 家族会支援

月 日	内 容	参加機関等	会 場	参加者数
12月22日	平塚市介護の会 「はまゆう」	介護者 等	平塚保健福祉事務所	23
2月4日	「認知症介護者 平塚・二宮・大 磯のつどい」	認知症の人と家族の会神奈川県支 部職員、平塚市社会福祉協議会、 居場所ほのぼの 等	平塚市役所	16

## (4) 健康教育

月 日	内 容	対 象	場 所	参加者数
12月22日	コグニサイズと認知症 についてのミニ講義	平塚市介護の会 「はまゆう」会員	平塚保健福祉事務所	21

## (5) 徘徊高齢者SOSネットワークシステム

### ア ネットワークの利用状況

区 分	平塚市	大磯町	二宮町	管外（広域調整）	合 計
探索依頼	1			73	74
身元探索依頼				15	15

### イ 事前登録状況（平成28年3月31日現在）

平塚市	大磯町	二宮町	合 計
118	25	9	152

## 8 メンタルヘルス

### <保健予防課>

地域住民のニーズに迅速に対応する精神保健福祉相談支援を実現するため、所内体制及び関係各機関との連携を強化し、管内の相談支援体制の向上に努めてきました。

また、一次予防に重点を置いた地域住民向け講演会、健康教育及び企業向け研修会の実施、自殺防止対策として関係機関向け人材育成研修会の実施等、精神障害者施策からメンタルヘルス対策の推進まで、幅広い事業展開を図りました。

### (1) 地域精神保健福祉関係会議

幅広い精神保健福祉関係機関の協力を得て開催しました。精神障害者施策及びメンタルヘルス対策について協議し、関係各機関との連携充実を図っています。

#### ア 地域精神保健福祉連絡協議会

月 日	内 容	会 場	出席者数
2月9日	1 平塚保健福祉事務所精神保健福祉事業報告 2 市町精神保健福祉事業報告 3 地域移行・地域定着に向けた各機関の取り組み	平 塚 保 健 福 祉 事 務 所	19

イ その他会議

月 日	名 称	内 容	出席者数
11月 4 日	地域医療福祉連絡会	1 入院の長期化を防ぐための取り組みについて 2 在宅生活をささえるための訪問支援	15
年 5 回	ケース会議	ケース検討等	20 (助言者を除く)

(2) 精神保健福祉業務統計

ア 相談・訪問、年齢別

区 分		人数	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	
相 談	実人数	把握新	508	1	39	57	88	132	83	62	58	125
		年度新	137									
	再 人 数	1,811		57	121	192	521	520	237	140	23	
	延 人 数	2,456	1	96	178	280	653	603	299	198	148	
訪 問	実人数	把握新	8		5	8	16	24	16	17	13	
		年度新	91									
	再 人 数	217		6	5	29	27	83	38	29		
	延 人 数	316		11	13	45	51	99	55	42		

※ 把握新：保健福祉事務所に初めて相談があった者 年度新：過去に相談があり、今年度に入って初回の相談 再：今年度2回目以降の相談

イ 相談種別、問題群

区 分	相談種別 (人)						特定の問題群 (複数選択有) (件)													
	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他	合計	ひきこもり	性格上の問題	こども虐待	家庭内暴力	D V	高齢者虐待	食生活上の問題	障害者虐待	P T S D	ア ド イ ク シ ョ ン	近 隣 苦 情	自殺関連	該当なし	合計
相 談	1,161	978	73	33	211	2,456	98	93	12	158	6	7	7			119	476	90	1,586	2,652
訪 問	154	113	11		38	316	35	10	16	31	1					11	112	24	138	378

ウ 診断名別

(件)

区 分	器質性精神障害	飲酒による精神行動の障害	覚醒剤等他の薬物	統合失調症	気分障害	神経症性障害	生理的障害等	成人の人格・行動障害	心理的発達の障害	小児・青年期の障害	精神遅滞	てんかん	診断保留	異常と認めず	不明・未受診	合計
相 談	9	24	7	117	87	41	4	16	14		12	2	8	11	293	645
訪 問	4	5	3	31	9	3		4	3		6		2	1	28	99

### (3) 普及啓発

#### 研修会

月日	名称	内容	講師	参加者数
8月31日	地域精神保健福祉 人材養成研修	精神障がいのある方の理解と 地域での生活	当所福祉	14
9月25日	(対象：民生委 員)	精神障がいの方の支援につ いて	当所福祉	12
2月1日	働く人のメンタル ヘルス研修会	職場における職場不応症への 対応	地方独立行政法人 神奈 川県立病院機構 神奈川 県立精神医療センター 名誉所長 岩間 久行	44

### (4) 団体等支援

団体名等	支援内容	支援回数
湘南あゆみ会	総会出席等	2
湘南平塚断酒新生会	一般酒害相談研修会	2

### (5) 家族支援

区分	月日	内容	講師	参加者数
精神 保健 家 族	10月2日	統合失調症の理解	医療法人研水会 平塚病院 院長 大野 史郎	実34 延59
	10月16日	1 体験発表 2 本人が使える制度について 3 精神保健福祉サービスの紹介	1 ピアサポーター 2名 2 平塚市障がい福祉課 精神保健福祉士 西戸 真友子 3 ほっとステーション平塚 施設長 村田 剛	
	10月30日	家族会の活動紹介、家族から の体験談等	湘南あゆみ会 世話人代表 谷田川 靖子 世話人 鶴殿 満 世話人 小泉 智子	
	合計 1コース (3回)			
う つ 病 教 室	7月10日	うつ病とその治療	医療法人社団清風会 富士見台病院 院長 樋口 誠逸	実13 延22
	7月24日	家族の対応について①講義	うつ家族コミュニティふらっと 会長 森 千秋	
	8月7日	家族の対応について②グループ ワーク	うつ家族コミュニティふらっと 会長 森 千秋 スタッフ 清水 佳織	
	合計 1コース (3回)			

※ 主催：平塚保健福祉事務所 共催：平塚市

### (6) 入院関係等事務

#### ア 精神保健診察

精神保健福祉センター兼務職員として、精神保健診察事務に協力しました。

精神保健福祉法第23条：18件（警察官の通報によるもので、平日の日中対応）

イ 精神科病院実地指導・実地審査（精神保健福祉法第38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

区 分	平塚市	合 計
施設数	2	4(2)

\*（ ）内は、臨時実施再掲

（イ）精神保健福祉法に基づく実地審査（措置入院・医療保護入院者の精神保健指定医による診察）

施設数	審査結果								
	措置入院			医療保護入院			任意入院		
	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要
2	1			9	2				

ウ その他事務（経由事務）

区 分	入 院 届	退 院 届	定期病状報告	合 計
件数	349	358	267	974

**(7) その他の事業・取り組み**

内 容	回 数	協力職員延数
関係機関から依頼のケース会議出席		35
心神喪失者等医療観察法ケア会議出席	7	7
精神障害者地域移行・地域定着支援 個別支援(利用決定、ケア会議)	0	0

**(8) 地域自殺対策緊急強化基金事業**

ア 自殺対策担当者会議・検討会

月 日	内 容	対 象	助 言 者	参加者数
7月30日	地域自殺対策検討会	市町、医療機関 関係者	東海大学医学部専門診療学系 精神科学教授 山本 賢司	13

イ 地域自殺対策人材養成研修事業

（ア）ゲートキーパー養成研修

対 象	講 師	回数	参加者数
一般住民、学生、関係機関職員等	当所保健師、精神保健福祉センター職員	10	318

(イ) その他人材養成研修

月 日	内 容	対 象	講 師	参加者数
7月29日	平成27年度教職員メンタルヘルス講演会	二宮町の小中学校教員、教育委員会職員	当所福祉	36
11月19日	地域における精神保健福祉活動	学生	当所保健師	106
11月25日	地域自殺対策研修会	管内で高齢者の相談に携わる職員	精神保健福祉センター 精神保健福祉総括 桑原 寛	39
12月17日	地域自殺対策研修会	管内で思春期の相談に携わる職員	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター 思春期診療科医長 磯崎 仁太郎	22

ウ 地域自殺対策普及啓発事業

月 日	内 容	場 所	参加者数
9月2日	自殺予防啓発街頭キャンペーン	平塚駅北口及び周辺	1,000
9月14日 ～9月25日	自殺予防週間普及啓発事業	平塚保健福祉事務所、平塚合同庁舎	100
9月30日	自殺予防啓発キャンペーン	二宮町内商業施設	207
10月6日	二宮町こころの健康講座	二宮町生涯学習センター	17
11月15日	湘南にのみやふるさとまつり	二宮町生涯学習センター	415
2月29日 ～3月11日	自殺対策強化月間普及啓発事業	平塚保健福祉事務所、平塚合同庁舎	154

エ その他

月 日	内 容	対 象	場 所	参加者数
10月1日	自死遺族の集い	自死遺族	八幡山の洋館	2
12月3日				1
2月4日				2

## 9 エイズ対策

### <保健予防課>

全国でのH I V感染者やエイズ患者が増加の一途をたどる中、神奈川県においても同様に増加しています。H I V感染者は、限られた感染経路しか持たないことから、適切な予防教育によって感染拡大を防止することが可能です。感染拡大防止のためのエイズ相談、検査体制の充実、並びに関係機関との連携を強化した青少年層への性感染症を含めた予防教育、感染者・患者の人権を尊重し偏見・差別のない地域支援を一層推進します。

### (1) エイズ対策推進会議

月 日	内 容	出席団体 (出席者数)
3月19日	(1) HIV感染者・エイズ患者の発生状況と神奈川県の取り組みについて (2) 平成27年度平塚保健福祉事務所エイズ対策事業実施報告及び平成28年度実施計画について (3) 各機関でのエイズ予防活動の紹介、情報交換	14団体 (16名)

### (2) エイズ相談・検査実施状況

#### ア 年度別エイズ相談・検査実施状況

区 分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
相 談	1,252	1,299	1,189	1,190	1,003
検 査	321	345	335	354	301

#### イ エイズ検査（性・年齢別）実施状況

区分	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	不明	合 計
男	5	81	65	42	20	15		228
女	4	32	28	3	5	1		73
合計	9	113	93	45	25	16	0	301

### (3) イベント検査の実施

世界エイズデーにともなうイベント検査として、通常のH I V即日検査実施日に希望者に梅毒、B型肝炎検査を実施しました。（定員30名）

月 日	受付時間	来所人数	検査人数	検査項目		
				H I V	梅毒	肝炎
12月11日	13:30～15:00	21	21	21	21	20

#### (4) エイズ予防普及事業

##### ア 学校における講演会

青少年を対象に、エイズ・性感染症予防についての知識の普及を図るため、中学校13校、高等学校3校、特別支援学校1校、中等教育学校1校で講演会を実施しました。

No.	月 日	内 容	講 師	学 校 名	参加者数
1	6月23日	エイズ・ 性 感 染 症 予 防	当所保健師	県立平塚工科高等学校	234
2	6月29日		当所保健師	平塚市立神明中学校	166
3	7月21日		当所保健師	県立平塚湘風高等学校	214
4	11月4日		当所保健師	二宮町立二宮中学校	153
5	11月9日		a tulip W.S.C 助産師 張ヶ谷 智子	県立大磯高等学校	289
6	2月17日		当所保健師	県立平塚養護学校	16
7	2月19日		当所保健師	平塚市立金目中学校	97
8	2月24日		当所保健師	二宮町立二宮西中学校	110
9	2月25日		当所医師	平塚市立春日野中学校	127
10	3月1日		当所保健師	平塚市立山城中学校	187
11	3月1日		当所保健師	平塚市立江陽中学校	181
12	3月2日		当所保健師	大磯町立大磯中学校	156
13	3月2日		やちよ助産院 助産師 岩崎 八千代	大磯町立国府中学校 生沢分校	27
14	3月3日		当所保健師	平塚市立浜岳中学校	250
15	3月3日		当所医師	平塚市立旭陵中学校	160
16	3月4日		当所保健師	平塚市立神田中学校	137
17	3月8日		当所保健師	平塚市立土沢中学校	46
18	3月16日		当所保健師	県立平塚中等教育学校	162
合 計					2,712

##### イ キャンペーン活動

月 日	内 容	対 象	場 所	参加者数
4月	検査案内チラシ、 啓発グッズの配布	学生、職員	東海大学湘南キャンパス 神奈川大学湘南ひらつかキャンパス	6,206
6月～7月		県民	神奈川労務安全衛生協会平塚支部地区会における健康教育の会場	100
7月24日		学生、職員、県民	平塚看護専門学校	89
9月7日		県民	地域・職域連携推進専門部会ワーキンググループ会場	25
11月6日		県民	平塚駅街頭労働相談会場	30
10月25日		学生、職員、県民	神奈川大学湘南ひらつかキャンパス	117
11月2日		学生、職員、県民	東海大学湘南キャンパス	94
11月24日 ～12月4日		県民	平塚合同庁舎	200
合 計				6,861

## 10 結核予防

### <保健予防課>

結核は、平成19年4月1日から「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき二類感染症になりました。これにより、医療機関から患者発生届が直ちに提出され、積極的疫学調査等速やかな対応が可能になりました。当所では、結核予防の普及啓発、関係医療機関との連携により、治療中断者を早期に把握するため服薬支援事業を実施し、また、患者家族や接触者の発病予防に取り組みました。

### (1) 診査協議会の開催

感染症診査協議会の開催

(平成27年4月1日から平成28年3月31日)

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第24条に基づく診査件数

区 分	20条	37条の2							
		小計	被用者保険		国民保険		後期 高齢	生活 保護	その他
			本人	家族	一般	退職			
入院勧告件数	40	0							
入院延長件数	47	0							
医療費公費負担 申請件数	87	111	28	2	39		30	12	
承認件数	87	111	28	2	39		30	12	
不承認件数		0							
保留件数		0							

### (2) 結核患者の登録管理状況

ア 登録患者数

年末現在登録患者数

(平成27年12月31日現在)

区 分	総 数	活 動 性 肺 結 核	活 動 性 肺 外 結 核	不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜 在 性 結 核 (別 掲)	
平成24年	122	34	11	77		65	
平成25年	127	20	8	71	28	75	
平成26年	108	19	9	37	43	61	
平成27年	125	35	12	15	63	55	
受 療 別	入 院	14	12	2			
	在宅医療	33	20	8	5	9	
	経過観察	77	3	2	15	46	
	不 明	1			1		
市 町 別	平 塚 市	111	31	11	9	60	47
	大 磯 町	7	2		4	1	4
	二 宮 町	7	2	1	2	2	4
年 齢 別	0～4歳						2
	5～9歳						3
	10～14歳						
	15～19歳	1				1	1
	20～29歳	4			1	3	3
	30～39歳	12	3		1	8	8
	40～49歳	15	4	1	1	9	4
	50～59歳	9	4	2	1	2	8
	60～69歳	24	9	3	2	10	13
	70～79歳	32	8	1	7	16	6
80歳～	28	7	5	2	14	7	

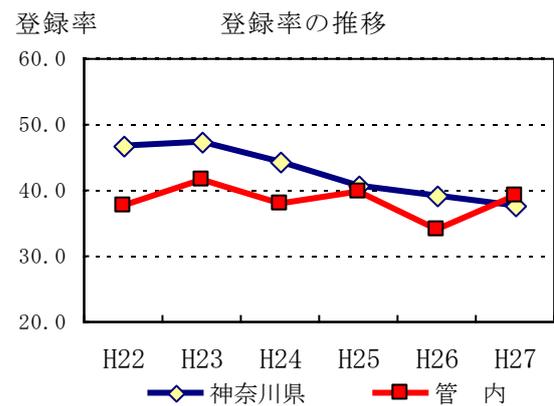
イ 新登録患者数

(平成27年1月1日～12月31日)

区 分	総 数	活 動 性 肺 結 核	活動性肺結核(内訳)			活 動 性 肺 外 結 核	潜在性結 核 (別掲)
			喀痰塗沫 陽性	その他結 核菌陽性	菌陰性・ その他		
平成24年	54	41	18	23		13	33
平成25年	47	33	18	9	6	14	20
平成26年	36	27	12	9	6	9	16
平成27年	53	39	16	11	12	14	17
年 別	0～4歳						
	5～9歳						
	10～14歳						
	15～19歳						
	20～29歳						2
	30～39歳	2	2	1		1	5
	40～49歳	6	5	1	2	2	1
	50～59歳	7	6	2	1	3	2
	60～69歳	13	9	2	4	3	2
	70～79歳	11	8	4	2	2	2
	80歳～	14	9	6	2	1	5

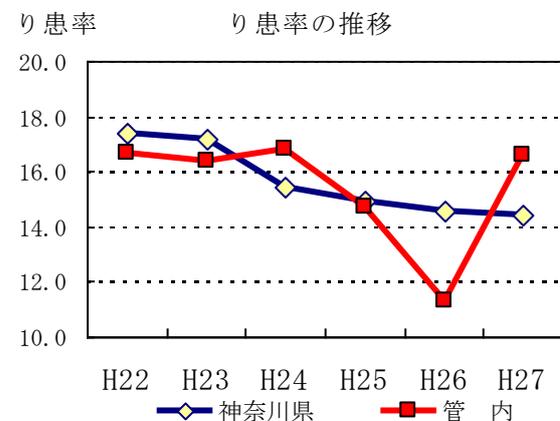
ウ 結核登録率の推移 (対10万人)

区分 年	神奈川県		管 内	
	登録数	登録率	登録数	登録率
平成22年	4,236	46.8	122	37.7
平成23年	4,275	47.2	134	41.5
平成24年	4,008	44.2	122	37.9
平成25年	3,692	40.7	127	39.7
平成26年	3,553	39.0	108	33.9
平成27年	3,426	37.5	125	39.2



エ 結核り患率の推移 (対10万人)

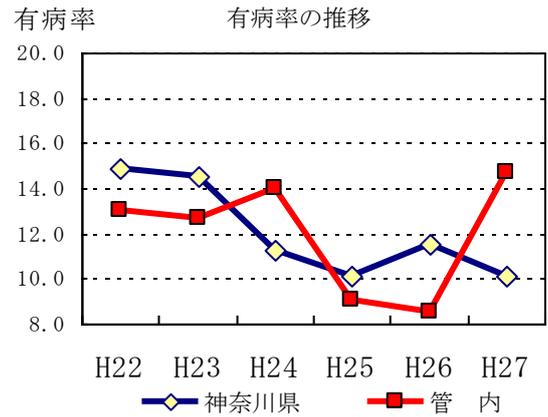
区分 年	神奈川県		管 内	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率
平成22年	1,577	17.4	54	16.7
平成23年	1,561	17.2	53	16.4
平成24年	1,395	15.4	54	16.8
平成25年	1,353	14.9	47	14.7
平成26年	1,329	14.6	36	11.3
平成27年	1,311	14.4	53	16.6



オ 活動性結核有病率

(平成27年12月末現在 対10万人)

区分 年	神奈川県		管内	
	患者数	有病率	患者数	有病率
平成22年	1,350	14.9	42	13.0
平成23年	1,310	14.5	41	12.7
平成24年	1,022	11.3	45	14.0
平成25年	913	10.1	29	9.1
平成26年	1,046	11.5	27	8.5
平成27年	922	10.1	47	14.7



※ 患者登録数の平成21～26年は、県保健福祉部健康危機管理課「結核登録者の状況」  
 ※ 有病率算出の人口は、県企画部統計課「神奈川県人口統計調査報告(1月1日現在)」

カ 平均有病期間(年)

区分	神奈川県	管内
平成22年	0.86	0.78
平成23年	0.84	0.77
平成24年	0.73	0.77
平成25年	0.68	0.51
平成26年	0.78	0.75
平成27年	0.79	0.88

※ 平均有病期間＝有病率／り患率

(3) 健康診断

ア 接触者健診・管理健診

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

区分	受診者数(延べ)			受診結果(実)				
	保健所	医療機関	合計	要医療	発病の恐れ	異常なし	合計	患者発見率
接触者健診	199	21	220		7	181	188	0%
管理健診	5		5			5	5	0%

イ 検査実施状況

区分		エックス線(直接撮影)				QFT検査			
		平成26年度		平成27年度		平成26年度		平成27年度	
		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
接触者検診	患者家族	14	14	7	9	53	53	49	59
	接触者	38	38	7	8	38	38	115	131
管理健診		5	5	5	5				
合計		57	57	19	22	91	91	164	190

#### (4) 保健指導

##### ア 保健指導状況

適切な治療の確保、医療中断の防止、家族・接触者に対する感染予防、発病予防等の指導を実施しました。

家庭訪問		所内指導（延人数）			
実人数	延人数	電話	面接	文書	計
45	168	955	262	62	1,279

##### イ 結核定期病状管理促進事業

結核患者や経過観察中の患者等で、病状把握が困難な患者に対して、医療機関に病状報告を依頼し、再発予防、二次感染の防止等の患者管理を実施しました。

実施医療機関数	調査件数
0	0

##### ウ 結核治療中断・継続困難者早期把握調査

治療中断等を早期に把握するため、感染症予防法（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）による医療費公費負担を受給している患者の受診状況を調査し、治療継続困難者への保健指導により、受診を勧奨しました。

実施医療機関数	調査件数	実人員	未受診者	中断者
1	30	4	2	

#### (5) 研修

##### ア 結核医療従事者研修

月日	内容	講師	会場	参加者数
2月2日	結核の早期発見と院内感染対策について	湘南東部総合病院 医師 川田 博 茅ヶ崎徳洲会病院 看護師 長谷川 麗香	茅ヶ崎保健福祉事務所	53

\*茅ヶ崎保健福祉事務所、秦野センターと合同開催

##### イ 施設等での普及啓発活動

対象	実施回数	内容	講師	会場	参加者数
企業	3	パンフレット等による 結核の知識、情報提供	当所医師・ 保健師	当所及び対象施設	7
高齢者施設	4				11
介護事業所	2				138
医療従事者	5				171
温泉施設	1				2
実施回数計	15			参加者数計	329

## 11 感染症予防

### <保健予防課>

平成10年に「伝染病予防法」に替わり「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」が制定され、平成11年4月1日から施行された。さらに平成19年3月には、「結核予防法」が統合され、平成20年には新型インフルエンザ対策の整備等に関する改正が行われた。

当所では、感染症の届出や集団発生時に、疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。また、感染症発生動向調査事業実施要綱に基づき、感染症の発生状況を収集し、県・国に報告するとともに、管内医療機関等に情報提供している。

### (1) 疫学調査

類別	疾患名	疫学調査数	検査依頼数
一類感染症			
二類感染症 (結核以外)			
三類感染症	細菌性赤痢	2	5
	腸管出血性大腸菌感染症 (0157・0111)	9	8
四類感染症	レジオネラ症	6	
	レプトスピラ症	1	
	A型肝炎	1	
五類感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	
	麻疹疑い (発生届は取り下げ)	1	
	カムバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	
総 数		24	13

### (2) 医療機関からの相談および検査件数

病 名	相談件数	検査検体数	検査結果陽性者
インフルエンザ脳症	1	2	1
麻疹疑い	1	3	
カムバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1	
レジオネラ症	4	4	2
レプトスピラ症	1	1	1
オウム病	1	1	
合 計	9	12	4

### (3) 感染症の集団発生連絡にともなう疫学調査・指導等

社会福祉施設等における感染症発生に係る報告（平成17年2月22日通知）に基づく報告に対し、相談・調査・保健指導を行いました。

疾病名	施設種別	件数
インフルエンザ	高齢者施設	11
	保育園	4
	医療機関	3
	児童養護施設	2
	知的障害者通所施設	2
感染性胃腸炎	高齢者施設	7
	障害児施設	2
疥癬	高齢者施設	1
合 計		32

### (4) 集団かぜによる学級閉鎖状況

年 度	施設区分	報告数	欠席者数	学級閉鎖数	学年閉鎖数	施設閉鎖数
平成23年度	総計	189	2,521	231	27	8
平成24年度	総計	67	722	67	8	3
平成25年度	総計	174	1,325	222	8	2
平成26年度	総計	101	688	88	13	0
	幼稚園	2	14		2	
	小学校	82	510	73	9	
	中学校	17	164	15	2	
	その他					
平成27年度	総計	127	999	103	23	1
	幼稚園	7	84	4	2	1
	小学校	108	817	91	17	
	中学校	11	94	8	3	
	その他	1	4		1	

### (5) 感染症予測監視状況事業

ア インフルエンザ定点（週報）	11機関
イ 小児科定点（週報）	7 機関
ウ 眼科定点（週報）	2 機関
エ S T D 定点（月報）	2 機関
オ 基幹定点（週報、月報）	1 機関

## (6) 保健指導

### ア 感染症予防研修会

月 日	内 容	講 師	対 象	会 場	参加者数
6月25日	「施設、在宅サービスで気をつけたい感染症の予防と発生時の対応」(基礎編)	医師、保健師、食品衛生監視員、管内感染管理認定看護師	介護保険・障害児者・児童福祉施設の管理者、看護職員、介護職員等	平塚保健福祉事務所	88
9月17日	「施設、在宅サービスで気をつけたい感染症の予防と発生時の対応」(対策編)	保健師、管内感染管理認定看護師			50

### イ 感染対策リーダー研修会 「継続看護連絡会部会」と共同開催

月 日	テ ー マ	対 象	参加者数
7月31日	基本編「社会福祉施設・介護保険事業所における感染症対策マニュアル」とは	高齢者施設等の看護師・管理者等	22
11月26日	応用編「あなたの職場の感染症対策マニュアルを再点検しよう」		24

### ウ 個別指導

訪 問	面 接	電 話	文書・メール	計
44	46	563	109	762

## (7) 物品の貸出

正しい手洗いの普及啓発のため、手洗いチェッカーを貸し出しました。

貸出先	高齢者施設	児童養護施設	障害者施設	その他	計
回 数	7	1	2	3	13

## 12 難治性疾患対策

＜保健予防課＞

難病患者に対し医療給付を行うとともに、患者・家族のQOL向上のための講演会やつどいを開催しました。また、関係機関との連携により適切な在宅療養支援の推進を図るため、会議や従事者研修会等を開催しました。

### (1) 特定疾患医療援護

特定医療費（指定難病）医療受給者証交付状況

医療受給者証交付申請（新規）	311 件
医療受給者証交付更新申請	1,223 件
医療受給者証返納届	47 件
特定医療費請求申請（払戻請求）	280 件
特定医療費（介護給付等）請求申請（払戻請求）	4 件
転入届	16 件
特定医療費支給認定変更申請	52 件
特定医療費支給認定変更届出	91 件
医療受給者証再交付申請	14 件

### (2) 医療相談等事業

難病患者及びその家族を対象に、療養上の不安の解消を図るため、講演会や相談会、つどいの開催、訪問相談事業を行いました。

#### ア 難病講演会

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
10月7日	・ 脊髄小脳変性症の理解と治療について ・ 療養生活に役立つ、からだの動かし方	平塚市民病院神経内科 医師 小出 隆司 平塚市民病院リハビリテーション科 理学療法士 磯谷 誠	平塚保健福祉事務所	30

#### イ 難病相談会

月 日	内 容	担当者	会 場	参加者数
7月8日	全疾患対象 ※特定医療費（指定難病） 医療受給者証の更新者のうち、希望のあった方対象	当所保健師等	平塚保健福祉事務所	4
7月10日				14
7月13日				19
7月16日				13
10月7日	脊髄小脳変性症患者・家族 集団相談会 ※講演会と同日開催	平塚市民病院神経内科 医師 小出 隆司 平塚市民病院リハビリテーション科 理学療法士 磯谷 誠	平塚保健福祉事務所	30

### ウ 難病患者と家族のつどい

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
4月28日	参加者による自主活動		平塚保健福祉事務所	16
5月26日	療養生活の情報交換	当所歯科衛生士・保健師		10
7月28日	健康体操	スポーツプログラマー 橘高 靖子		15
9月15日	楽しく歌って、元気な体づくり♪	療育音楽指導者 佐藤 喜美子		14
10月27日	参加者による自主活動			11
11月24日	美味しく食べて、楽しくお話するために	大磯幸寿苑 言語聴覚士 堀江 正邦		10
1月26日	手作り絵手紙にチャレンジ！！	絵画指導者 深井 弥寿子		14
3月15日	1年間を振り返って	当所保健師		10

### エ 訪問相談事業

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
12月11日	全疾患対象 ※特定医療費（指定難病）医療受給者証の更新者のうち、更新時アンケートで相談の希望のあった方対象	雇用看護師	平塚保健福祉事務所	5
12月15日				7
1月19日				11
1月26日				9
2月3日				5

### (3) 在宅療養支援計画策定・評価事業

在宅療養中の難病患者及び家族の実態に応じた、きめ細やかな支援を行うため、また、地域における総合的な支援体制の構築のため、関係機関と会議等を開催しました。

#### ア 委員会

月 日	内 容	会 場	出席委員数
3月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平塚保健福祉事務所における難病対策について</li> <li>・「障害者総合支援法」における難病患者の支援について</li> <li>・難病対策地域協議会について</li> </ul>	平塚保健福祉事務所	20

## イ 事例検討会

病名	患者(延)	検討内容	検討場所	出席者数(延)
筋萎縮性側索硬化症	13	関係者間の情報共有、サービス調整等支援方針の確認	本人宅、医療機関、施設等	150
多系統萎縮症	3			28
パーキンソン病	1			7

### (4) 難病対策特別推進事業（在宅難病患者在宅ケア従事者研修会）

難病患者等の在宅療養上の適切な支援を行うため、サービス提供事業所職員（ケアマネジャー、看護師、ヘルパー、歯科衛生士等）を対象に、在宅難病患者在宅ケア従事者研修会を開催しました。

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
12月10日	難病患者・家族の暮らしを支援する～コミュニケーション支援について～	神奈川県総合リハビリテーションセンター 地域支援センター 作業療法士 一木 愛子 鶴巻温泉病院リハビリテーション部 作業療法士 椎名 郁	平塚保健福祉事務所	27
2月8日	神経難病患者を支える支援者の心理を考える ～支援者が明るく元気に働くために～	松蔭大学看護学部看護学科 看護師 小澤 美和	平塚保健福祉事務所	12

### (5) 在宅難病患者受入れ病床確保事業

医療依存度の高い難病患者を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、緊急一時入院の利用申請受付や状況調査・利用調整を行いました。

受入病院	疾患名	患者数	利用回数合計	期間合計	医療機器等	理由
箱根病院	多系統萎縮症	1	1	10日	人工呼吸器、胃ろう 他	介護者の休養、就労
	筋萎縮性側索硬化症	1	4	24日		
	網膜色素変性症	2	5	62日		
鶴巻温泉病院	筋萎縮性側索硬化症	4	5	41日		
	パーキンソン	1	1	14日		
	皮膚筋炎	1	1	10日		

### (6) 家庭訪問・相談

#### ア 家庭訪問

	神経系	膠原病	消化器系	その他	計
実人数	32	1	1		34
延人数	78	1	1		80

#### イ 相談

面接	電話	その他	計	主な相談内容（延数）							
				申請	医療	看護	福祉	歯科	栄養	その他	計
2,173	658	58	2,889	2,404	317	353	207	3	2	37	3,323

## 13 肝臓疾患対策事業

＜保健予防課＞

肝疾患医療給付申請者に対し申請事務を行うとともに、肝炎検査・相談等を実施しました。

### (1) ウイルス性肝炎相談及びC型肝炎、B型肝炎抗原検査実施状況

相談・検査

定例相談				受診券発行	イベント検査	随時相談
実施回数	検査人数	検査内容			B型肝炎	
		C型肝炎 抗体検査	B型肝炎 抗原検査		抗原検査	
1回	1人	1件	1件	1件	20件	34件（延数）

※ イベント検査は、世界エイズデーに伴うエイズイベント検査として実施

### (2) 肝炎治療費助成状況

インターフェロン 新規申請：	1件
インターフェロン 2回目申請：	0件
インターフェロン 有効期間延長申請：	0件
インターフェロンフリー 新規申請：	241件
核酸アナログ製剤 新規申請：	15件
核酸アナログ製剤 更新申請：	135件
3剤併用療法 新規申請：	7件
（含シメプレビル17件、含テラプレビル1件）	
3剤併用療法 更新申請：	0件
医療費払戻請求：	13件
変更届等：	23件

## 14 原爆被爆者援護

＜保健予防課＞

戦後70年以上を経過した中で、被爆者健康手帳の新規申請は減少の一途をたどっていますが、被爆者及びそのこどもに対して健康診断を実施するとともに、各種手当等の手続きを実施しました。

### (1) 被爆者健康手帳等交付状況

(平成28年3月31日現在)

区 分	平塚市	大磯町	二宮町	合 計
被 爆 者 健 康 手 帳	64	26	16	106
第一種健康診断受診者証				0
第二種健康診断受診者証	3			3
被爆者のこども受診者証	102	13	12	127
合 計	169	39	28	236

### (2) 被爆者健康診断受診状況

区 分	受 診 状 況				受 診 結 果	
	被爆者	特例受診	被爆者のこども	計	要精検者	要治療者
平成23年度				0		
平成24年度				0		
平成25年度			1	1		
平成26年度			1	1		
平成27年度	1			1		

## 15 アスベスト（石綿）に関する相談

＜保健予防課＞

アスベスト（石綿）に関する健康不安や救済制度の申請等について、相談を実施しました。

相談取扱件数

相談件数 (延べ)	相談方法				相談内容				対応状況		
	電 話	来 所	メール	その他	健康 相談	労災 相談	環境 相談	申請等	申請 受付	他機関 紹介	その他
2		2				2				1	1

## 16 健康保持増進

＜企画調整課＞＜保健福祉課＞

地域住民の健康の保持増進を図るため、健康・体力づくり、禁煙サポート、がん予防、健康教育、生活習慣病予防の各事業を実施しました。

健康増進事業や介護予防事業、特定健診・特定保健指導事業の効果的かつ円滑な推進を図るために健康増進評価事業ヒアリングを実施しました。

また、25年度から、かながわ保健指導モデル事業実施地域になった大磯町において研修会、検討会及び事業実施について参加支援しました。

### (1) 地域禁煙サポート事業

がんをはじめとする生活習慣病予防対策を推進するため、その大きな原因といわれている喫煙率の低下を目指し、研修会、禁煙教育等を実施しました。

#### ア 地域禁煙サポート研修会

月 日	内 容	講 師	対 象	会 場	参加者数
3月24日	「地域連携による禁煙治療の事例紹介と喫煙者へのアプローチの仕方」	株式会社望星 薬局 副薬局長 原 和夫	事業所の管理者、健康管理・人事担当者、市町関係職員、県保健福祉事務所職員 等	平塚保健福祉事務所	20

#### イ 禁煙相談

区 分	実施回数	実施実人数	実施延人数
随時相談	3	2	3

### (2) 高校生への喫煙防止教育

「特別な予算措置を伴わない事業(高校生への喫煙防止教育の実施)」に基づく喫煙防止教育を実施しました。

月 日	内 容	講 師	開 催 校	参加者数
5月25日	喫煙及び受動喫煙が及ぼす健康への悪影響について	当所保健師	県立希望ヶ丘高等学校 (定時制)	97
7月9日	喫煙及び受動喫煙が及ぼす健康への悪影響について	当所保健師	県立平塚江南高等学校	323

### (3) 大磯チャレンジフェスタ2015への出店

大磯町主催の健康事業に出店を行いました。

月 日	場 所	出店内容	担当課	参加者数
10月4日	大磯運動公園	薬物乱用防止コーナー	環境衛生課	(配布数) 900
		ハイ・チェッカーによる肺年齢の測定	企画調整課	45人

#### (4) 健康増進事業評価

健康増進事業評価として市町の健康増進事業に係るヒアリングを通して情報収集し、地域の課題について意見交換をしました。

月 日	内 容	会 場	出 席 者 数	
7月14日	健康増進事業の自己評価に係るヒアリング	二宮町保健センター	二宮町保険医療課 5	保健福祉課 3
7月16日		平塚市保健センター	平塚市健康課 3	
7月23日		大磯町保健センター	大磯町スポーツ健康課 3	

#### (5) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ地域の企業、事業所への普及啓発として管理者に対してがん予防やがん検診の重要性について理解を促し、従業員等への受診促進及び市町のがん検診の情報提供を行い、受診率の向上に努めました。

地域・職域連携推進事業の「事業所におけるがん予防・がん検診普及啓発モデル事業」を市町保健師と協力しながら実施しました。

月 日	対象者	内 容	講 師	会 場	参加者数
4月～3月 (12回実施)	食品衛生責任者	がん検診のすすめ	当所保健師	平塚保健福祉事務所	492
6月～2月 (16回実施)	介護保険指定事業者等	がんの現状とがん検診のすすめ、アンケート	当所保健師	各介護保険指定事業所	32
9月4日	全国労働衛生週間平塚地区促進大会、平塚地区安全衛生大会参加者	健康に関する情報の提供（パネル展示、リーフレット配布）健康クイズ、健康相談等	当所保健師	平塚市中央公民館	259

## (6) がん検診普及啓発セミナー

集客力のある場を活用して、がん検診・がん予防についての普及啓発を図るとともに、がん検診の受診率向上を目指した取り組みを実施しました。

また、当事者のがん体験談を通して、自分自身や家族の健康を考え行動できるよう支援しました。

月 日	対 象	内 容	会 場	参加者数
8月29日	一般県民	がん検診普及啓発キャンペーン「がん検診を受けよう！」 ・がん検診をPRするため、リーフレットを配布 ・がん検診普及啓発用アンケートを実施し、グッズを配布	カルサ平塚田村店	131
10月24日	一般県民	がん検診普及啓発キャンペーン「がん検診を受けよう！」「乳がんのセルフチェック」 ・がん検診をPRするため、リーフレットを配布 ・がん検診普及啓発用アンケートを実施し、グッズを配布	平塚市保健センター	200
		講演会 ～乳がん体験者からのメッセージ～		37

## (7) かながわ保健指導モデル事業

医療保険者が行う特定健診・特定保健指導に着目し、生活習慣病の重症化・合併症予防に重点を置き、対象者の生活改善につながる保健指導モデルの構築を行い効果的な保健指導を実施するため、県健康増進課が平成25年度よりかながわ保健指導モデル事業を海老名市、寒川町及び大磯町と協働により研修会とモデル事業を実施しました。当所では大磯町に対し保健師及び栄養士が支援しました。

### ア 27年度大磯町生活習慣病対策講座（大磯町支援）（6回 136人）

月 日	内 容	会 場	参加者数	従事者
5月20日	大磯町生活習慣病対策講座第8回	大磯町保健センター	17	当所保健師・栄養士
5月20日	大磯町糖尿病教室第8回	大磯町保健センター	15	当所保健師・栄養士
10月2日	大磯町生活習慣病対策講座第9回 大磯町糖尿病教室第9回 プレミアムおあしす15回	大磯町保健センター	38	当所保健師・栄養士
12月18日	大磯町生活習慣病対策講座第10回 大磯町糖尿病教室第10回 プレミアムおあしす16回（最終回）	大磯町保健センター	45	当所保健師・栄養士
2月24日	大磯町糖尿病教室第11回	大磯町保健センター	8	当所栄養士
2月24日	大磯町生活習慣病対策講座第11回	大磯町保健センター	13	当所保健師

## 17 受動喫煙防止対策

＜企画調整課＞

県民を受動喫煙による健康への悪影響から守ることを目的に平成22年4月1日に施行された「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」について、条例の対象となる店舗に対して戸別訪問を実施し、条例への対応の状況確認を行い、条例で定める基準に適合していない場合は指導を行う等、条例の円滑な運用を図るとともに、条例を広く周知するため、条例について記載したグッズの県民への配布や、施設管理者向けの説明会等を実施しました。

### (1) 戸別訪問実績

(件)

	第1種	第2種							特例第2種	条例対象外	合計
		飲食店	宿泊施設	娯楽施設	理容所	美容所	サービス店舗	計			
延訪問 (件)	616	63	3	12	30	35	103	246	6	868	

### (2) 各種イベントにおけるグッズの配布

月 日	イベント名称	場 所	配布部数
6月1日	世界禁煙週間	秦野駅連絡通路	750
6月2日	世界禁煙週間	伊勢原駅南口階段下	950
6月4日	世界禁煙週間	平塚駅北口階段下	1,300
6月7日	歯の健康フェスタ	大磯町保健センター 二宮町生涯学習センター	100
10月4日	大磯町チャレンジフェスタ	大磯運動公園	800
11月3日	秦野市市民の日	秦野市文化会館駐車場	1,000
11月15日	湘南にのみやふるさとまつり	二宮町生涯学習センター	1,200
その他	かかりつけ医等普及啓発 他	大磯町保健センター 他	1,572

### (3) 条例説明会・出張説明会の開催

月 日	説明会名称	場 所	参加者数
6月11日	食品衛生責任者講習会	平塚市中央公民館	489
2月24日	食品衛生責任者講習会	大磯町立ふれあい会館	68
3月16日	食品衛生責任者講習会	平塚市中央公民館	282
通年	食品衛生責任者講習会	平塚保健福祉事務所	424

#### (4) 測定会の開催

月 日	イベント名称	場 所	測定者数
6月7日	歯の健康フェスタ	大磯町保健センター 二宮町生涯学習センター	呼気中一酸化炭素濃度 測定 62名
9月4日	労働安全衛生協会平塚支部 労働衛生集会推進大会	平塚市中央公民館	肺年齢測定 23名
10月4日	大磯町チャレンジフェスタ	大磯運動公園	肺年齢測定 45名
11月3日	秦野市市民の日	秦野市文化会館駐車場	肺年齢測定 74名
11月9日	トータル・ヘルス・プロモーション (総合健康支援)	神奈川中央交通株式会社	肺年齢測定 51名
11月15日	湘南にのみやふるさとまつり	二宮町生涯学習センター	呼気中一酸化炭素濃度 測定 58名

## 第3章

# くらしを支える福祉サービス

---

- 1 地域福祉
- 2 介護保険
- 3 福祉の貸付
- 4 生活保護
- 5 特別障害者手当等の支給
- 6 女性保護、母子・父子福祉
- 7 児童福祉



# 1 地域福祉

## <保健福祉課>

高齢者福祉をはじめ、あらゆる福祉分野において、近年、ますます地域福祉の重要性が高まり、地域の役割が増大している中、きめ細やかな施策を推進するため、地域における福祉活動の中心を担っている民生委員・児童委員や障害福祉相談員に対し、活動経費の助成や研修等の支援を行いました。

また、介護と医療、障害等各分野の連携が求められ、地域の活動が活発になっている中、地域ケア会議をはじめ多職種連携の会議等に参加し、制度横断的、広域的な立場から情報提供等の支援を行いました。

### (1) 民生委員・児童委員

定数及び活動状況

	定 数			相談件数	活動日数	訪問回数
	民生委員 児童委員	主 任 児童委員	合 計			
平塚市	359	46	405	10,583	68,718	85,465
秦野市	234	24	258	5,143	47,822	58,074
伊勢原市	125	13	138	4,539	23,893	20,939
大磯町	52	2	54	1,317	9,750	13,906
二宮町	44	3	47	1,642	8,708	8,964
合 計	814	88	902	23,224	158,891	187,348

### (2) 障害福祉相談員

身近な地域で当事者や家族の目線に立った相談援助を行いました。

ア 定数及び活動状況

(平成25年度から、委嘱や支援については平塚市へ事務委譲されています。)

区 分	定 数	活動件数		
		実践活動	相談・助言活動	合 計
平塚市	19	1,782	406	2,188

イ 相談員研修会

相談対応能力の向上等のための研修会を実施しました。

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
12月7日	発達障害の理解と支援について ～誰もが生き活き伸び伸び暮らす には～	元神奈川発達障害支援セ ンター「かながわA」 相談員 吉澤 宏次	平塚保健福祉 事務所	14

### (3) 成年後見制度の支援

行政成年後見関係者に対し、成年後見制度の理解を深めるため、事例検討会を実施しました。また、市町成年後見制度担当者・社会福祉協議会担当者等による意見交換会を実施しました。

月 日	内 容	出 席 者	会 場	参加者数
10月22日	市町対応困難事例検討会（湘南圏域）	市町職員	茅ヶ崎保健福祉事務所	9
2月16日	成年後見制度に関する意見交換会（湘南西部圏域）	市町職員、社会福祉協議会職員	茅ヶ崎保健福祉事務所	24

### (4) バリアフリーのまちづくり普及啓発事業

「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の普及啓発を行いました。

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
11月27日	あなたとできる街のバリアフリー～デンマークの事例から見た誰もが参加できる街づくりとは？～	株式会社グラディエ 代表取締役 磯村 歩	平塚保健福祉事務所	54

### (5) 障害者自立支援協議会への支援

ア 湘南西部障害保健福祉圏域相談支援ネットワーク形成事業

湘南西部障害保健福祉圏域における相談支援ネットワークの形成を通じて、重層的な相談支援体制を構築し、広域のかつ専門的な支援を行うことにより、障害者の福祉の増進を図るため、事業委託先である社会福祉法人常成福祉会丹沢自律生活支援センターの活動を支援しました。

会議名	回数
湘南西部障害保健福祉圏域自立支援協議会	3
相談支援ネットワーク	3
重症心身障害児及び医療的ケアを必要とする方の支援ネットワーク	2

イ 市町自立支援協議会

会議名	回数
平塚市障がい者自立支援協議会	3
地域生活支援部会 精神分科会	12
大磯町・二宮町自立支援協議会	2
部会	2

## (6) 管内市町等への支援

### ア 福祉の推進

会議名	回数
平塚市成年後見支援 ネットワーク連絡会	1
大磯町地域ケア会議	10
二宮町地域ケア会議	8
平塚市包括支援センター 地域担当者連絡会	7
大磯町横溝千鶴子記念障害福祉センター利用者団体連絡会 横溝記念まつり実行委員会	7
障害者差別解消支援地域協議会 湘南西部圏域モデル協議会	3

### イ 計画策定

会議名	回数
大磯町高齢者福祉計画策定等委員会	1

## 2 介護保険

＜保健福祉課＞

介護保険指定事業者に対して、適正な介護保険給付の確保、介護サービスの質の確保等を図るため、指導を実施しました。

組織再編により、平成26年4月から秦野市、伊勢原市も所管しています。

### (1) 集団指導

介護保険指定事業者に対して、介護給付サービスの取り扱い、介護報酬の請求内容、事業運営上の注意点について、介護保険課、高齢施設課及び他の保健福祉事務所と合同で講習会を実施しました。

※介護保険課及び高齢施設課は、平成28年4月に高齢福祉課に再編されました。

月 日	内 容	会 場	対象事業者数	出席者数
5月8日	介護保険指定事業者等指導講習会	鎌倉芸術館	1,156	1,052
5月12日		小田原市生涯学習センター 一ヶやき		
5月14日		神奈川県総合医療会館		
5月15日		茅ヶ崎市民文化会館		
5月19日		伊勢原市民文化会館		
5月20日		海老名市文化会館		
5月21日		神奈川県総合医療会館		
5月28日		神奈川県総合医療会館		

※ 対象事業者数は、平成27年4月1日現在の平塚保健福祉事務所管内の介護保険指定事業者数（介護予防を含む）

### (2) 実地指導

指定基準に基づき、介護保険指定事業所等に対し、介護給付サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、実地指導を行いました。

サービス区分	実地指導対象数		実地指導実施数	
	介護保険	介護予防	介護保険	介護予防
居 宅 介 護 支 援	135		16	
訪 問 介 護	118	108	19	18
訪 問 入 浴 介 護	11	10		
訪 問 看 護	36	36	5	5
通 所 介 護	180	163	26	24
通所リハビリテーション	14	13	5	5
訪問リハビリテーション	1	1	1	1
短期入所生活介護	28	27	5	5
短期入所療養介護	17	17	5	5
特定施設入居者生活介護	43	41	10	9
福祉用具貸与	28	27	3	3
福祉用具販売	30	29	3	3
介護老人福祉施設	26		5	
介護療養型医療施設	3			
介護老人保健施設	14		5	
合 計	684	472	108	78

### 3 福祉の貸付

＜保健福祉課＞

母子・父子家庭等の生活の安定と児童の健全な育成を図るために必要な資金の貸し付けを行いました。

母子・父子福祉資金等の貸付件数

区 分		事業 開始	事業 継続	技能 習得	就職 支度	住宅	転宅	医療	生活	修学	就学 支度	修業	結婚	児童 扶養	合計
平塚市	母子						3		2	33	41	6			85
	寡婦								1						1
	特母														0
大磯町	母子			1						5	6	1			13
	寡婦														0
	特母														0
二宮町	母子									3	3				6
	寡婦														0
	特母														0
合 計	母子	0	0	1	0	0	3	0	2	41	50	7	0	0	104
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	特母	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※「母子」とは「母子・父子福祉資金」、「寡婦」とは「寡婦福祉資金」、「特母」とは「特別母子福祉資金」の略です。

## 4 生活保護

＜生活福祉課＞

生活保護法は、憲法第25条によって保障される生存権を実現するための制度のひとつとして制定された法律であり、最低限度の生活の保障とその自立の助長を目的としています。

当所では、生活等の相談に応じるとともに生活保護法の目的を達成するべく、扶助費の支給等により保護を実施するとともに就労支援や児童の健全育成にも取り組み、自立への支援を行いました。

当所管内（大磯町、二宮町）の保護世帯数は、平成17年度の246世帯をピークに一時横ばい傾向を示しましたが、平成20年のリーマンショック後の不況、特に雇用情勢に悪化の影響を受け、平成21年度から大幅な増加に転じましたが、平成27年度平均では384世帯となっています。

### (1) 生活相談事業

(平成27年度)

世帯類型	相談の主な理由													合計	
	世帯主の傷病	世帯員の傷病	要介護状態	稼働者の死亡離別 (DVを含む)	稼働収入の減少・喪失					社会保障給付金の 減少・喪失	貯金の減少・喪失	扶養の減少・喪失	ケース移管		その他
					定年・自己都合	解雇・勤務先都合	老齢による収入減	事業不振・倒産	その他						
高齢者世帯	12	8	12		11	6	9	5	32	3	35	2	1		136
母子世帯		3							9						12
障害者世帯	16	4	1		3		1		1		2				28
傷病者世帯	25	1			1		1		5		7				40
その他世帯	15	8	2	1	6	2		4	35		11		3		87
合計	68	24	15	1	21	8	11	9	82	3	55	2	4	0	303

### (2) 扶助別被保護世帯数・人員の状況

(平成28年3月分)

区分		生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	保護を受けた者	保護率(%)
大磯町	世帯数	130	125	10	43	136		5		156	6.54
	人員	176	163	11	46	174		5		206	
二宮町	世帯数	193	194	17	43	196		6		228	10.50
	人員	251	252	24	44	245		7		298	
合計	世帯数	323	319	27	86	332	0	11	0	384	8.35
	人員	427	415	35	90	419	0	12	0	504	

### (3) 保護の開始・廃止の状況

#### ア 理由別開始世帯の状況

(平成27年度)

区分	傷病		要介護状態	働いていた者		失業		高齢による収入の減少	事業不振・倒産	その他の働きによる収入の減少	社会保障給付金の減少・喪失	預貯金の減少・喪失	仕送りの減少・喪失	ケース移管	その他	合計
	世帯主	世帯員		死亡	離別等	定年・自己都合	勤務先都合(解雇等)									
大磯町	10	1			1	1		3				3	2	1	6	28
二宮町	12	2			1	4	1	6				8		4	6	44
合計	22	3	0	0	2	5	1	9	0	0	0	11	2	5	12	72

#### イ 理由別廃止世帯の状況

(平成27年度)

区分	世帯主の傷病の治癒	世帯員の傷病の治癒	死亡	失踪	稼働収入の増加	働き手の転入	社会保障給付金の増加	仕送りの増加	親族縁者等の引取	施設入所	医療費の他法負担	ケース移管	その他	合計
二宮町			16		5		4		2			4	15	46
合計	0	0	21	2	8	0	7	0	4	1	0	5	27	75

### (4) 世帯類型別被保護世帯の状況

(平成28年3月分)

区分	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他世帯	合計
大磯町	80	9	27	16	25	157
二宮町	129	12	26	33	24	224
合計	209(54.9)	21(5.5)	53(13.9)	49(12.9)	49(12.9)	381(100.0)

※ ( ) 内は、総数に占める割合 (%)

### (5) 労働力類型別被保護世帯の状況

(平成28年3月分)

区分	稼働世帯					世帯員稼働	非稼働世帯	合計
	世帯主が働いている世帯							
	常用	日雇	内職	その他				
大磯町	18	2	4	3	5	122	154	
二宮町	20	1	4		6	193	224	
合計	38	3	8	3	11	315	378	

**(6) 医療扶助**

(平成28年3月分)

区 分	入 院			入 院 外			合 計
	精 神	その他	計	精 神	その他	計	
大磯町	6	7	13	1	156	157	170
二宮町	6	7	13	4	224	228	241
合 計	12	14	26	5	380	385	411

※ 他法により医療費が賄われ、医療扶助の給付がないものは含まれていません。

**(7) 生活保護施設措置状況**

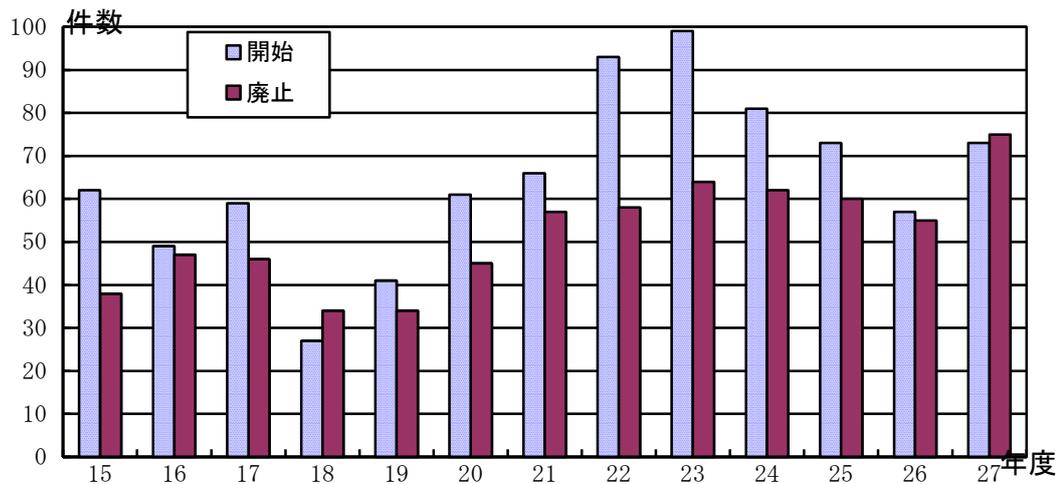
(平成28年3月分)

区 分	救護施設	更生施設	合 計
大磯町	2	1	3
二宮町	2		2
合 計	4	1	5

※ 町の区分は発生地による

**(8) 保護の開始・廃止世帯件数の推移**

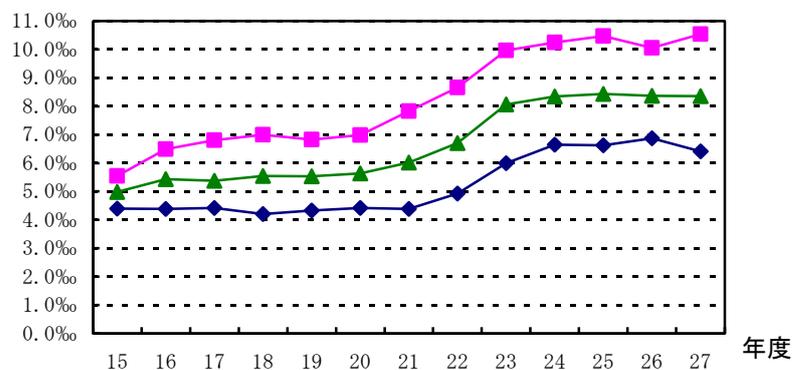
区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
開 始	62	49	59	27	41	61	66	93	99	80	73	57	72
廃 止	38	47	46	34	34	45	57	58	64	63	60	55	75



### (9) 保護世帯数等の推移（年度平均）

区分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
大磯町	世帯数	103	104	103	97	96	101	106	114	131	146	151	162	155
	人員	143	143	144	138	142	145	144	162	197	218	216	223	205
	保護率 ‰	4.40	4.39	4.42	4.21	4.33	4.42	4.39	4.93	6.00	6.65	6.63	6.87	6.41
二宮町	世帯数	119	131	143	148	149	151	169	182	204	216	222	220	229
	人員	170	198	206	210	203	207	232	256	287	300	303	290	300
	保護率 ‰	5.54	6.49	6.81	7.00	6.83	6.98	7.83	8.66	9.97	10.25	10.47	10.06	10.54
中郡	世帯数	222	235	246	245	245	252	275	296	335	362	373	382	384
	人員	313	341	350	348	345	352	376	418	484	518	519	512	505
	保護率 ‰	4.98	5.43	5.38	5.55	5.53	5.64	6.02	6.70	8.07	8.35	8.44	8.37	8.36

保護率の推移



### (10) 生活保護費の状況

(単位：円)

区分	大磯町	二宮町	合計
生活扶助	99,316,691	153,010,619	252,327,310
住宅扶助	59,362,607	87,689,117	147,051,724
教育扶助	1,216,091	2,870,556	4,086,647
介護扶助	246,938	60,680	307,618
医療扶助	2,316,105	4,420,435	6,736,540
出産扶助			0
生業扶助	1,069,991	1,754,263	2,824,254
葬祭扶助	1,154,398	1,060,784	2,215,182
保護施設事務費	6,195,840	3,842,730	10,038,570
合計	170,878,661	254,709,184	425,587,845
就労自立給付金	117,797	163,928	281,725
総計	170,996,458	254,873,112	425,869,570

※ 医療扶助、介護扶助は、当所で直接支出した額であり、支払基金経由分（介護扶助は、国保連合会経由分）は含みません。

## 5 特別障害者手当等の支給

＜生活福祉課＞

日常生活において常時介護を必要とする在宅の重度障害児者に対し、町と連携して特別障害者手当等の支給事務を行いました。

特別障害者手当等の支給状況

(平成28年3月31日現在)

区分	障害児福祉手当	福祉手当(経過措置分)	特別障害者手当	合 計
大磯町	7	1	18	26
二宮町	8	1	19	28
合計	15	2	37	54

## 6 女性保護、母子・父子福祉

＜生活福祉課＞

母子・父子・寡婦世帯に対する離婚等の家庭問題、就労、経済、子どもの養育等の相談を受け、生活の安定と自立に向けた支援、福祉資金の貸付等と女性や母子の一時保護を実施しました。

### (1) 母子・父子自立支援員の相談指導実施状況

区 分		相談件数				
		大磯町	二宮町	その他	合 計	
生 活 一 般	住 宅	1	1	1	3	
	医 療 ・ 健 康	病 気	1			1
		障 害	1			1
		そ の 他	1	1		2
	家 庭 紛 争	配偶者等の暴力	17	11	3	31
		そ の 他	2		2	4
	就 労	求 職 ・ 転 職	2	1		3
		資格取得・職業訓練	4	5	2	11
		職 場 の 悩 み	1	1		2
		そ の 他	1	1		2
	結 婚				0	
	養 育 費	1			1	
	借 金	1			1	
そ の 他	2	5	1	8		
小 計	35	26	9	70		
児 童	養 育	保 育 所 入 所	2		2	
		虐 待	2	4	2	8
		そ の 他	5	2		7
	教 育	1	6		7	
	非 行				0	
	就 職				0	
	そ の 他	1	1		2	
小 計	11	13	2	26		
経 済 的 支 援 ・ 生 活 援 護	母子福祉資金	貸 付	28	7	3	38
		償 還	17	14	3	34
	父子福祉資金	貸 付		4		4
		償 還		2		2
	寡婦福祉資金	貸 付				0
		償 還		1		1
	公 的 年 金		1		1	
	児 童 扶 養 手 当				0	
	生 活 保 護	4	1	1	6	
	税			1	1	
生 活 福 祉 資 金				0		
そ の 他	3	2		5		
小 計	52	32	8	92		
そ の 他	売店設置（法第25条）				0	
	たばこ販売（法第26条）				0	
	母子・父子世帯向公営住宅（法第27条）			1	1	
	母子・父子福祉施設の利用				0	
	母子生活支援施設（児童福祉法第38条）		1	2	3	
小 計	0	1	3	4		
合 計		98	72	22	192	

## (2) 女性相談員の相談実施状況

区分	相談内容										処理状況										
	施設入所希望	経済問題	職業問題	住宅問題	家族問題		暴力団・ヒモ等の問題	更正相談	その他	合計	就職・自営	結婚	家庭への送還	福祉事務所へ	女性相談所へ	他府県の女性相談所へ	その他関係機関・施設へ	助言指導	その他	合計	
					夫婦間問題	その他															
面接相談	大磯町	2	2			9	1			2	16			1	1	2		1	11		16
	二宮町					11					11	1			2	2	1		5		11
	その他					3					3								3		3
	合計	2	2	0	0	23	1	0	0	2	30	1	0	1	3	4	1	1	19	0	30
電話相談	大磯町		3			6	1			2	12								12		12
	二宮町					7	1				8								8		8
	その他				1	2				3	6								6		6
	合計	0	3	0	1	15	2	0	0	5	26	0	0	0	0	0	0	0	26	0	26

年齢区分	18歳未満	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不詳	合計
人数 (面接+電話相談)		6	5	14	13	9		9	56

## 7 児童福祉

＜生活福祉課＞

児童福祉法に基づく助産施設、母子生活支援施設利用に関する相談、支援等を行うとともに、児童虐待等について、児童相談所、市町等の関係機関と連携し、その防止や支援を行いました。

### (1) 助産施設利用状況

社会保険等の出産育児一時金等の充実により、制度の利用者は、生活保護受給者等一部に限られてきており、近年利用がほとんど無い状況で、平成27年度は利用がありませんでした。

### (2) 母子生活支援施設入所状況

当所管内には、母子生活支援施設がなく、また、県内にも少ないことから、保護を要する母子家庭への対応は厳しい状況にあり、本県所管外の施設を利用することになっています。平成27年度は1家族が退所し、新たに3家族が利用を開始しました。いずれも県所管外の施設を利用しています。

## 第4章

# 保健・医療・福祉の基盤づくり

---

- 1 湘南西地区保健医療福祉推進会議
- 2 湘南西部地区地域保健医療推進指針の推進
- 3 地域医療連携の推進
- 4 高齢者保健福祉計画の推進
- 5 健康危機管理
- 6 救急医療対策の推進
- 7 人材育成
- 8 医務・薬務
- 9 献血
- 10 免許取扱事務
- 11 保健衛生等表彰
- 12 ネットワークづくり



# 1 湘南西地区保健医療福祉推進会議

＜企画調整課＞

県保健医療計画で定められた湘南西部地区二次保健医療圏域における、保健、医療、福祉に関する計画の策定、着実な推進など、保健、医療、福祉に係る重要事項を協議するため、湘南西部地区二次保健医療圏域内の医師会、歯科医師会、薬剤師会、関係団体、行政機関等で構成する湘南西地区保健医療福祉推進会議を設置しています。

また、この推進会議の下に、新たに地域医療構想を策定するための地域医療構想調整会議を、地域保健医療計画及び高齢者保健福祉計画の推進について協議・検討を行う保健医療福祉推進専門部会を、地域保健と職域保健における連携の推進について協議・検討を行う地域・職域連携推進専門部会をそれぞれ設置しています。

区分	月 日	内 容	会 場	出席者数
湘南西地区 保健医療福 祉推進会議	2月5日	1 湘南西部二次保健医療圏における病床整備に係る事前協議の審査等について 2 湘南西部地区地域保健医療推進指針の進行管理について 3 地域医療構想調整専門部会における協議について 4 地域・職域連携推進事業の実施状況について	平塚保健 福祉事務 所	23
地域医療構 想調整専門 部会	8月3日	1 地域医療構想調整専門部会長の選出について 2 地域医療構想の策定について	平塚保健 福祉事務 所	23
	10月16日	1 構想区域の設定及び都道府県間に係る患者の流出入調整について	平塚保健 福祉事務 所	23
	2月5日	1 湘南西部地域における患者の流出入調整について 2 湘南西部地域の特性について	平塚保健 福祉事務 所	21
	3月14日	1 湘南西部地域の構想区域及び平成37年（2025年）の必要病床数について 2 神奈川県地域医療構想骨子（案）について 3 湘南西部地域の課題と施策の方向性について	平塚保健 福祉事務 所	20
地域・職域 連携推進専 門部会	8月6日	1 部会長及び副部会長の選任について 2 平成26年度地域・職域連携推進事業実施結果について 3 平成27年度地域・職域連携推進事業実施計画について 4 「若い世代から働き盛りの健康力アップ事業」について 5 その他	平塚保健 福祉事務 所	9

地域・職域 連携推進専 門部会ワー キンググル ープ	9月7日	1 「若い世代から働き盛りの健康力アップ事業」につ いて 2 メンタルヘルス対策について 3 意見交換 4 その他	平塚保健 福祉事務 所	25
	2月29日	1 平成27年度地域・職域連携推進事業実施結果に ついて 2 平成28年度地域・職域連携推進事業実施計画案 3 「若い世代から働き盛りの健康力アップ事業」 に係る平成27年度実施状況及び平成28年度の実 施計画案について 4 意見交換	平塚保健 福祉事務 所	23

## 2 湘南西部地区地域保健医療推進指針の推進

<企画調整課>

地域保健医療推進指針は、神奈川県保健医療計画の趣旨に沿い、各地域における保健医療施策を推進するため、二次保健医療圏域ごとに、地域の特性に応じた課題の解決に向けた取組みの方向性を示すものです。

### 指針の概要

#### ○重点課題・施策の方向性

- ◇ 地域に根ざした健康増進の総合的な推進
- ◇ 地域の関係機関の連携等による地域医療の推進
- ◇ 多様な保健・医療・福祉ニーズへの対応
- ◇ 健康危機管理体制の充実

#### ○指針の期間

特に定めず、必要に応じて常に指針の見直し・修正を行うものとする。

### 3 地域医療連携の推進

＜企画調整課＞

人口の急速な高齢化等とともに進む医療を取り巻く環境の大きな変化の中で、地域住民が「誰でも等しく良質かつ適切な保健医療サービスを受けられる」ことを基本として、保健医療提供体制を整備するため、脳卒中をモデル事業とした「湘南西部地区地域連携クリティカルパス」の導入・普及に取り組むとともに、地域における在宅医療の推進に向け新たに「地域在宅医療推進協議会」を設置し、広域的な保健・医療・福祉との連携を強化することを目的とする「地域包括ケア会議」と合同で会議を開催するとともに研修会を実施しました。

#### (1) 湘南西部地区地域連携クリティカルパス導入普及事業

脳卒中における急性期治療からリハビリテーション、在宅医療に至る医療連携体制の構築を図るため、「湘南西部地区地域連携クリティカルパス検討委員会」を開催するとともに、在宅医療を担う診療所や介護サービス事業者を加えたワーキンググループを開催し、維持期への普及や医療と介護の連携に向けた取り組みについて検討を行うなど、パスの普及に取り組みました。

##### ア 湘南西部地区地域連携クリティカルパス検討委員会

月 日	内 容	会 場	出席者数
1月28日	・脳卒中地域連携クリティカルパスの普及状況について ・維持期医療機関・介護施設へのクリティカルパスの運用拡大にかかる平塚保健福祉事務所の取組みについて	平塚保健福祉事務所	7

##### イ 地域連携クリティカルパス検討委員会ワーキンググループ

月 日	内 容	会 場	出席者数
3月2日	・脳卒中地域連携クリティカルパスの普及状況について ・維持期医療機関・介護施設へのクリティカルパスの運用拡大にかかる平塚保健福祉事務所の取組みについて	平塚保健福祉事務所	13

#### (2) 在宅医療・地域包括ケア推進事業

地域包括ケアシステムの構築及び在宅医療の推進に向け、保健・医療・福祉との連携・協働体制の整備を図るため、平塚保健福祉事務所地域在宅医療推進協議会及び平塚保健福祉事務所地域包括ケア会議を合同開催するとともに研修会を実施しました。

##### ア 地域包括ケア・地域在宅医療推進協議会合同会議

月 日	内 容	会 場	出席者数
2月25日	1 平成27年度地域包括ケア及び在宅医療に係る取り組みの報告及び平成28年度計画 2 平成27年度地域在宅医療推進研修会（案）	平塚保健福祉事務所	17

## イ 在宅医療推進研修会

月 日	内 容	会 場	出席者数
3月26日	「在宅医療推進に係る多職種の連携について」 1 グループワーク (1) 「退院時等における各職種の対応・取組状況について」 (2) 「連携に係る課題の抽出」 (3) 情報共有 (4) 「課題の解決方法とその実現可能性について意見交換」 2 発表 3 まとめ	平塚保健福祉事務所	108

### (3) かかりつけ医等の普及事業

かかりつけ医（かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局）（以下「かかりつけ医等」）の役割の理解や定着を進めるため、管内市町と連携して市町健康講座等において普及啓発を行いました。

月 日	内 容	回数	参加者数
6月～3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ かかりつけ医等の役割及び持つ必要性について</li> <li>・ 専門的な機能を持つ病院との機能分担について</li> <li>・ お薬手帳の活用法について</li> </ul>	20	332

## 4 高齢者保健福祉計画の推進

＜企画調整課＞

戦後生まれのいわゆる「団塊の世代(昭和22年から24年生まれ)」が75歳以上の後期高齢者となる平成37(2025)年には、県民のおよそ4人に1人が65歳以上の高齢者となるなど、超高齢社会の到来に備え、県では、平成24年に策定した「かながわ高齢者保健福祉計画」を、これまでの施策の実施状況や来るべき超高齢社会における課題などを踏まえ、平成27年3月に改定しました。

当所では、湘南西部保健福祉圏域内市町の計画策定の支援・調整等を実施し、圏域内市町との連携のもと、計画の円滑な推進に努めました。

### かながわ高齢者保健福祉計画の概要

- 計画の基本目標  
「高齢者が安心して、元気に、いきいきと暮らせる社会づくり」の実現
- 計画の性格  
老人福祉法及び介護保険法に基づく法定計画である「老人福祉計画」及び「介護保険事業支援計画」を一体化したものとし、県の総合計画「かながわグランドデザイン」を支える個別計画として位置づける計画
- 計画の期間  
平成27年度から平成29年度までの3年間
- 保健福祉圏域
  - ・高齢者保健福祉圏域は、保健・医療・福祉の広域的な連携を図る観点から、二次保健医療圏と同一の地域
  - ・平塚保健福祉事務所が所管する湘南西部保健福祉圏域は、平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町の3市2町

## 5 健康危機管理

＜企画調整課、保健予防課、環境衛生課＞

地域の実情に応じた新型インフルエンザ等対策における地域医療体制の整備の推進を目的に、平塚保健福祉事務所地域医療体制対策会議を開催しました。

また、災害発生時の円滑な医療救護体制の構築を推進するため、地域災害医療コーディネーターの選任を受け、地域災害医療対策会議を開催しました。

### (1) 平塚保健福祉事務所地域医療体制対策会議

月 日	内 容	会 場	出席者数
3月16日	・神奈川県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づく地域医療体制整備の検討について ・新型インフルエンザ対策に係る連携・調整	平塚保健福祉事務所	18

### (2) 湘南西部地域災害医療対策会議

月 日	内 容	会 場	出席者数
3月16日	湘南西部地域災害医療対策会議について	平塚保健福祉事務所	31

## 6 救急医療対策の推進

＜企画調整課＞

病院前救護において、一般県民が果たす役割は重要であることから、より多くの県民が一次救命処置を含む応急手当の手技を習得できるよう、救急法講習会を開催しました。

月 日	内 容	講師	会 場	参加者数
8月18日	心肺蘇生法とAEDについて	平塚市消防本部職員	平塚保健福祉事務所	28
11月10日	心肺蘇生法とAEDについて	平塚市消防本部職員	平塚保健福祉事務所	38

## 7 人材育成

〈全課〉

地域の様々なニーズや課題に対応できる保健・医療・福祉の幅広い知識と技術の共有を図るため、地域の実態に即した内容の研修を実施しました。また、看護学生などの実習生を受け入れ、指導しました。

### (1) 人材育成

研修名	対象	担当課
管内保健師研究会・研修会	保健福祉事務所及び管内市町保健師	企画調整課
保健衛生研修 (母子保健対策推進研修、在宅栄養士研修、在宅歯科衛生士研修)	市町及び県の母子保健従事者、栄養士、歯科衛生士、在宅栄養士、在宅歯科衛生士等	
保健医療福祉系学生実習受け入れ	医師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、社会福祉士志望学生等	
JICA来日研修生実習受け入れ	諸外国医療従事者	
禁煙サポート研修会	事業所の管理者、健康管理・人事担当者、市町関係職員、県保健福祉事務所職員等	
特定給食施設等講習会	特定給食施設等栄養士等	保健福祉課
地域活動栄養士研修会	栄養士会員、在宅栄養士	
食生活改善推進団体育成	食生活改善推進員リーダー	
障害福祉相談員研修	障害福祉相談員	
管内歯科保健事業従事歯科衛生士連絡会	管内歯科保健事業従事歯科衛生士	
在宅難病患者在宅ケア従事者研修会	訪問看護師、介護支援専門員等	保健予防課
地域自殺対策人材養成研修	管内企業人事担当者、企業職員、相談支援事業所職員、地域包括支援センター、訪問看護ステーション、養護教諭、教諭、管内市町保健福祉関係者等	
地域精神保健福祉人材養成研修会	民生委員等	
結核医療従事者研修会	医療機関職員等	
感染症予防研修会	介護保険事業所、障害児者、児童福祉施設の管理者、看護職員、介護職員等	
食品衛生指導員研修会	食品衛生指導員	食品衛生課

※ 研修の詳細は、各事業の項に掲載

## (2) 保健衛生研修

保健・医療・福祉に対する専門知識の習得や技術の向上を目的として、母子保健対策推進研修、在宅歯科衛生士研修、在宅栄養士研修の3研修を合同で実施しました。

月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
11月2日	発達障がい児の摂食嚥下機能の獲得のために	神奈川県歯科大学口腔科学講座 障害者歯科特任講師・ニュー タウンはぐくみ歯科 副院長 松澤 直子	平塚保健 福祉事務所	36
12月9日	発達障がい児とかかわり方と親 支援	元神奈川県発達障害支援セン ターかながわA(エース)職員 吉澤 宏次	伊勢原シテ イプラザ	41

## (3) 保健医療福祉学生等実習

ア 合同オリエンテーションの開催

当所で実習を受け入れる保健師、看護師、栄養士学生等を対象にオリエンテーションを実施し、保健福祉事務所業務の概要説明及び実習事前指導を実施しました。

区分	月 日	内 容	会 場	学校数	実習生数
前 期	4月17日	平塚保健福祉事務所業務の概要について	平塚保健 福祉事務所	10	62
後 期	9月4日	市町における保健事業について等		10	53

イ 実習実施状況

区 分	学校数	実習受入期間	実習生数
医 師	2	4日	4
保 健 師	3	16週	16
看 護 師	8	4日	79
助 産 師			
管 理 栄 養 士	5	5週	16
歯 科 衛 生 士	1	3日	6
社 会 福 祉 士	1	23日	1
合 計	20		122

## 8 医務・薬務

### <企画調整課、環境衛生課>

安全で適正な医療の確保を確保するため、医療法第25条に基づき病院、診療所に対し立入検査を実施するとともに、医薬品の適正な管理・販売を徹底するため、薬局、医薬品販売業者等に対し、立入検査を実施しました。

### (1) 医療施設の状況

#### ア 医療施設数・人口10万対医療施設数

(平成28年3月31日現在)

区分	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あん摩・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平塚市	9	3.5	184	71.2	135	52.3	6	2.3	372	144.0	69	26.7	28	10.8
大磯町	1	3.2	19	60.2	15	47.5	1	3.2	49	155.2	1	3.2	4	12.7
二宮町			23	81.0	20	70.4	3	10.6	64	225.4	5	17.6	9	31.7
管内計	10	3.1	226	71.0	170	53.4	10	3.1	485	152.4	75	23.6	41	12.9

(平塚保健福祉事務所調べ。人口10万対の人口は県統計センター「神奈川県の人口と世帯(平成27年10月1日現在)」より。)

※ 助産所、あん摩・はり・きゅうは、出張を含む。

#### イ 医療施設数・人口10万対の推移(管内)

(平成28年3月31日現在)

年度	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あん摩・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成17年度	10	3.1	212	65.9	169	52.5	7	2.2	352	109.4	34	10.6	27	8.4
平成18年度	10	3.1	212	65.7	168	52.1	7	2.2	374	116.0	44	13.6	30	9.3
平成19年度	10	3.1	220	68.2	168	52.1	7	2.2	375	116.2	42	13.0	31	9.6
平成20年度	10	3.1	226	69.9	166	51.4	3	0.9	391	121.0	50	15.5	31	9.6
平成21年度	10	3.1	223	69.3	169	52.5	3	0.9	411	127.3	57	17.7	32	9.9
平成22年度	10	3.1	224	69.3	172	53.2	3	0.9	421	130.2	61	18.9	35	10.5
平成23年度	10	3.1	224	69.4	175	54.2	3	0.9	436	135.1	64	19.8	35	10.8
平成24年度	10	3.1	225	70.0	174	54.1	7	2.2	449	139.7	63	19.6	36	11.2
平成25年度	10	3.1	235	73.5	172	53.8	9	2.8	461	144.2	65	20.3	38	11.9
平成26年度	10	3.1	228	71.6	170	53.4	9	2.8	481	151.1	72	22.6	39	12.2
平成27年度	10	3.1	226	71.0	170	53.4	10	3.1	485	152.4	75	23.6	41	12.9

(平塚保健福祉事務所調べ。人口10万対の人口は県統計センター「神奈川県の人口と世帯(各年10月1日現在)」より。)

※ 助産所、あん摩・はり・きゅうは、出張を含む。

#### ウ 病床数・人口10万対病床数

(平成28年3月31日現在)

区分	病 院										一般診療所		管内計	
	一 般		療 養		精 神		感 染		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
平塚市	1,055	408.5	580	224.6	603	233.5	6	2.3	2,244	868.9	104	40.3	2,348	909.2
大磯町	338	1,070.7							338	1,070.7			338	1,070.7
二宮町														
管内計	1,393	437.8	580	182.3	603	189.5	6	1.9	2,582	811.4	104	32.7	2,686	844.1

(平塚保健福祉事務所調べ。人口10万対の人口は県統計センター「神奈川県の人口と世帯(平成27年10月1日現在)」より。)

エ 病床数の推移

(平成28年3月31日現在)

年度	病 院										一般診療所		管内計	
	一 般		療 養		精 神		感 染		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
平成17年度	1,515	470.4	584	181.4	603	187.3	6	1.9	2,708	841.3	244	75.8	2,952	917.1
平成18年度	1,515	469.8	615	190.7	603	187.0	6	1.9	2,739	849.4	233	72.3	2,972	921.7
平成19年度	1,553	481.2	575	178.2	603	186.8	6	1.9	2,737	848.0	156	48.3	2,893	896.4
平成20年度	1,551	479.9	575	177.9	603	186.6	6	1.9	2,735	846.3	156	48.3	2,891	894.5
平成21年度	1,461	452.5	575	178.1	603	186.8	6	1.9	2,645	819.3	126	39.0	2,771	858.3
平成22年度	1,461	451.8	580	179.4	603	186.5	6	1.9	2,650	819.6	109	33.7	2,759	853.3
平成23年度	1,461	452.8	580	179.8	603	186.9	6	1.9	2,650	821.3	124	38.4	2,774	859.8
平成24年度	1,413	439.6	580	180.4	603	187.6	6	1.9	2,602	809.5	104	32.6	2,726	848.1
平成25年度	1,413	441.9	580	181.4	603	188.6	6	1.9	2,602	813.7	104	32.6	2,726	852.4
平成26年度	1,407	441.9	580	182.2	603	189.4	6	1.9	2,596	815.3	104	32.7	2,700	848.0
平成27年度	1,393	437.8	580	182.3	603	189.5	6	1.9	2,582	811.4	104	32.7	2,686	844.1

(平塚保健福祉事務所調べ。人口10万対の人口は県統計センター「神奈川県の人口と世帯(各年10月1日現在)」より。)

オ 許可・届出取扱い件数

(平成28年3月31日現在)

区 分		病 院	一般診療所	歯科診療所	X線装置	助産所	あん摩・はり・きゅう	柔道整復	歯科技工所
許 可	開 設	1	21	1					
	使 用	7							
	変 更	19	2						
届 出	開 設		31	3	60	1	17	4	3
	変 更		47	10	10		29	13	
	休再廃		35	3	62		11	2	1
計		29	136	17	132	1	57	19	4

※ 助産所、あん摩・はり・きゅうは、出張を含む。

カ 病院、診療所立入検査実施状況

区 分	実施数	指導結果					
		文書指摘		文書指導		口頭指導	
		医療機関数	件 数	医療機関数	件 数	医療機関数	件 数
病 院	10			1	1	6	8
診 療 所	5			2	3	4	13

キ 新規開設診療所等現地確認実施状況

年 度	一般診療所	歯科診療所	助産所	施術所		歯科技工所
				あん摩・はり・きゅう	柔道整復	
平成22年度	3	1		11	7	1
平成23年度	6	8		9	5	1
平成24年度	6	3	1	12	2	2
平成25年度	8	4		19	5	3
平成26年度	1	3		16	9	1
平成27年度	6	3		10	4	3

※ 新規開設診療所等現地確認は平成22年度より実施。

## (2) 医療従事者の状況

管内に在住又は就業する医療従事者数の調査については、隔年で実施されており、公表されている最新の状況（平成26年12月末現在）は次のとおりです。

区 分	医 師		歯 科 医 師		薬 剤 師	
	人 数	10万対	人 数	10万対	人 数	10万対
平塚市	422	164.1	167	64.9	609	236.8
大磯町	88	271.3	20	61.7	79	243.5
二宮町	22	76.5	22	76.5	53	184.2
管内計	532	167.1	209	65.6	741	232.7
神奈川県	19,036	209.2	7,414	81.5	21,541	236.7

区 分	保 健 師		助 産 師		看 護 師		准 看 護 師	
	人 数	10万対	人 数	10万対	人 数	10万対	人 数	10万対
管内計	167	52.5	173	54.4	4,843	1,522.0	745	234.1
神奈川県	2,072	22.8	2,196	24.1	61,164	670.1	10,231	112.1

※ 医師、歯科医師、薬剤師数は県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。

※ 保健師、助産師、看護師、准看護師数は県保健人材課「業務従事者届集計結果」より抜粋。

なお、保健師、助産師、看護師、准看護師数は秦野市・伊勢原市を含む。

## (3) 薬局・医薬品販売業等の状況

### ア 薬局・医薬品販売業等施設数

(平成28年3月31日現在)

区 分	薬 局	医 薬 品 販 売 業			薬 局 製 造 販 売 医 薬 品 製 造 販 売 業	薬 局 製 造 販 売 医 薬 品 製 造 業	医 薬 品 製 造 等 業	高 度 管 理 医 療 機 器 等 販 売 業 ・ 貸 与 業	管 理 医 療 機 器 販 売 業 ・ 貸 与 業	管 内 計
		店 舗	卸 売	計						
平塚市	121	42	20	62	12	12	13	107	546	873
大磯町	14	4	1	5			2	9	48	78
二宮町	17	5		5				7	62	91
管内計	152	51	21	72	12	12	15	123	656	1,042

### イ 許可・届出取扱い件数

区 分	薬 局	医 薬 品 販 売 業			薬 局 製 造 販 売 医 薬 品 製 造 販 売 業	薬 局 製 造 販 売 医 薬 品 製 造 業	高 度 管 理 医 療 機 器 等 販 売 業 ・ 貸 与 業	管 理 医 療 機 器 販 売 業 ・ 貸 与 業	管 内 計
		店 舗	卸 売	計					
新規許可申請	10	1		1	1	1	8	62	83
許可更新申請	13	27	3	30	1	1	7		52
変更届	275	119	12	131			67	98	571
廃止届	7	1		1	1	1	4	12	26

ウ 薬事監視指導状況

区 分	薬局	医薬品販売業			薬局製 造販売 医薬品 製造 販売業	薬局製 造販売 医薬品 製造業	医薬品 等製造 等業	高度管 理医療 機器等 販売業 ・ 貸与業	管理医 療機器 販売業 ・ 貸与業	管内計
		店舗	卸売	計						
対象数	152	51	21	72	12	12	15	123	656	1,042
監視指導件数	56	32	9	41	8	8	5	47	100	265

9 献血

＜企画調整課＞

保健福祉事務所、各市町、神奈川県赤十字血液センターが協力して、住民及び事業所等の理解を深めるため、献血の推進に取り組みました。

(1) 目標値、献血量（献血車による街頭・事業所献血）

区 分	200mL献血		400mL献血		合 計	
	目標(L)	献血量(L)	目標(L)	献血量(L)	目標(L)	献血量(L)
平塚市	70.2	80.0	1,779.6	2,624.0	1,849.8	2,704.0
大磯町	3.6	2.2	94.0	44.0	97.6	46.2
二宮町	3.2	0.2	80.0	20.0	83.2	20.2
管内計	77.0	82.4	1,953.6	2,688.0	2,030.6	2,770.4

(2) 年度別目標値、献血量（献血車による街頭・事業所献血）

区 分	200mL献血		400mL献血		合 計	
	目標(L)	献血量(L)	目標(L)	献血量(L)	目標(L)	献血量(L)
平成17年度	55	102	2,732	2,602	2,787	2,704
平成18年度	59	118	2,818	2,461	2,877	2,579
平成19年度	56	78	2,743	2,666	2,799	2,744
平成20年度	44	29	2,460	2,777	2,504	2,806
平成21年度	45	7	2,475	2,367	2,520	2,374
平成22年度	41	3	2,458	2,566	2,499	2,569
平成23年度	56	4	1,710	2,350	1,766	2,353
平成24年度	33	33	2,135	2,470	2,168	2,502
平成25年度	32	85	2,065	2,559	2,097	2,644
平成26年度	55	87	2,096	2,743	2,151	2,830
平成27年度	77	82	1,954	2,688	2,031	2,770

## 10 免許取扱事務

＜管理課、環境衛生課、食品衛生課＞

### (1) 医療従事者関係

区 分	免許申請	書換・籍訂正	再 交 付	登録抹消	合 計
医 師	14	7	2		23
歯 科 医 師	3				3
薬 剤 師	33	12	1		46
保 健 師	19	14	1		34
助 産 師	2	3			5
看 護 師	127	60	2		189
准 看 護 師	1	9	4		14
栄 養 士	46	11	4		61
管 理 栄 養 士	20	5			25
診 療 放 射 線 技 師	8	1			9
臨 床 検 査 技 師	6	7	1		14
理 学 療 法 士	21	2			23
作 業 療 法 士	8	2	1		11
視 能 訓 練 士	2				2
受胎調節実地指導員	1	1			2
衛 生 検 査 技 師		1	1		2
合 計	311	135	17	0	463

### (2) 環境衛生関係

区 分	免許申請	訂 正	再 交 付	合格証明書交付	合 計
ク リ ー ニ ン グ 師					0

### (3) 食品衛生関係

区 分	免許申請	書 換	再 交 付	合 計
ふ ぐ 包 丁 師	2	1		3
製 菓 衛 生 師	10	1		11
調 理 師	63	8	14	85
合 計	75	10	14	99

## 11 保健衛生等表彰

＜企画調整課＞

### (1) 知事表彰（期日：平成27年11月24日実施）

#### ア 医療関係功労者

氏名	職業
菊池英之	医師
戸田篤志	歯科医師
今井裕久	薬剤師
石田博昭	臨床検査技師
西塚ひとみ	看護師

#### イ 環境衛生関係功労者

氏名	職業
富沢一宏	ビル総合管理業

#### ウ 食品衛生関係功労者

氏名	職業
大谷隆男	菓子製造業

### (2) 保健福祉事務所長表彰（期日：平成27年11月16日実施）

#### ア 医療関係功労者

（医師、歯科医師、薬剤師）

氏名	職業
永楽仁	医師
藤田幸子	医師
亀井照明	歯科医師
城野雄児	歯科医師
後藤隆	薬剤師

（看護師、歯科衛生士、医療関係事務補助者等）

氏名	職業
山口佳枝	看護師
多田明子	歯科衛生士
大島奈緒美	理学療法士
宗像浩二	診療放射線技師
長野文江	栄養士
谷英美子	歯科事務補助者

#### イ 環境衛生関係功労者

氏名	職業
香川信一	獣医師
黒澤保	理容師

#### ウ 食品衛生関係功労者

氏名	職業
松本元美	飲食店営業
鈴木一彦	飲食店営業

エ 地域公衆衛生活動関係功労者

氏 名	職 業 等
三 堀 ふ じ 子	団 体 役 員

オ 施設

施 設 名	代 表 者 名
安 栄 堂	安 藤 哲 雄
車 屋	星 野 正 一

## 12 ネットワークづくり

<全課>

### (1) 当所主催会議

委員会・会議名	委員数	開催回数			担当課
		委員会	部会等	研修会等	
保健福祉サービス連携調整会議	継続看護連絡会	62	1	3	保健福祉課
	難病委員会	25	1		保健予防課
	母子保健委員会	25	1	2	保健福祉課
	地域食生活対策推進協議会	12	1	1	保健福祉課
	地域精神保健福祉連絡協議会	22	1		保健予防課
	歯及び口腔の健康づくり推進委員会	15	1		保健福祉課
地域連携クリティカルパス検討委員会	10	1	1		企画調整課
薬物乱用防止推進地域連絡会	20	1			環境衛生課
平塚保健福祉事務所エイズ対策推進会議	18	1			保健予防課
平塚保健福祉事務所地域医療体制対策会議	19	1	1		企画調整課
平塚保健福祉事務所地域包括ケア会議	18	1			企画調整課
平塚保健福祉事務所地域在宅医療推進協議会	18	1			企画調整課
湘南西部地域災害医療対策会議	35	1			企画調整課

## (2) 市町主催会議

市 町	委員会・会議名	当所主管課	職名又は職種
平塚市	平塚市防災会議	管 理 課	所 長
	平塚市国民健康保険運営協議会	管 理 課	所 長
	平塚市病院運営審議会	管 理 課	所 長
	平塚市国民保護協議会	管 理 課	所 長
	平塚市児童生徒結核対策委員会	管 理 課	所 長
	平塚市学校保健会	管 理 課	所 長
	養護老人ホーム入所判定委員会	保健福祉課	課 長
	障がい福祉施策推進懇話会	保健福祉課	部 長
	市民健康づくり推進協議会	保健福祉課	部 長
	平塚市子ども・子育て会議	保健福祉課	課 長
	平塚市医療連携懇話会	保健福祉課	課 長
	平塚市地域包括支援センター運営協議会	保健福祉課	課 長
	平塚市児童虐待防止等ネットワーク協議会（各種会議）	保健福祉課	課長・保健師・福祉
	平塚市松原地区地域ケア会議	保健予防課	保健師
	平塚市母子保健事業推進連絡会	保健福祉課	保健師
	平塚市思春期対策連絡会	保健福祉課	保健師
	障害児の機能訓練に関する関係機関連絡会	保健福祉課	保健師
	子どもの生活習慣病予防対策委員会	保健福祉課	栄養士
	平塚市食育推進委員会	保健福祉課	栄養士
	平塚市障がい者自立支援協議会	保健福祉課	課 長
	平塚市地域包括支援センター連絡会	保健予防課	保健師
	平塚市高齢者及び障がい者虐待防止ネットワーク協議会	保健予防課	課 長
	平塚市相談支援チーム会議	保健予防課	福 祉
	平塚市自殺対策実務者担当者会議	保健予防課	保健師
	平塚市自殺対策会議	保健予防課	課 長
	平塚市地域生活支援部会 精神分科会	保健予防課	福 祉
平塚市医療連携コア会議	企画調整課	保健師	
大磯町	大磯町防災会議	管 理 課	所 長
	大磯町国民保護協議会	管 理 課	所 長
	大磯町児童生徒結核対策委員会	管 理 課	所 長
	大磯町保健医療連絡協議会	企画調整課	課 長
	大磯町指定管理者候補者選定等委員会	保健福祉課	部 長
	大磯町国民健康保険運営協議会	保健福祉課	課 長
	高齢者福祉計画策定等委員会	保健福祉課	課 長
	大磯町子ども・子育て会議	保健福祉課	課 長
	大磯町健康増進計画推進会議	保健福祉課	課 長
	大磯町要保護児童対策地域協議会（各種会議）	保健福祉課	課長・保健師・福祉
	大磯町母子保健ケース検討会	保健福祉課	保健師
	大磯町食育推進委員会	保健福祉課	栄養士
	大磯町障害福祉センター利用団体連絡会	保健福祉課	福 祉
	大磯町地域ケア会議	保健福祉課	福 祉
	大磯町障がい福祉計画策定委員会	保健予防課	課 長
	大磯町海水浴場の運営等に関する協議会	環境衛生課	衛生監視員
	二宮町	二宮町防災会議	管 理 課
二宮町国民保護協議会		管 理 課	所 長
二宮町児童生徒結核対策委員会		管 理 課	所 長
二宮町災害時医療対策委員会		企画調整課	課 長
二宮町要保護児童対策地域協議会（各種会議）		保健福祉課	課長・保健師・福祉
二宮町地域ケア会議		保健福祉課	福 祉
二宮町学校給食センター運営委員会		食品衛生課	部 長

大磯町・ 二宮町	中郡在宅医療連携委員会	保健福祉課	部 長
	大磯町・二宮町在宅医療多職種連携会議	保健福祉課	部 長
	二宮町・大磯町自立支援協議会	保健福祉課	課 長
	二宮町・大磯町自立支援協議会 部会	保健予防課	福 祉
	大磯・二宮地区被害者支援ネットワーク連絡協議会総会	保健予防課	課 長
秦野市	秦野市社会福祉審議会	保健福祉課	部 長
圏域	湘南西部障害保健福祉圏域自立支援協議会	保健福祉課	部 長



## 第5章

# 健康で安心できる生活衛生対策

---

- 1 環境衛生営業施設等
- 2 生活環境施設
- 3 動物保護
- 4 毒物劇物、麻薬取扱施設等
- 5 食品衛生



# 1 環境衛生営業施設等

＜環境衛生課＞

県民生活に密着した理容所などの営業施設、プールなどの水浴場を県民が安心して利用できるよう監視指導を実施しました。

## (1) 環境衛生営業施設数等及び監視指導状況

区 分	施設数				許可(確認) 件 数	廃止件数	監視指導 件 数
	平塚市	大磯町	二宮町	合 計			
理 容 所	197	18	21	236	6	5	92
美 容 所	346	33	41	420	21	18	154
クリーニング所 ( 一 般 )	70	5	5	80	2	6	26
クリーニング所 ( 取 次 )	99	9	14	122	4	17	56
旅 館	25	2	1	28	1	3	15
興 行 場	6		1	7			4
公 衆 浴 場	17	4		21	1	2	12
合 計	760	71	83	914	35	51	359

(年度別環境衛生営業施設数の推移)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
理 容 所	252	247	248	245	240	238	235	236
美 容 所	407	407	406	413	408	407	417	420
クリーニング所	254	254	251	232	226	224	219	202
旅 館	37	37	33	32	30	30	30	28
興 行 場	8	8	7	7	7	7	7	7
公 衆 浴 場	28	28	27	26	24	22	22	21
合 計	986	981	972	955	935	928	930	914

## (2) 海水浴場等施設数及び監視指導状況

区 分	施設数				監視指 導件数
	平塚市	大磯町	二宮町	合 計	
海 水 浴 場	1	1		2	12
更衣休憩所	1	7		8	37
プ ー ル	11	3	3	17	11
合 計	13	11	3	27	60

## (3) 海水浴場の水質検査実施状況

区 分	ふん便性 大腸菌群数 (個/100ml)	COD (mg/L)	透明度 (m)	油 膜	p H	判 定
大磯 第1回	15	2.6	1以上	無	8.2~8.3	可(水質B)
大磯 第2回	49	1.9	1以上	無	8.1~8.3	適(水質A)

#### (4) 講習会開催状況

月 日	内 容	講 師	場 所	対象者	回数	参加者数
2月9日	平成27年度環境衛生(美容所)講習会	衛生研究所主任 研究員・当所衛生監視員	平塚市勤労会館	環境営業者	1	138
6月10日	平成27年海水浴場関係者衛生講習会	当所衛生監視員	大磯町役場	海水浴場関係 営業者	1	9

## 2 生活環境施設

＜環境衛生課＞

快適な生活環境を確保するため、浄化槽、特定建築物、水道施設などの監視指導を実施しました。

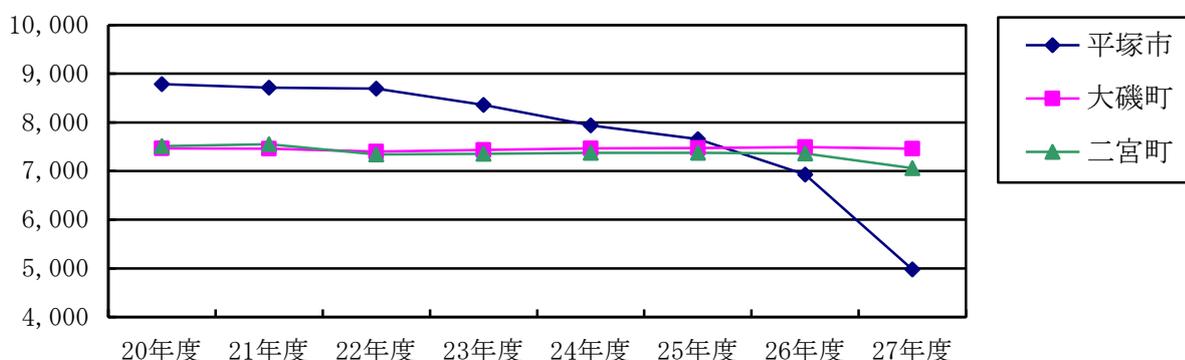
また、浄化槽、昆虫などに関する苦情や相談に対応したほか、快適な生活環境の確保を推進するための個別相談を実施しました。

### (1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

設置基数				監視指導件数
平塚市	大磯町	二宮町	合 計	
4,975	7,457	7,059	19,491	16

(年度別浄化槽設置数の推移)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
平塚市	8,785	8,711	8,696	8,357	7,937	7,656	6,928	4,975
大磯町	7,466	7,458	7,402	7,435	7,463	7,474	7,495	7,457
二宮町	7,510	7,553	7,344	7,357	7,373	7,373	7,364	7,059
合 計	23,761	23,722	23,442	23,149	22,773	22,503	21,787	19,491



## (2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	登録営業所数	監視指導件数
20	18	10

## (3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

区 分	施設数				監視指導 件 数
	平塚市	大磯町	二宮町	合 計	
事 務 所	17	1	1	19	10
百貨店・店舗	15	3	2	20	8
学 校	16			16	12
旅 館	6	1		7	
興 行 場	5		1	6	
そ の 他	6			6	1
合 計	65	5	4	74	31

## (4) 建築物衛生管理業者登録数及び監視指導状況

区 分	登録営業所数	監視指導件数
清 掃 業	9	6
空 気 環 境 測 定 業	2	
飲 料 水 水 質 検 査 業	2	
飲 料 水 貯 水 槽 清 掃 業	25	17
排 水 管 清 掃 業	2	2
ね ず み ・ 昆 虫 等 防 除 業	11	9
総 合 管 理 業	12	9
合 計	63	43

## (5) 水道施設数及び監視指導状況

区 分	施 設 数			監視指導 件 数
	大磯町	二宮町	合 計	
専 用 水 道	3	1	4	4
簡 易 専 用 水 道	31	26	57	1
小 規 模 受 水 槽 水 道	54	44	98	8
合 計	88	71	159	13

## (6) 温泉施設数等及び監視指導状況

区 分	施 設 数				監視指導 件 数
	平塚市	大磯町	二宮町	合 計	
源 泉	3	1	2	6	6
温泉利用施設	6	1	1	8	8

## (7) 住まいと環境衛生相談対応状況

ねずみ・昆虫	住 ま い	そ の 他	合 計
32	4	4	40

### 3 動物保護

＜環境衛生課＞

犬による危害防止を図るため、事故を起こした飼い主に対する飼育指導を実施しました。

また、犬、猫等に関する苦情、相談等について対応し、適正飼育の啓発、指導を実施するとともに、飼えなくなった犬、猫の引取りを実施しました。

#### (1) こう傷事故等の発生状況

区 分	平塚市	大磯町	二宮町	合 計
件 数	12	2	1	15

#### (2) 犬、猫等の苦情相談等の対応状況

区 分	捕獲依頼	引取依頼	飼育公害	その 他	合 計
処理件数	4	1	65	67	137

#### (3) 飼えなくなった犬、猫の引取り状況

区 分	平塚市	大磯町	二宮町	合 計
犬		1		1
猫				0
合 計	0	1	0	1

### 4 毒物劇物、麻薬取扱施設等

＜環境衛生課＞

毒物劇物の製造・輸入業者や販売業者等施設の監視を実施し、適正な保管管理の徹底指導を実施しました。

また、湘南ベルマーレの試合における薬物乱用防止キャンペーン、小学生等に対する薬物乱用防止教室を実施するなど薬物乱用防止の推進を図りました。

#### (1) 薬物乱用防止キャンペーン等

月 日	内 容	会 場
7月29日	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	平塚競技場

#### (2) 毒物・劇物販売業者数等

区 分	毒物・劇物販売業				製造業	輸入業	業務上取扱者	合 計
	一 般	農業用品目	特定品目	計				
平塚市	106	16	5	127	18	5	7	157
大磯町	8	1	1	10		1		11
二宮町	8	2		10			1	11
合 計	122	19	6	147	18	6	8	179

**(3) 毒物・劇物販売業者等登録・届出取扱件数**

区 分	毒物・劇物販売業				業務上 取扱者	合 計
	一 般	農業用品目	特定品目	小計		
新規登録申請	3	1		4		4
登録更新申請	15	2		17		17
変 更 届	2	1		3	1	4
廃 止 届	3	1	1	5		5

**(4) 毒物・劇物監視指導状況**

区 分	毒物・劇物販売業				製造業	輸入業	業務上 取扱者	合 計
	一 般	農業用品目	特定品目	小計				
施 設 数	122	19	6	147	18	6	8	179
監視指導件数	48	3		51	1	1	1	54

**(5) 麻薬監視指導状況**

区 分	麻薬小 売業者	病 院	診 療 所 等	麻 薬 研究者	合 計
施 設 数	102	9	105	11	227
監視指導件数	32	9	3	5	49

**(6) 免許事務取扱件数**

区 分	新規申請	継続申請	廃止・返納届
麻薬取扱者	74	231	285

## 5 食品衛生

### <食品衛生課>

地域の人々の食の安全を確保するため、営業施設に対する監視指導、食品の検査、食品衛生講習会等の事業を実施するとともに、違反、苦情への対応や食中毒に関する調査、再発防止指導等を実施しました。

#### (1) 食品営業施設数及び監視件数

ア 許可営業

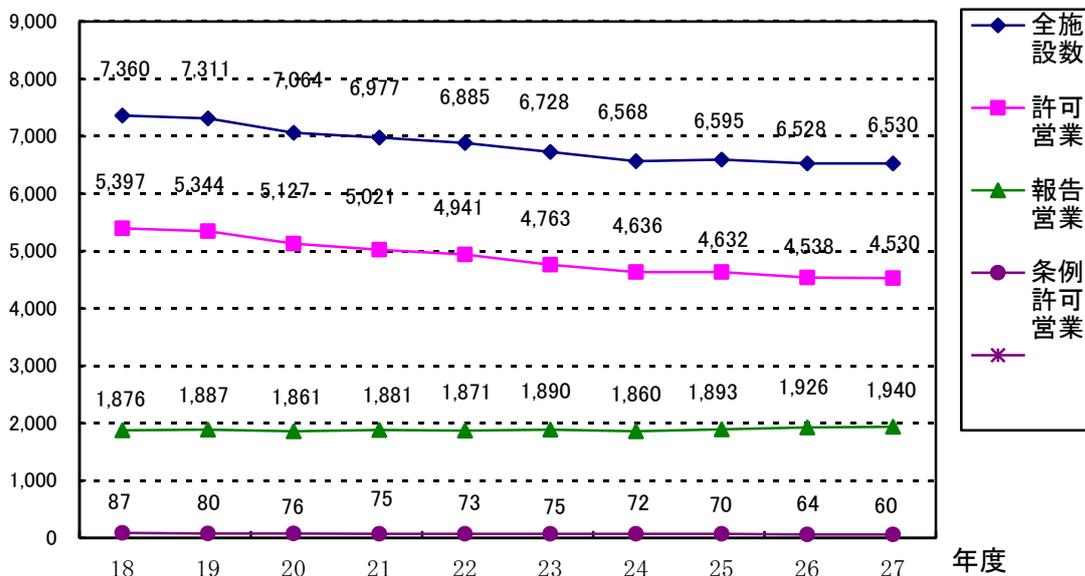
区分	施設数					監視件数	取扱件数			
	平塚市	大磯町	二宮町	移動営業	計		新規	更新	廃業	
法 許 可	飲食店営業	2,224	187	159	76	2,646	2,368	249	289	237
	菓子製造業	163	26	23	9	221	222	13	33	16
	乳処 理 業	1		1		2	3			
	乳製品製造業	3		1		4	3			
	魚介類販売業	252	38	28	1	319	295	29	47	25
	魚介類競り売り営業	1				1				1
	魚肉練り製品製造業	1	2			3	7		1	
	食品の冷凍又は冷蔵業	6	1			7	6		1	
	缶詰又は瓶詰食品製造業	2				2	3			
	喫茶店営業	369	20	17	8	414	122	19	41	29
	あん類製造業	3				3	16		2	
	アイスクリーム類製造業	3				3	4			1
	乳類販売業	438	43	38		519	338	32	43	43
	食肉処 理 業	20				20	21	2	1	
	食肉販売業	230	28	25	1	284	270	27	28	25
	食肉製品製造業	5				5	4	1		
	みそ製造業	1		2		3	3			
	しょう油製造業			1		1	2		1	
	ソース類製造業	1				1	1			
	豆腐製造業	8	2	1		11	18		2	
麺類製造業	12		1		13	17		6	1	
総菜製造業	24	2	4		30	26	2	4	4	
添加物製造業	6				6	4				
清涼飲料水製造業	5		1		6	12		1		
氷雪製造業	1	1			2	1				
氷雪販売業	3	1			4	3		1		
小 計	3,782	351	302	95	4,530	3,769	374	501	382	
県 条 例	魚介類行商	13	2	1	1	17	12		6	
	魚介類加工業	14	3	6		23	20		7	3
	発酵乳等販売業	18		2		20	8	1	3	2
	小 計	45	5	9	1	60	40	1	16	5
合 計	3,827	356	311	96	4,590	3,809	375	517	387	

※ 茅ヶ崎駐在事務所（食品衛生専門監視担当）の対象施設監視件数については、平成22年度から県食品衛生課で集計しています。

イ 報告営業

区 分	施 設 数					監 視 件 数	取扱件数	
	平塚市	大磯町	二宮町	移動営業	計		新 規	廃 業
給食施設	学 校	14	2	1		17		
	病 院・診 療 所	8	1			9		
	事 業 所	4	2			6		1
	そ の 他	76	11	10		97	10	5
乳 さ く 取 業	76	24	11		111			
食 品 製 造 業	72	13	11		96	64	5	
野 菜 果 物 販 売 業	185	30	26	5	246	196	6	
総 菜 販 売 業	55	2	5	3	65	200	1	
菓 子 販 売 業	356	34	46	8	444	269	9	
食 品 販 売 業	626	92	88	5	811	271	24	
添 加 物 の 製 造 業	1				1	5		
添 加 物 の 販 売 業	2	1			3	36		
器 具・容 器 包 装、お も ち ゃ の 製 造 業 又 は 販 売 業	29	1	4		34	163		
合 計	1,504	213	202	21	1,940	1,333	51	

ウ 営業施設数の推移



エ 食品衛生夏期・年末総点検

(ア) 動員数及び施設点検数

区 分	動員数 (延人数)		施設点検数 (延べ数)	
	食品衛生監視員	食品衛生指導員	食品衛生監視員	食品衛生指導員
夏期 (7月1日～8月31日)	238	158	1,925	802
年末 (12月1日～12月28日)	90	142	749	753
合 計	328	300	2,674	1,555

(イ) 食品の点検数

区 分	食品点検数	収去件数	違反件数
夏期 (7月1日～8月31日)	9,625	35	8
年末 (12月1日～12月28日)	3,745	6	1
合 計	13,370	41	9

## (2) 食品等の収去検査

	検体数	検査結果	
		適	不適
一般食品	120	120	
乳肉食品	25	25	
合計	145	145	0

## (3) 食中毒

食中毒が疑われる事例に対し、原因究明のため迅速かつ的確な調査を実施し、食品業者に適切な措置を講ずるための指導を行いました。

### ア 食中毒発生状況

発生日	発生場所	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	措置状況
6月1日	飲食店営業施設	6	5	5月29日に提供された食事	カンピロバクター・ジェジュニ	営業禁止
3月11日	飲食店営業施設	2	1	3月11日に提供された刺身及びサバの棒寿司	アニサキス	営業停止(2日間)
3月31日	飲食店営業施設	2	1	トロサバの棒すし	アニサキス	営業停止(2日間)

### イ 過去5年間の食中毒発生状況(管内)

区分	発生件数	摂食者数	患者数	食中毒警報発令期間	日数	ノロウイルス食中毒警戒情報発令期間
23年度	3	76	21	7月27日～10月19日	85	10月31日～3月31日
24年度	2	15	14	7月31日～10月16日	78	11月12日～3月31日
25年度	4	6	5	7月18日～10月22日	97	12月9日～3月31日
26年度	3	60	43	7月23日～10月22日	92	11月17日～3月31日
27年度	3	10	7	7月23日～10月14日	84	11月2日～3月31日

## (4) 違反処理

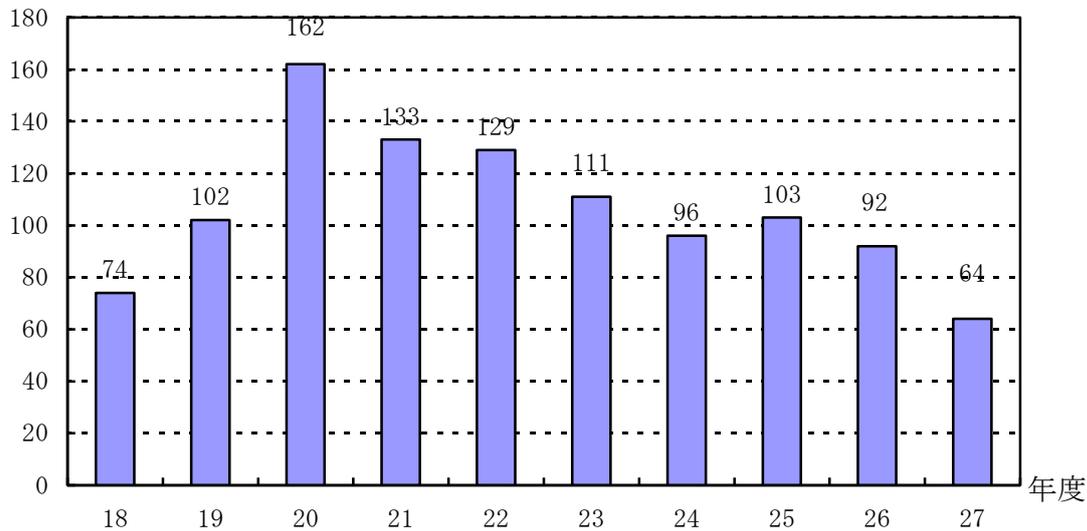
判明日	品名	違反内容	措置
7月23日	すきみたら	表示(賞味期限表示の不適及び製造者表示の不適)	適正表示後販売を指導
7月30日	さば醤油干し	表示(添加物)	適正表示後販売を指導
	さんま醤油干し	表示(添加物)	適正表示後販売を指導
	あじ醤油干し	表示(添加物)	適正表示後販売を指導
	赤魚醤油干し	表示(添加物)	適正表示後販売を指導
	AROMAチェリー&アップル100%ミックスジュース	表示(販売者表示の不適)	適正表示後販売を指導
	AROMAアプリコット&アップル100%ミックスジュース	表示(販売者表示の不適)	適正表示後販売を指導
8月24日	AROMAざくろ&アップル100%ミックスジュース	表示(販売者表示の不適)	適正表示後販売を指導
	ポークランチョンミート	表示(添加物)	適正表示後販売を指導
12月8日	プレミアムアップルマンゴー	表示(添加物)	適正表示後販売を指導

## (5) 苦情処理

### ア 苦情内容

		異物	かび	腐敗・ 変敗	異味・ 異臭	不衛生 取扱	容器	有症 苦情	その他	合計
食 品	乳・乳製品、乳類加工品	4						1	2	7
	魚介類及びその加工品			1				2	2	5
	肉類・卵及びその加工品			1				5	1	7
	穀類及びその加工品	6	2	1		1		2		12
	豆類及びその加工品									0
	野菜類及びその加工品	1	1						1	3
	菓 子 類	1							1	2
	複 合 調 理 食 品	5		1				7	2	15
	そ の 他	5					1			6
	小 計	22	3	4	0	2	0	17	9	57
施設等に関するもの					1	6				7
合 計		22	3	4	1	8	0	17	9	64

### イ 苦情処理件数の推移



### ウ 苦情内容別の推移

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18年度	異 物	有 症 苦 情	不 衛 生 取 扱	腐 敗 ・ 変 敗 /	そ の 他
19年度	有 症 苦 情	異 物	不 衛 生 取 扱	表 示	異 味 ・ 異 臭
20年度	有 症 苦 情	そ の 他	異 物	不 衛 生 取 扱	異 味 ・ 異 臭
21年度	有 症 苦 情	そ の 他	異 物	不 衛 生 取 扱	異 味 ・ 異 臭
22年度	有 症 苦 情	そ の 他	不 衛 生 取 扱	異 物	異 味 ・ 異 臭
23年度	有 症 苦 情	そ の 他	不 衛 生 取 扱	異 物	異 味 ・ 異 臭
24年度	有 症 苦 情	異 物 /	そ の 他	不 衛 生 取 扱	腐 敗 ・ 変 敗
25年度	有 症 苦 情	異 物	不 衛 生 取 扱	そ の 他	異 味 ・ 異 臭
26年度	異 物	有 症 苦 情	そ の 他	不 衛 生 取 扱	異 味 ・ 異 臭
27年度	異 物	有 症 苦 情	そ の 他※	不 衛 生 取 扱	腐 敗 ・ 変 敗

※ その他の内訳：期限表示関係(4)、食品温度管理(2)等

## (6) 食品衛生講習会

### ア 営業者等講習会

食品衛生責任者、営業者等の資質を向上し、営業者による自主管理の一層の徹底を図るため、講習会を実施しました。

内 容	対 象	講師	会 場	開催回数	参加者数
食品衛生・食中毒予防について	食品衛生責任者・調理従事者等	当所食品衛生監視員	平塚保健福祉事務所等	31	2,128

### イ 消費者講習会

食中毒発生の未然防止、食品衛生意識の向上のため、消費者を対象とする講習会を実施しました。

内 容	対 象	講師	会 場	開催回数	参加者数
食品衛生・食中毒予防について	食生活改善グループ等	当所食品衛生監視員	平塚保健福祉事務所	2	109

# 資料

---

- 1 平塚保健福祉事務所の沿革等
- 2 人口
- 3 衛生統計
- 4 市町における健康診査実施状況
- 5 各種委員会委員
- 6 職員研究論文等一覧



# 1 平塚保健福祉事務所の沿革等

## (1) 沿革

年月日	平塚保健所	中福祉事務所
昭和17年12月8日	現在地に保健所を開設し、所管区域を平塚市及び中郡の1市5町14村とする。	
23年1月1日	昭和22年9月に全面改正された保健所法が施行され、保健所業務を開始する。	
26年6月12日	秦野町ほか4か村を所管する秦野出張所を置く。	
26年10月1日		社会福祉事業法の施行に伴い、中地方事務所の庁舎内に庶務課、保護課の2課体制により、中郡を管轄地域とする中福祉事務所が設置される。
28年4月1日	秦野出張所が支所に昇格する。	
30年7月1日		行政組織規則の一部改正により、次長制が廃止され、保護課が福祉課となる。
32年4月1日	当所に神奈川県精神衛生相談所を併設する。	
33年4月1日	秦野支所が保健所に昇格し、所管区域が変更（平塚市、大磯町、二宮町）になる。	
35年4月1日	神奈川県精神衛生相談所を神奈川県平塚精神衛生所と改称する。	
39年9月24日	現在地に庁舎を改築する。	
40年10月1日	精神衛生法の改正により、平塚精神衛生相談所を廃止する。	
42年6月2日		行政組織規則の一部改正により、次長制が施行され、庶務課が総務課に、福祉課が保護課となる。
44年7月16日		行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、中福祉事務所が湘南福祉事務所となり、総務課が管理課となるとともに、所管区域が三浦郡葉山町、高座郡寒川町、中郡大磯町、二宮町の4町となる。
45年7月16日	行政組織規則の一部改正により、管理課、保健予防課、衛生課、保健婦室の3課1室となる。次長制を施行する。	
46年6月1日	中郡二宮町百合ヶ丘に二宮保健ステーションを開設する。	

49年8月1日	行政組織規則の一部改正により、衛生課が環境衛生課と食品衛生課となる。	行政組織規則の一部改正により、管理課に管理係、保護課に保護係、福祉係が置かれ、2課3係体制となる。
54年6月1日	管理係、指導係を廃止し、管理調整班、企画指導班とする。	
55年8月1日	保健予防課、環境衛生課、食品衛生課、保健婦室の各係を廃止し、班制を施行する。	
56年6月1日		行政組織規則の一部改正により、保護課が福祉課となり、保護係と福祉係が廃止される。
57年6月1日		行政組織規則の一部改正により、管理係が廃止される。
58年6月1日	行政組織規則の一部改正により、保健婦室が健康指導課となる。	
59年4月1日	二宮保健ステーションを二宮町に移管。行政組織規則の一部改正により、試験検査部門が茅ヶ崎保健所に統合される。	
60年4月16日		行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、湘南地区行政センターと湘南福祉事務所が統合され、湘南地区行政センター福祉部となり、地域福祉課、生活福祉課の2課体制となる。所管区域のうち、三浦郡葉山町が横須賀三浦地区行政センターの所管となる。
平成3年8月1日	平塚保健所庁舎建替工事に伴い、仮庁舎（平塚市豊原町2の21）に移転する。	
5年4月1日	新庁舎完成に伴い、現在地に移転する。行政組織規則の一部改正により、保健衛生部及び環境衛生部が設置され、2部5課となる。	社会福祉関係8法の改正により、身体障害者福祉法及び老人福祉法関係事務が町に委譲される。
平成9年4月1日	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、平塚保健所と湘南地区行政センター福祉部が統合され、平塚保健福祉事務所（併せて平塚保健所、中福祉事務所）となり、管理課、企画調整室、保健福祉部（保健福祉課、保健予防課、生活福祉課）、生活衛生部（環境衛生課、食品衛生課）の2部1室6課体制となる。中福祉事務所の所管区域のうち、高座郡寒川町が茅ヶ崎保健福祉事務所の所管となる。	
19年6月1日	行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2部7課体制となる。	
20年4月1日	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。	
26年4月1日	行政組織規則の一部改正により、秦野保健福祉事務所を平塚保健福祉事務所秦野センターとして統合する。	

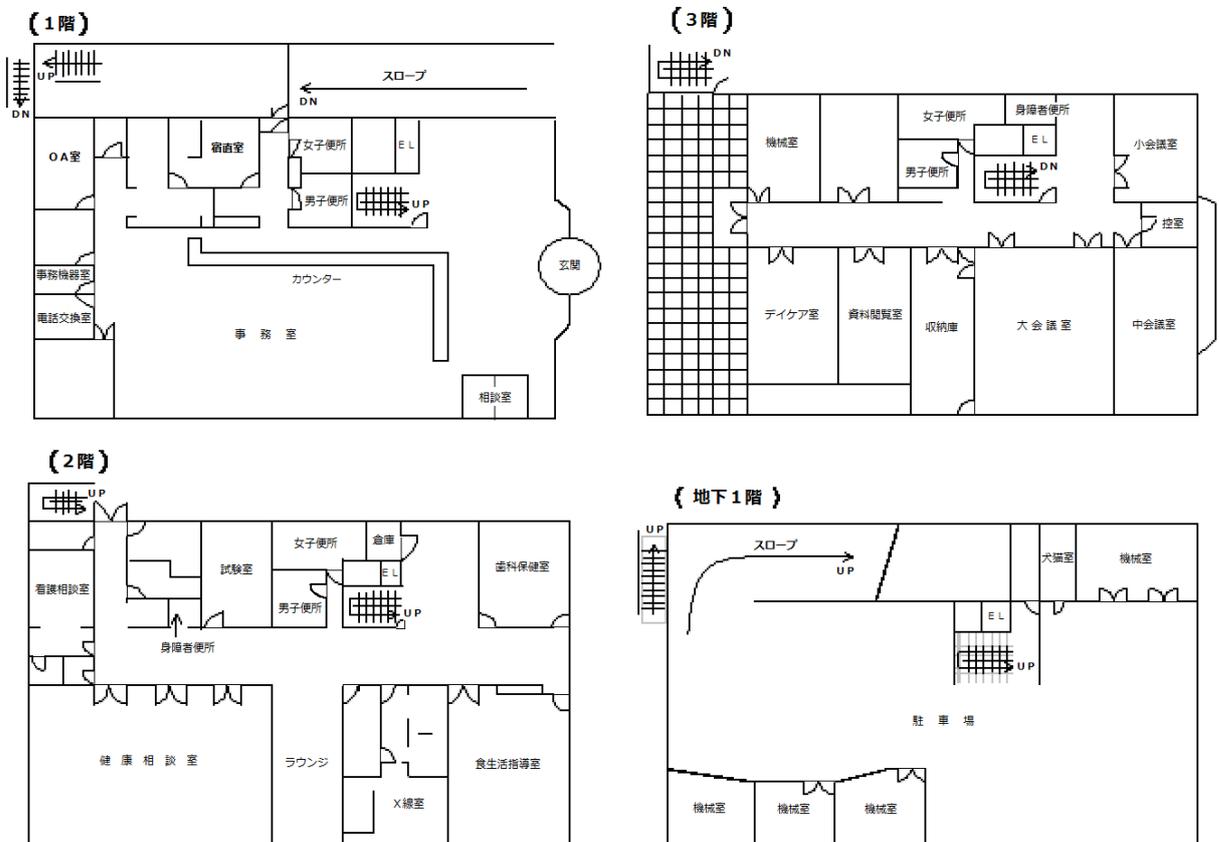
## (2) 平塚保健所歴代所長名

初代	山口 大九郎 (S17. 12～ 18. 7)	14代	衛 藤 繁 男 ( 60. 4～ 61. 3)
2代	杉 本 良 次 ( 18. 7～ 19. 9)	15代	長谷川 進 ( 61. 4～ 63. 3)
3代	屋 宮 文 章 ( 19. 10～ 27. 7)	16代	成 瀬 道 彦 ( 63. 4～H元. 3)
4代	林 秀 ( 27. 7～ 31. 9)	17代	岡 本 耕 (H元. 4～ 11. 3)
5代	高 口 保 明 ( 31. 10～ 34. 6)	18代	前 坂 機 江 ( 11. 4～ 11. 5)
6代	杉 本 良 次 ( 34. 7～ 38. 6)	19代	宝 田 正 志 ( 11. 6～ 13. 3)
7代	山 田 健次郎 ( 38. 6～ 40. 9)	20代	堀 井 昌 子 ( 13. 4～ 15. 3)
8代	成 田 功 ( 40. 10～ 43. 3)	21代	山 徳 み 彥 ( 15. 4～ 16. 3)
9代	広 瀬 達 之 ( 43. 4～ 47. 9)	22代	前 坂 機 江 ( 16. 4～ 19. 3)
10代	渡 辺 良 一 ( 47. 10～ 49. 7)	23代	鈴 木 周 雄 ( 19. 4～ 22. 3)
11代	杉 本 博 俊 ( 49. 8～ 55. 7)	24代	清 水 博 ( 22. 4～ 23. 5)
12代	佐久間 正 美 ( 55. 8～ 57. 5)	25代	竹 村 隆 夫 ( 23. 6～ 27. 3)
13代	小 宮 弘 毅 ( 57. 6～ 60. 3)	26代	南 出 純 二 ( 27. 4～ )

## (3) 土地建物

ア 土地	保健福祉事務所敷地	1,481.03㎡
イ 建物	保健福祉事務所庁舎 (H5. 3. 15完成)	
	鉄筋コンクリート造地上3階地下1階建	延床面積 3,551.36㎡

## (4) 庁舎配置図



## 2 人口

### (1) 人口及び世帯数等（湘南西部二次保健医療圏域）

#### ア 人口及び世帯数等

（平成27年10月1日現在）

区分	面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人口			人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	一世帯当 たりの人員	人口増加率 前年比
			総数	男	女			
圏域計	253.39	243,431	587,166	295,441	291,725	2,317	2.41	99.82
平塚市	67.82	107,339	258,246	129,411	128,835	3,808	2.41	100.41
秦野市	103.76	69,616	167,387	85,533	81,854	1,613	2.40	99.14
伊勢原市	55.56	43,075	101,575	51,442	50,133	1,828	2.36	100.57
大磯町	17.18	12,220	31,568	15,409	16,159	1,837	2.58	97.31
二宮町	9.08	11,181	28,390	13,646	14,744	3,127	2.54	98.69
神奈川県	2,415.83	3,978,243	9,127,323	4,558,137	4,569,186	3,778	2.29	100.31

※県統計センター「神奈川県人口と世帯」より。

※面積は「全国都道府県市町村別面積調」より。平塚市及び大磯町については、境界未確定のため、参考値。

※中郡（大磯町、二宮町）の面積は26.25km<sup>2</sup>

#### イ 年齢階級(3区分)別人口の割合

（平成27年1月1日現在）

区分	総数	年少人口		生産年齢人口		老年人口	
		0～14歳		15～64歳		65歳以上	
		数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)
圏域計	587,843	72,686	12.4	363,020	61.9	150,805	25.7
平塚市	256,970	32,397	12.6	159,352	62.0	65,131	25.4
秦野市	168,732	20,348	12.1	104,648	62.4	42,724	25.5
伊勢原市	101,039	12,868	12.8	64,245	63.7	23,741	23.5
大磯町	32,413	3,887	12.0	18,382	56.7	10,123	31.3
二宮町	28,689	3,186	11.1	16,393	57.2	9,086	31.7
神奈川県	9,100,346	1,160,016	12.8	5,770,260	63.8	2,117,842	23.4

※県統計センター「神奈川県年齢別人口統計調査」より。

※総数には「年齢不詳」を含むが、年齢3区分別構成比は年齢不詳を除いて算出

#### 〈参考〉 高齢化の定義

国連は老年人口(65歳以上)の比率により以下のとおり区分している。

「高齢化社会」 … 7%～14%

「高齢社会」 … 14%～21%

「超高齢社会」 … 21%～

(2) 将来推定人口（年齢階級（3区分）別）

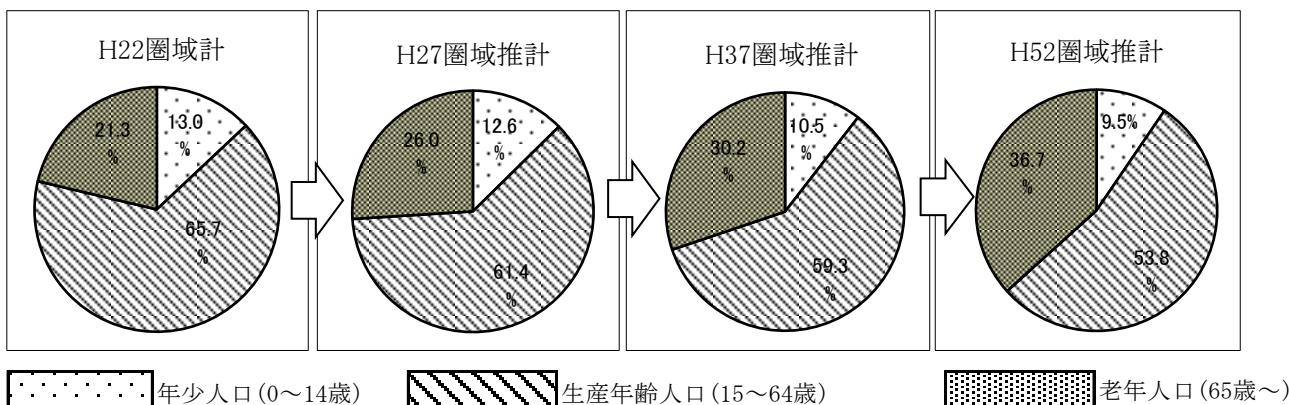
区分	総人口			
	2010年(H22)	2015年(H27)	2025年(H37)	2040年(H52)
圏域計	594,518	593,015	571,974	508,511
平塚市	260,780	260,481	251,799	225,597
秦野市	170,145	170,462	165,716	148,001
伊勢原市	101,039	100,675	97,369	86,908
大磯町	33,032	32,871	31,206	27,132
二宮町	29,522	28,526	25,884	20,873
神奈川県	9,048,331	9,147,970	9,009,667	8,343,495

区分	年少人口(0～14歳)							
	2010年(H22)		2015年(H27)		2025年(H37)		2040年(H52)	
	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)
圏域計	77,236	13.0%	72,535	12.2%	59,975	10.5%	48,398	9.5%
平塚市	34,517	13.2%	32,553	12.5%	26,937	10.7%	22,034	9.8%
秦野市	21,322	12.5%	20,228	11.9%	17,005	10.3%	13,700	9.3%
伊勢原市	13,792	13.7%	12,835	12.7%	10,613	10.9%	8,464	9.7%
大磯町	4,052	12.3%	3,885	11.8%	3,140	10.1%	2,532	9.3%
二宮町	3,553	12.0%	3,034	10.6%	2,280	8.8%	1,668	8.0%
神奈川県	1,189,838	13.1%	1,148,705	12.6%	984,123	10.9%	817,455	9.8%

区分	生産年齢人口(15～64歳)							
	2010年(H22)		2015年(H27)		2025年(H37)		2040年(H52)	
	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)
圏域計	390,707	65.7%	365,610	61.7%	339,430	59.3%	273,611	53.8%
平塚市	171,090	65.6%	161,452	62.0%	151,021	60.0%	122,315	54.2%
秦野市	114,067	67.0%	105,791	62.1%	97,477	58.8%	79,941	54.0%
伊勢原市	67,387	66.7%	63,387	63.0%	59,239	60.8%	47,131	54.2%
大磯町	20,166	61.0%	18,638	56.7%	17,301	55.4%	13,818	50.9%
二宮町	17,997	61.0%	16,342	57.3%	14,392	55.6%	10,406	49.9%
神奈川県	6,028,484	66.6%	5,796,188	63.4%	5,577,640	61.9%	4,607,133	55.2%

区分	老年人口(65歳以上)							
	2010年(H22)		2015年(H27)		2025年(H37)		2040年(H52)	
	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)	数(人)	率(%)
圏域計	126,574	21.3%	154,870	26.1%	172,569	30.2%	186,502	36.7%
平塚市	55,173	21.2%	66,476	25.5%	73,841	29.3%	81,248	36.0%
秦野市	34,756	20.4%	44,443	26.1%	51,234	30.9%	54,360	36.7%
伊勢原市	19,859	19.7%	24,453	24.3%	27,517	28.3%	31,313	36.0%
大磯町	8,814	26.7%	10,348	31.5%	10,765	34.5%	10,782	39.7%
二宮町	7,972	27.0%	9,150	32.1%	9,212	35.6%	8,799	42.2%
神奈川県	1,830,009	20.2%	2,203,077	24.1%	2,447,904	27.2%	2,918,907	35.0%

※国立社会保障・人口問題研究所「日本の市区町村別将来推計人口」（平成25年3月推計）より。



(3) 年齢階級（3区分）別人口の割合及び年齢構造指数の推移（管内市町）

(昭和50年：10月1日現在 昭和55～平成27年：1月1日現在)

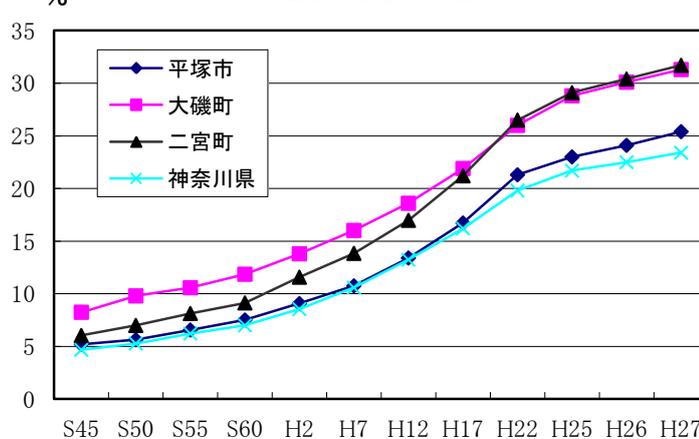
区 分	人 口 (人)							割 合 (%)			
	総数	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち後期 高齢人口 (75歳以上)	不詳	年少人口	生産年齢人口	老年人口	後期 高齢人口	
昭和50年	管内計	248,360	64,113	168,732	15,496	4,955	19	25.8	67.9	6.2	2.0
	平塚市	195,635	50,582	134,010	11,026	3,475	17	25.9	68.5	5.6	1.8
	大磯町	27,866	6,756	18,377	2,731	948	2	24.2	65.9	9.8	3.4
	二宮町	24,859	6,775	16,345	1,739	532	0	27.3	65.8	7.0	2.1
	神奈川県	6,397,748	1,632,021	4,424,772	337,305	101,146	3,650	25.5	69.2	5.3	1.6
昭和55年	管内計	267,884	68,527	180,162	19,176	6,492	19	25.6	67.3	7.2	2.4
	平塚市	211,560	54,481	143,188	13,874	4,649	17	25.8	67.7	6.6	2.2
	大磯町	29,566	7,020	19,417	3,127	1,098	2	23.7	65.7	10.6	3.7
	二宮町	26,758	7,026	17,557	2,175	745	0	26.3	65.6	8.1	2.8
	神奈川県	6,883,651	1,720,348	4,731,491	428,162	135,608	3,650	25.0	68.7	6.2	2.0
昭和60年	管内計	287,582	66,326	197,753	23,424	8,558	79	23.1	68.8	8.1	3.0
	平塚市	227,638	52,940	157,524	17,103	6,174	71	23.3	69.2	7.5	2.7
	大磯町	31,074	6,623	20,762	3,684	1,412	5	21.3	66.8	11.9	4.5
	二宮町	28,870	6,763	19,467	2,637	972	3	23.4	67.4	9.1	3.4
	神奈川県	7,349,993	1,622,658	5,187,620	514,020	183,853	25,695	22.1	70.6	7.0	2.5
平成2年	管内計	306,964	55,813	220,962	30,080	11,547	109	18.2	72.0	9.8	3.8
	平塚市	245,950	45,445	178,114	22,313	8,419	78	18.5	72.4	9.1	3.4
	大磯町	31,599	5,222	21,994	4,361	1,821	22	16.5	69.6	13.8	5.8
	二宮町	29,415	5,146	20,854	3,406	1,307	9	17.5	70.9	11.6	4.4
	神奈川県	7,910,382	1,408,088	5,823,321	675,579	256,992	3,394	17.8	73.6	8.5	3.2
平成7年	管内計	316,816	50,106	229,885	36,716	14,486	109	15.8	72.6	11.6	4.6
	平塚市	253,951	41,047	185,514	27,312	10,562	78	16.2	73.1	10.8	4.2
	大磯町	32,296	4,514	22,587	5,173	2,224	22	14.0	69.9	16.0	6.9
	二宮町	30,569	4,545	21,784	4,231	1,700	9	14.9	71.3	13.8	5.6
	神奈川県	8,238,840	1,250,044	6,091,411	871,804	323,770	25,581	15.2	73.9	10.6	3.9
平成12年	管内計	317,239	45,310	226,600	45,305	17,811	24	14.3	71.4	14.3	5.6
	平塚市	253,803	37,063	182,706	34,010	13,275	24	14.6	72.0	13.4	5.2
	大磯町	32,327	3,947	22,368	6,012	2,510	0	12.2	69.2	18.6	7.8
	二宮町	31,109	4,300	21,526	5,283	2,026	0	13.8	69.2	17.0	6.5
	神奈川県	8,446,174	1,191,311	6,130,079	1,117,742	414,422	7,042	14.1	72.6	13.2	4.9
平成17年	管内計	320,140	43,571	219,940	56,587	23,604	42	13.6	68.7	17.7	7.4
	平塚市	257,251	35,598	178,622	43,025	17,815	6	13.8	69.4	16.7	6.9
	大磯町	32,534	3,905	21,474	7,124	3,160	31	12.0	66.0	21.9	9.7
	二宮町	30,355	4,068	19,844	6,438	2,629	5	13.4	65.4	21.2	8.7
	神奈川県	8,748,731	1,195,834	6,121,210	1,416,942	566,450	14,745	13.7	70.0	16.2	6.5
平成22年	管内計	322,551	42,441	208,041	71,785	30,247	284	13.2	64.5	22.3	9.4
	平塚市	260,085	34,772	169,891	55,373	23,065	49	13.4	65.3	21.3	8.9
	大磯町	32,785	4,037	20,186	8,537	3,766	25	12.3	61.6	26.0	11.5
	二宮町	29,681	3,632	17,964	7,875	3,416	210	12.2	60.5	26.5	11.5
	神奈川県	9,008,132	1,198,085	5,986,690	1,784,794	754,686	38,563	13.3	66.5	19.8	8.4
平成26年	管内計	319,527	40,270	198,270	80,852	36,052	135	12.6	62.1	25.3	11.3
	平塚市	258,076	33,027	162,667	62,292	27,513	90	12.8	63.1	24.1	10.7
	大磯町	32,533	3,956	18,785	9,771	4,471	21	12.2	57.8	30.1	13.7
	二宮町	28,918	3,287	16,818	8,789	4,068	24	11.4	58.2	30.4	14.1
	神奈川県	9,083,839	1,168,050	5,827,503	2,036,058	917,755	52,228	12.9	64.5	22.5	10.1
平成27年	管内計	318,072	39,470	194,127	84,340	37,437	135	12.4	61.1	26.5	11.8
	平塚市	256,970	32,397	159,352	65,131	28,594	90	12.6	62.0	25.4	11.1
	大磯町	32,413	3,887	18,382	10,123	4,613	21	12.0	56.7	31.3	14.2
	二宮町	28,689	3,186	16,393	9,086	4,230	24	11.1	57.2	31.7	14.8
	神奈川県	9,100,346	1,160,016	5,770,260	2,117,842	953,802	52,228	12.8	63.8	23.4	10.5

※昭和45～50年は総務庁統計局「国勢調査」、昭和55～平成26年は県統計センター「神奈川県年齢別人口統計調査」より  
 ※割合は年齢不詳を除いて算出

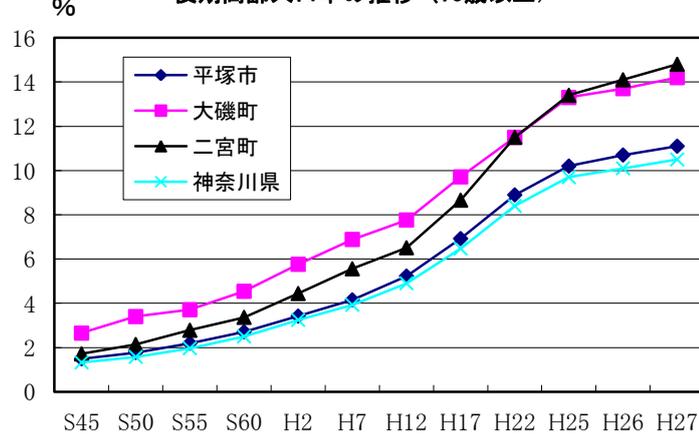
区 分	年 齢 構 造 指 数				(参考)	
	従 属 人 口 指 数	年 少 人 口 指 数	老 年 人 口 指 数	老 年 化 指 数	10月1日 現在人口	
昭和50年	総 数	47.2	38.0	9.2	24.2	248,360
	平 塚 市	46.0	37.7	8.2	21.8	195,635
	大 磯 町	51.6	36.8	14.9	40.4	27,866
	二 宮 町	52.1	41.4	10.6	25.7	24,859
	神奈川県	44.5	36.9	7.6	20.7	6,397,748
昭和55年	総 数	48.7	38.0	10.6	28.0	271,445
	平 塚 市	47.7	38.0	9.7	25.5	214,293
	大 磯 町	52.3	36.2	16.1	44.5	29,931
	二 宮 町	52.4	40.0	12.4	31.0	27,221
	神奈川県	45.4	36.4	9.0	24.9	6,924,348
昭和60年	総 数	45.4	33.5	11.8	35.3	290,137
	平 塚 市	44.5	33.6	10.9	32.3	229,990
	大 磯 町	49.6	31.9	17.7	55.6	31,211
	二 宮 町	48.3	34.7	13.5	39.0	28,936
	神奈川県	41.2	31.3	9.9	31.7	7,431,974
平成2年	総 数	38.9	25.3	13.6	53.9	306,964
	平 塚 市	38.0	25.5	12.5	49.1	245,950
	大 磯 町	43.6	23.7	19.8	83.5	31,599
	二 宮 町	41.0	24.7	16.3	66.2	29,415
	神奈川県	35.8	24.2	11.6	48.0	7,980,391
平成7年	総 数	37.8	21.8	16.0	73.3	316,683
	平 塚 市	36.8	22.1	14.7	66.5	253,822
	大 磯 町	42.9	20.0	22.9	114.6	32,285
	二 宮 町	40.3	20.9	19.4	93.1	30,576
	神奈川県	34.8	20.5	14.3	69.7	8,245,900
平成12年	総 数	40.0	20.0	20.0	100.0	317,692
	平 塚 市	38.9	20.3	18.6	91.8	254,630
	大 磯 町	44.5	17.6	26.9	152.3	32,261
	二 宮 町	44.5	20.0	24.5	122.9	30,801
	神奈川県	37.7	19.4	18.2	93.8	8,489,932
平成17年	総 数	45.5	19.8	25.7	129.9	321,878
	平 塚 市	44.0	19.9	24.1	120.9	259,017
	大 磯 町	51.4	18.2	33.2	182.4	32,598
	二 宮 町	52.9	20.5	32.4	158.3	30,263
	神奈川県	42.7	19.5	23.1	118.5	8,790,900
平成22年	総 数	54.9	20.4	34.5	169.1	323,338
	平 塚 市	53.1	20.5	32.6	159.2	260,776
	大 磯 町	62.3	20.0	42.3	211.5	33,038
	二 宮 町	64.1	20.2	43.8	216.8	29,524
	神奈川県	49.8	20.0	29.8	149.0	9,049,500
平成25年	総 数	58.4	20.2	38.3	189.7	319,784
	平 塚 市	56.1	20.2	35.9	178.1	258,252
	大 磯 町	69.7	20.8	48.9	235.0	32,496
	二 宮 町	68.6	19.5	49.1	251.0	29,036
	神奈川県	53.1	20.0	33.2	166.0	9,081,742
平成26年	総 数	61.1	20.3	40.8	200.8	318,406
	平 塚 市	58.6	20.3	38.3	188.6	257,200
	大 磯 町	73.1	21.1	52.0	247.0	32,439
	二 宮 町	71.8	19.5	52.3	267.4	28,767
	神奈川県	55.0	20.0	34.9	174.3	9,098,984
平成27年	総 数	63.8	20.3	43.4	213.7	318,204
	平 塚 市	61.2	20.3	40.9	201.0	258,246
	大 磯 町	76.2	21.1	55.1	260.4	31,568
	二 宮 町	74.9	19.4	55.4	285.2	28,390
	神奈川県	56.8	20.1	36.7	182.6	9,127,323

(10月1日現在人口は、昭和45年～平成7年まで総務庁統計局「国勢調査」、平成12年～平成27年まで県統計センター「神奈川県の人口と世帯」より。)

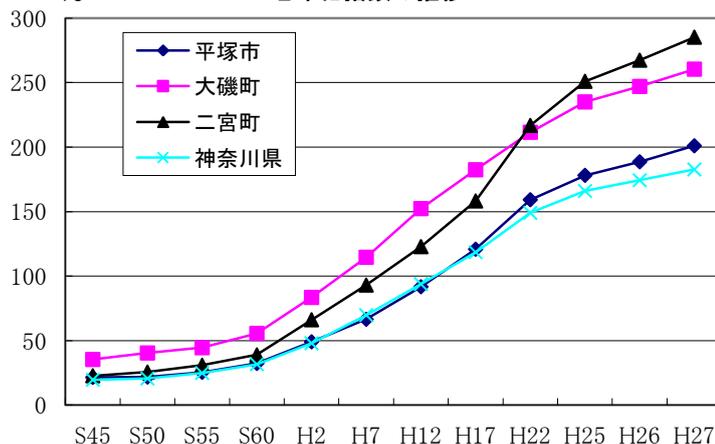
老年人口割合の推移 (65歳以上)



後期高齢人口率の推移 (75歳以上)



老年化指数の推移



※従属人口指数…生産年齢人口に対する年少人口と老年人口の比率。  
 ※年少人口指数…生産年齢人口に対する年少人口の比率。  
 ※老年人口指数…生産年齢人口に対する老年人口の比率。  
 ※老年化指数…年少人口に対する老年人口の比率。

### 3 衛生統計(平成26年)

#### (1) 年次別人口動態件数・率(管内)

区分	出生				死亡			
	総数	男	女	率	総数	男	女	率
平成2年	2,881	1,498	1,383	9.4	1,658	914	744	5.4
平成7年	2,896	1,491	1,405	9.1	1,955	1,044	911	6.2
平成12年	2,786	1,381	1,405	8.8	2,076	1,168	908	6.5
平成17年	2,557	1,295	1,262	7.9	2,454	1,396	1,058	7.6
平成18年	2,637	1,332	1,305	8.2	2,393	1,311	1,082	7.4
平成19年	2,610	1,382	1,228	8.1	2,472	1,346	1,126	7.7
平成20年	2,546	1,262	1,284	7.9	2,552	1,377	1,175	7.9
平成21年	2,485	1,251	1,234	7.7	2,636	1,416	1,220	8.2
平成22年	2,469	1,253	1,216	7.6	2,698	1,469	1,229	8.3
平成23年	2,318	1,170	1,148	7.2	2,948	1,597	1,351	9.1
平成24年	2,286	1,162	1,124	7.1	2,829	1,508	1,321	8.8
平成25年	2,230	1,105	1,125	7.0	2,897	1,533	1,364	9.1
平成26年	2,097	1,132	965	6.6	2,883	1,552	1,331	9.1

区分	乳児死亡				新生児死亡			
	総数	男	女	率	総数	男	女	率
平成2年	13	5	8	4.5	9	4	5	3.1
平成7年	16	5	11	5.5	9	2	7	3.1
平成12年	11	7	4	3.9	8	5	3	2.9
平成17年	9	6	3	3.5	6	4	2	2.3
平成18年	4	2	2	1.5	0			0.0
平成19年	7	2	5	2.7	2		2	0.8
平成20年	5	1	4	2.0	3		3	1.2
平成21年	3	2	1	1.2	1	1		0.4
平成22年	5	4	1	2.0	4	3	1	1.6
平成23年	6	4	2	2.6	2	1	1	0.9
平成24年	3	1	2	1.3	3	1	2	1.3
平成25年	4	1	3	1.8	3	1	2	1.3
平成26年	10	6	4	4.8	2		2	1.0

区分	死産		周産期死亡		婚姻		離婚	
	総数	率	総数	率	総数	率	総数	率
平成2年	101	33.9			1,827	6.0	441	1.0
平成7年	67	22.6	21	7.2	1,978	6.2	510	1.6
平成12年	90	31.3	19	6.8	1,994	6.3	660	2.1
平成17年	62	23.7	13	5.1	1,862	5.8	657	2.0
平成18年	69	25.5	17	6.4	1,819	5.6	609	1.9
平成19年	86	31.9	18	6.7	1,722	5.3	665	2.1
平成20年	59	22.6	6	2.4	1,653	5.1	646	2.0
平成21年	55	21.7	6	2.4	1,671	5.2	623	1.9
平成22年	63	24.9	12	4.7	1,532	4.7	633	2.0
平成23年	68	28.5	10	4.2	1,499	4.6	621	1.9
平成24年	47	20.1	4	1.7	1,522	4.7	618	1.9
平成25年	54	23.6	12	5.3	1,456	4.6	563	1.8
平成26年	44	20.6	11	5.2	1,386	4.4	508	1.6

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)

- ※ 人口動態統計データは、厚生労働省公表データが出典資料となるため、公表時期の関係から、平成26年の統計数値を掲載しています。
- ※ 乳児死亡率、新生児死亡率は出生千対、死産率、周産期死亡率は出産(出生+死産)千対、その他は人口(各年10月現在)千対率。
- ※ 死産の総数には不詳を含みます。
- ※ 資料3(4)クに再掲

## (2) 管内市町別人口動態件数・率

(平成26年)

区 分	出 生				死 亡			
	総 数	男	女	率 (人口千対)	総 数	男	女	率 (人口千対)
管 内	2,097	1,132	965	6.6	2,883	1,552	1,331	9.05
平 塚 市	1,792	964	828	7.0	2,245	1,213	1,032	8.73
大 磯 町	169	94	75	5.2	346	176	170	10.67
二 宮 町	136	74	62	4.7	292	163	129	10.15
神 奈 川 県	72,996	37,565	35,431	8.0	74,387	40,411	33,976	8.18

区 分	乳 児 死 亡				新 生 児 死 亡			
	総 数	男	女	率 (出生千対)	総 数	男	女	率 (出生千対)
管 内	10	6	4	4.8	2		2	1.0
平 塚 市	10	6	4	5.6	2		2	1.1
大 磯 町	0			0.0	0			0.0
二 宮 町	0			0.0	0			0.0
神 奈 川 県	149	78	71	2.0	75	41	34	1.0

区 分	死 産		周産期死亡		婚 姻		離 婚	
	総 数	率 (出産(出生+ 死産)千対)	総 数	率 (出産(出生+ 死産)千対)	総 数	率 (人口千対)	総 数	率 (人口千対)
管 内	44	20.6	11	5.1	1,386	4.4	508	1.60
平 塚 市	32	17.5	8	4.4	1,151	4.5	439	1.71
大 磯 町	9	50.6		0.0	126	3.9	38	1.17
二 宮 町	3	21.6	3	21.6	109	3.8	31	1.08
神 奈 川 県	1,566	21.0	274	3.7	48,851	5.4	16,004	1.76

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)

※ 乳児死亡率、新生児死亡率は出生千対、死産率、周産期死亡率は出産(出生+死産)千対、  
 その他は人口千対率。  
 死産の総数には、不詳を含みます。

(3) 出生

ア 性別・月別出生数

(平成26年)

区 分	総 数			1 月		2 月		3 月		4 月		5 月		6 月	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
管 内	2,097	1,132	965	94	82	90	69	88	77	91	81	98	75	81	93
平 塚 市	1,792	964	828	77	71	81	57	72	62	71	70	85	68	74	78
大 磯 町	169	94	75	9	8	3	8	10	3	10	9	9	4	6	6
二 宮 町	136	74	62	8	3	6	4	6	12	10	2	4	3	1	9

区分	7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
管 内	101	71	93	74	97	96	92	80	105	79	102	88
平 塚 市	85	60	78	64	80	79	75	72	92	68	94	79
大 磯 町	5	5	10	6	9	9	7	4	11	9	5	4
二 宮 町	11	6	5	4	8	8	10	4	2	2	3	5

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)

イ 妊娠期間別出生数

区 分	総 数	満28週未満	満28～31週	満32～35週	満36～39週	満40～43週	満44週以上	不詳
管 内	2,097	2	16	47	1,415	616		1
平 塚 市	1,792	2	11	42	1,201	535		1
大 磯 町	169		2	2	119	46		
二 宮 町	136		3	3	95	35		

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)

(4) 死亡

ア 性別・月別死亡数

(平成26年)

区 分	総 数			1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
管 内	2,883	1,552	1,331	165	124	152	124	145	106	118	103	108	119	124	101
平 塚 市	2,245	1,213	1,032	133	99	123	89	114	80	83	77	81	98	98	79
大 磯 町	346	176	170	14	8	16	15	16	17	22	17	14	14	10	14
二 宮 町	292	163	129	18	17	13	20	15	9	13	9	13	7	16	8

区 分	7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
管 内	107	91	124	93	109	103	121	112	129	128	150	127
平 塚 市	91	72	88	78	89	75	96	86	104	99	113	100
大 磯 町	10	11	16	6	9	21	15	15	10	15	24	17
二 宮 町	6	8	20	9	11	7	10	11	15	14	13	10

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)

イ 主要死因別死亡数・死亡率（全数）

(平成26年)

区 分	死亡総数		第1位			第2位		
	数	死亡率	死因	数	死亡率	死因	数	死亡率
管 内	2,883	9.1	悪性新生物	936	2.9	心疾患	381	1.2
平 塚 市	2,245	8.7	悪性新生物	735	2.9	心疾患	295	1.1
大 磯 町	346	10.7	悪性新生物	104	3.2	心疾患	43	1.3
二 宮 町	292	10.2	悪性新生物	97	3.4	心疾患	43	1.5

区 分	第3位			第4位		
	死因	数	死亡率	死因	数	死亡率
管 内	脳血管疾患	248	0.8	肺炎	225	0.7
平 塚 市	脳血管疾患	195	0.8	肺炎	167	0.6
大 磯 町	老 衰	35	1.1	肺炎	33	1.0
二 宮 町	肺炎	25	0.9	脳血管疾患	23	0.8

区 分	第5位			第6位		
	死因	数	死亡率	死因	数	死亡率
管 内	老 衰	187	0.6	不慮の事故	105	0.3
平 塚 市	老 衰	131	0.5	不慮の事故	80	0.3
大 磯 町	脳血管疾患	30	0.9	不慮の事故	20	0.6
二 宮 町	老 衰	21	0.7	不慮の事故	5	0.2

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)

※死亡率は人口千対。心疾患は高血圧性を除く。

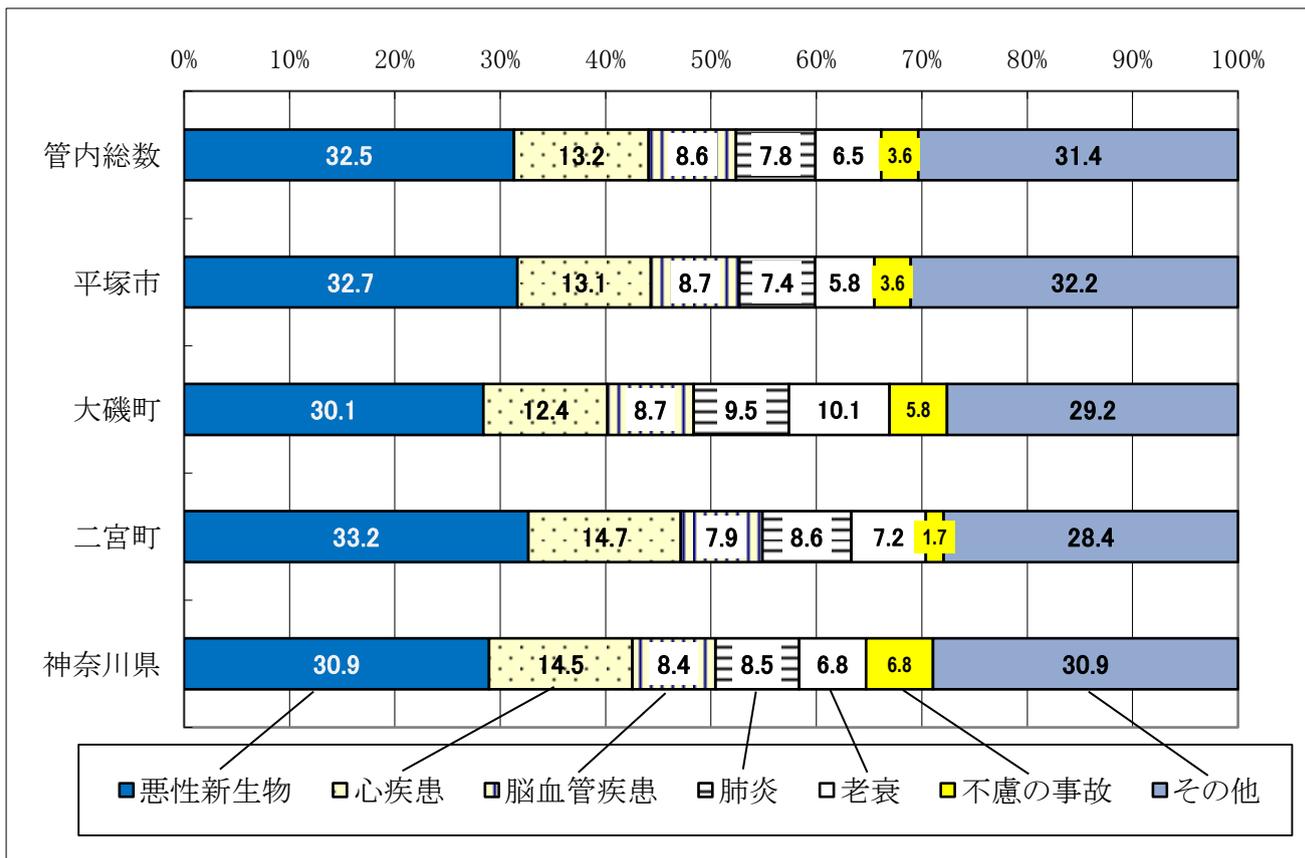
ウ 主要死因の年次推移（管内）

区分	死亡総数	(第1位)	(第2位)	(第3位)	(第4位)	(第5位)	(第6位)
昭和55年	1,245	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	肺炎及び気管支炎	老衰	自殺
		291	286	219	60	39	35
昭和60年	1,442	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	肺炎及び気管支炎	自殺	老衰
		338	278	269	108	48	44
平成2年	1,658	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎及び気管支炎	肝硬変及び肝炎	自殺
		412	341	234	175	54	45
平成7年	1,955	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	肺炎及び気管支炎	腎不全	肝疾患
		605	325	308	151	48	45
平成12年	2,076	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	肺炎	不慮の事故	自殺
		688	309	281	224	71	59
平成17年	2,454	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故	自殺
		781	368	305	233	69	64
平成18年	2,393	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故
		822	312	292	192	78	75
平成19年	2,472	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故	老衰
		849	323	273	213	90	80
平成20年	2,552	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故	老衰
		844	357	271	251	97	81
平成21年	2,636	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故
		829	383	264	261	98	79
平成22年	2,698	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故
		866	402	276	242	95	78
平成23年	2,948	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故
		936	422	280	262	99	93
平成24年	2,829	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故
		884	439	269	258	146	99
平成25年	2,897	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰	不慮の事故
		881	420	254	252	172	105
平成26年	2,883	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故
		936	381	248	225	187	105

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)

※心疾患は高血圧性を除く。

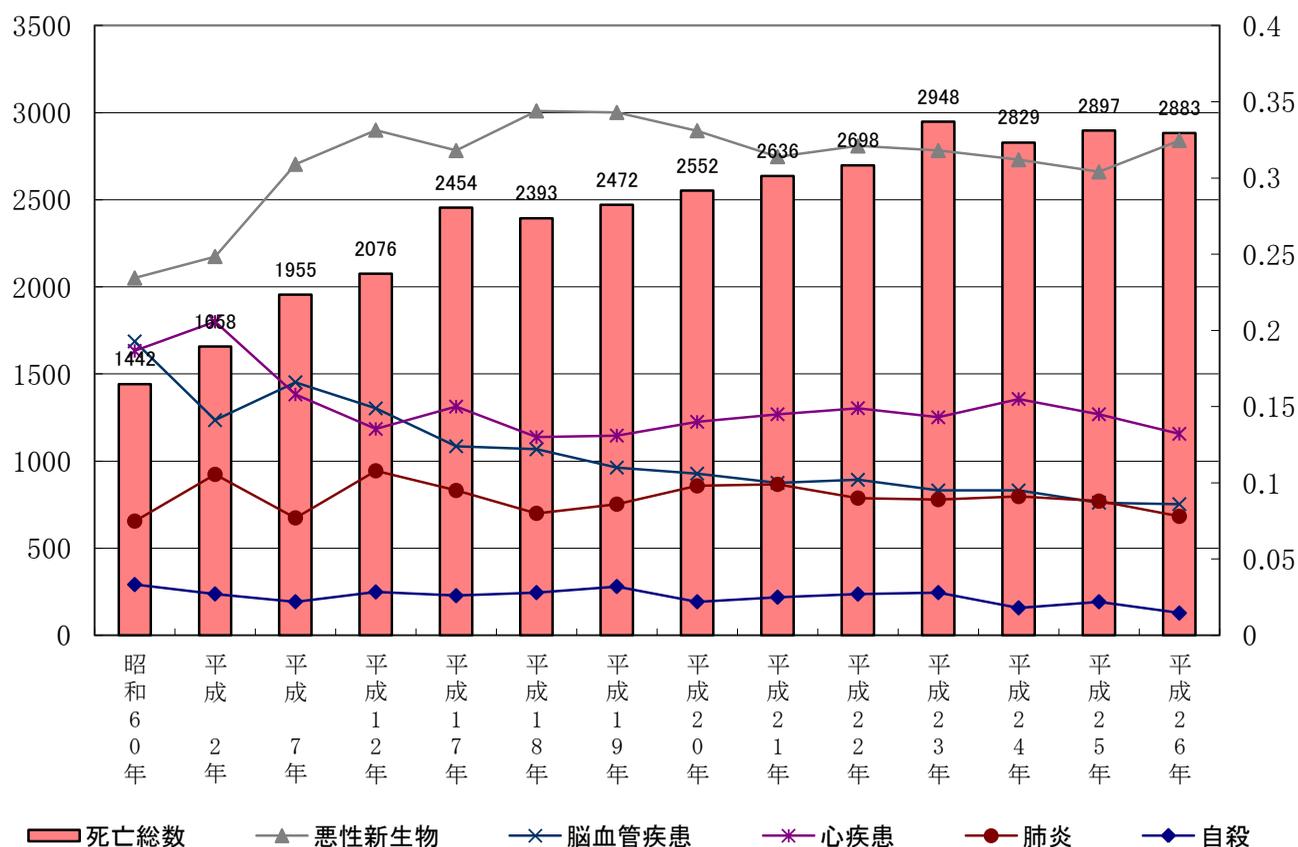
<死亡数全体に占める主要死因の割合 平成26年>



エ 主要死因による死亡者数及び全死因に占める割合の推移（管内）

(人)

区分	死亡総数	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	肺炎	自殺
昭和60年	1,442	338 (23.4%)	278 (19.3%)	269 (18.7%)	108 (7.5%)	48 (3.3%)
平成2年	1,658	412 (24.8%)	234 (14.1%)	341 (20.6%)	175 (10.6%)	45 (2.7%)
平成7年	1,955	605 (30.9%)	325 (16.6%)	308 (15.8%)	151 (7.7%)	43 (2.2%)
平成12年	2,076	688 (33.1%)	309 (14.9%)	281 (13.5%)	224 (10.8%)	59 (2.8%)
平成17年	2,454	781 (31.8%)	305 (12.4%)	368 (15.0%)	233 (9.5%)	64 (2.6%)
平成18年	2,393	822 (34.4%)	292 (12.2%)	312 (13.0%)	192 (8.0%)	67 (2.8%)
平成19年	2,472	849 (34.3%)	273 (11.0%)	323 (13.1%)	213 (8.6%)	79 (3.2%)
平成20年	2,552	844 (33.1%)	271 (10.6%)	357 (14.0%)	251 (9.8%)	56 (2.2%)
平成21年	2,636	829 (31.4%)	264 (10.0%)	383 (14.5%)	261 (9.9%)	67 (2.5%)
平成22年	2,698	866 (32.1%)	276 (10.2%)	402 (14.9%)	242 (9.0%)	72 (2.7%)
平成23年	2,948	936 (31.8%)	280 (9.5%)	422 (14.3%)	262 (8.9%)	82 (2.8%)
平成24年	2,829	884 (31.2%)	269 (9.5%)	439 (15.5%)	258 (9.1%)	51 (1.8%)
平成25年	2,897	881 (30.4%)	252 (8.7%)	420 (14.5%)	254 (8.8%)	63 (2.2%)
平成26年	2,883	936 (32.5%)	248 (8.6%)	381 (13.2%)	225 (7.8%)	42 (1.5%)



オ 悪性新生物による部位別死亡者数

(平成26年)

部 位 名		平塚市	大磯町	二宮町	管内計		神奈川県
					人数	割合	
悪性新生物	総数	735	104	97	936	100.0%	22,993
	男	440	66	62	568	100.0%	14,037
	女	295	38	35	368	100.0%	8,956
口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	総数	10	1	2	13	1.4%	481
	男	8	1	2	11	1.2%	361
	女	2			2	0.2%	120
食道の悪性新生物	総数	32	5	5	42	4.5%	912
	男	27	5	5	37	4.0%	766
	女	5			5	0.5%	146
胃の悪性新生物	総数	96	18	12	126	13.5%	2,891
	男	70	11	11	92	9.8%	1,999
	女	26	7	1	34	3.6%	892
結腸の悪性新生物	総数	54	8	9	71	7.6%	2,198
	男	32	3	4	39	4.2%	1,151
	女	22	5	5	32	3.4%	1,047
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	総数	37	7	3	47	5.0%	1,025
	男	24	4	3	31	3.3%	666
	女	13	3		16	1.7%	359
肝及び肝内胆管の悪性新生物	総数	51	5	3	59	6.3%	1,676
	男	33	4	2	39	4.2%	1,112
	女	18	1	1	20	2.1%	564
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	総数	34	4	6	44	4.7%	1,015
	男	17	1	4	22	2.4%	553
	女	17	3	2	22	2.4%	462
膵の悪性新生物	総数	79	15	9	103	11.0%	1,979
	男	40	6	5	51	5.4%	1,047
	女	39	9	4	52	5.6%	932
喉頭の悪性新生物	総数	1	0	0	1	0.1%	56
	男	1			1	0.1%	51
	女					0.0%	5
気管、気管支及び肺の悪性新生物	総数	143	14	18	175	18.7%	4,454
	男	89	12	14	115	12.3%	3,240
	女	54	2	4	60	6.4%	1,214
皮膚の悪性新生物	総数	4	0	1	5	0.5%	85
	男	1			1	0.1%	40
	女	3		1	4	0.4%	45
乳房の悪性新生物	総数	27	3	6	36	3.8%	953
	男					0.0%	8
	女	27	3	6	36	3.8%	945
子宮の悪性新生物	総数(女)	14	2	1	17	1.8%	413
卵巣の悪性新生物	総数(女)	8	0	2	10	1.1%	364
前立腺の悪性新生物	総数(男)	25	6	7	38	4.1%	747
膀胱の悪性新生物	総数	9	3	1	13	1.4%	458
	男	8	3		11	1.2%	323
	女	1		1	2	0.2%	135
中枢神経系の悪性新生物	総数	1	0	1	2	0.2%	176
	男					0.0%	109
	女	1		1	2	0.2%	67
悪性リンパ腫	総数	29	1	3	33	3.5%	693
	男	18	1	1	20	2.1%	393
	女	11		2	13	1.4%	300
白血病	総数	11	3	1	15	1.6%	490
	男	7	2	1	10	1.1%	321
	女	4	1		5	0.5%	169
その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	総数	9	0	1	10	1.1%	273
	男	6		1	7	0.7%	147
	女	3			3	0.3%	126
その他の悪性新生物	総数	61	9	6	76	8.1%	1,654
	男	34	7	2	43	4.6%	1,003
	女	27	2	4	33	3.5%	651

カ 悪性新生物による死亡者数（性別）

区 分	総 数	男		女	
		人数	割合	人数	割合
平塚市	735	440	59.9%	295	40.1%
大磯町	104	66	63.5%	38	36.5%
二宮町	97	62	63.9%	35	36.1%
管内計	936	568	60.7%	368	39.3%
神奈川県	22,993	14,037	61.0%	8,956	39.0%

キ 悪性新生物による死亡者数(性別・部位別)

男性

順位	部 位	人数	割合
1	気管、気管支及び肺	115	20.2%
2	胃	92	16.2%
3	膵	51	9.0%
4	その他	43	7.6%
5	結腸	39	6.9%
6	肝及び肝内胆管	39	6.9%
7	前立腺	38	6.7%
8	食道	37	6.5%
9	直腸S状結腸移行部及び直腸	31	5.5%
10	胆のう及びその他の胆道	22	3.9%
11	悪性リンパ腫	20	3.5%
12	口唇、口腔及び咽頭	11	1.9%
	膀胱	11	1.9%
14	白血病	10	1.8%
15	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織	7	1.2%
16	喉頭	1	0.2%
	皮膚	1	0.2%
18	乳房	-	0.0%
19	子宮	-	0.0%
計	悪性新生物	568	100.0%

女性

順位	部 位	人数	割合
1	気管、気管支及び肺	60	16.3%
2	膵	52	14.1%
3	乳房	36	9.8%
4	胃	34	9.2%
5	その他	33	9.0%
6	結腸	32	8.7%
7	胆のう及びその他の胆道	22	6.0%
8	肝及び肝内胆管	20	5.4%
9	子宮	17	4.6%
10	直腸S状結腸移行部及び直腸	16	4.3%
11	悪性リンパ腫	13	3.5%
12	卵巣	10	2.7%
13	食道	5	1.4%
14	白血病	5	1.4%
15	皮膚	4	1.1%
16	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織	3	0.8%
17	口唇、口腔及び咽頭	2	0.5%
	膀胱	2	0.5%
	中枢神経系	2	0.5%
計	悪性新生物	368	100.0%

ク 管内の悪性新生物を死因とする死亡者数の推移（部位別）

（人）

	気管、気管支及び肺	胃	結腸	膵	肝及び肝内胆管	乳房	胆のう及びその他の胆道	直腸S状結腸移行部及び直腸	前立腺	食道
H17	121	149	72	44	79	26	29	37	30	36
H18	144	136	78	47	82	31	33	38	28	32
H19	145	148	70	60	66	35	38	36	22	35
H20	166	114	79	58	81	32	43	43	18	32
H21	137	132	76	62	75	26	48	30	24	32
H22	167	124	87	81	53	30	38	39	34	30
H23	156	141	92	72	65	52	49	39	29	28
H24	133	125	95	80	55	50	40	52	36	32
H25	141	138	89	59	76	43	33	38	41	33
H26	175	126	71	103	59	36	44	47	38	42

（県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。）

ケ 各種がん検診の受診率

（平成26年度）

		胃がん		肺がん		大腸がん		子宮がん	乳がん
		受診率		受診率		受診率		受診率	受診率
平塚市	男	6.2%	8.0%	31.5%	36.0%	8.8%	10.2%	25.5%	14.1%
	女		5.2%		29.0%		8.1%		
大磯町	男	3.5%	3.8%	14.9%	12.5%	16.3%	13.1%	5.0%	6.6%
	女		3.2%		17.1%		19.1%		
二宮町	男	3.0%	3.7%	36.7%	37.8%	32.4%	32.4%	9.0%	13.5%
	女		2.6%		36.0%		32.4%		
神奈川県		5.0%		10.8%		15.2%		29.5%	26.1%

※「平成26年度地域保健・健康増進事業報告」（各市町報告及び厚生労働省）

・対象、検診

- 胃がん 40歳以上・問診及び胃部エックス線検査
- 肺がん 40歳以上・胸部エックス線検査
- 大腸がん 40歳以上・問診及び便潜血検査
- 子宮がん 20歳以上・頸部検診
- 乳がん 40歳以上・視触診方式及びマンモグラフィ

・受診率

- 胃がん、肺がん及び大腸がん  
受診者数／対象者数
- 子宮がん及び乳がん  
(前年度の受診者数＋当年度の受診者数－2年連続の受診者数)／当年度の対象者数

コ 年次別乳児死亡数

区分	昭和50年		昭和55年		昭和60年		平成2年		平成7年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
管内	41	8.7	27	7.1	14	4.3	13	4.5	16	5.5
平塚市	35	9.2	21	6.7	12	4.5	11	4.6	15	6.2
大磯町	2	4.3	4	11.8	1	3.4		0.0		0.0
二宮町	4	9.4	2	5.6	1	3.3	2	7.4	1	3.6

区分	平成12年		平成15年		平成18年		平成20年		平成21年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
管内	11	3.9	12	4.5	4	1.5	5	2.0	3	1.2
平塚市	11	3.9	9	3.9	4	1.8	3	1.4	2	0.9
大磯町		0.0	1	5.4		0.0	1	4.3	1	5.2
二宮町		7.9	2	9.1		0.0	1	5.6		0.0

区分	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
管内	5	2.0	6	2.6	3	1.3	4	1.8	10	4.8
平塚市	5	2.4	5	2.6	3	1.6	3	1.6	10	5.6
大磯町		0.0	1	4.8		0.0		0.0		0.0
二宮町		0.0		0.0		0.0	1	5.9		0.0

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)  
 ※乳児死亡率=年間乳児死亡数/年間出生数\*1,000

(5) 婚姻

月別婚姻数

(平成26年)

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
管内	1,386	119	145	142	96	105	102	124	116	83	108	140	106
平塚市	1,151	102	117	114	85	86	88	106	97	72	87	115	82
大磯町	126	9	17	17	4	8	6	13	7	5	12	16	12
二宮町	109	8	11	11	7	11	8	5	12	6	9	9	12

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)

(6) 離婚

月別離婚数

(平成26年)

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
管内	508	32	43	55	46	44	37	36	30	43	58	33	51
平塚市	439	28	35	47	42	36	34	32	25	40	50	25	45
大磯町	38	2	7	3	1	5	3	2	5	2	2	2	4
二宮町	31	2	1	5	3	3		2		1	6	6	2

(県健康増進課「神奈川県衛生統計年報」より。)

(7) 人工妊娠中絶

人工妊娠中絶実施件数

(平成27年度)

区分	総数	20歳未満	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50歳以上
総数	286	43	50	42	57	51	39	4	0
満7週以前	134	21	19	21	28	23	20	2	
満8~11週	145	21	30	20	27	26	19	2	
満12~15週	5	1	1	1	1	1			
満16~19週	1					1			
満20~21週	1				1				

(平塚保健福祉事務所調べ。)

## 4 市町における健康診査実施状況

### (1) 母子保健関係

#### ア 4か月児健康診査の結果

区分	対象数	受診数 (率)	問題なし
合計	2,112	2,021 (95.7)	1,810
平塚市	1,785	1,708 (95.7)	1,528
大磯町	179	172 (96.1)	148
二宮町	148	141 (95.3)	134

区分	要精検・要医療・要観察の内訳 (延人数)									合計
	発達問題	体重増加・発育	眼科疾患・視覚	耳鼻疾患・聴覚	呼吸器循環器	整形外科疾患	皮膚疾患	泌尿器科疾患	その他	
合計	9	7	4	1	0	8	35	2	4	70
平塚市	3	4	4	1		3	34		3	52
大磯町	5	1				3	1	2		12
二宮町	1	2				2			1	6

#### イ 1歳6か月児健康診査の結果

区分	対象数	受診数 (率)	問題なし
合計	2,195	2,093 (95.4)	1,912
平塚市	1,837	1,742 (94.8)	1,624
大磯町	181	183※ (101.1)	163
二宮町	177	168 (94.9)	125

区分	要精検・要医療・要観察の内訳 (延人数)										
	発達問題	発育問題	眼科疾患・視覚	耳鼻疾患・聴覚	呼吸器循環器	整形外科疾患	皮膚疾患	腎疾患 疑い	その他	精神面	合計
合計	9	14	4	0	0	2	1	4	1	158	193
平塚市	4	10	2			2		4	1	118	141
大磯町	4	1	2				1			7	15
二宮町	1	3								33	37

※対象月でない児も受診しているため、受診数(率)が対象者数を上回っている。

ウ 3歳児健康診査の結果

区分	対象数	受診数 (率)	問題なし
合計	2,334	2,174 (93.1)	1,982
平塚市	1,935	1,799 (93.0)	1,653
大磯町	212	194 (91.5)	184
二宮町	187	181 (96.8)	145

区分	要精検・要医療・要観察の内訳（延人数）										
	発達問題	発育問題	眼科疾患 ・視覚	耳鼻疾患 ・聴覚	呼吸器 循環器	整形外科 疾患	皮膚疾患	尿検査・ 腎疾患	その他	精神面	合計
合計	0	9	1	1	0	0	1	67	1	139	219
平塚市		9		1			1	64	1	109	185
大磯町								3			3
二宮町			1							30	31

(2) 歯科保健関係

ア 1歳6か月児歯科健康診査の結果

区分	対象数	受診数 (率)	う蝕り 患者数 (率)	う蝕の型別分類（内訳）				う蝕総数	一人平均 う蝕数
				A型	B型	C <sub>1</sub> 型	C <sub>2</sub> 型		
合計	2,195	2,092 (95.3)	32 (1.5)	24	7	0	1	101	0.05
平塚市	1,837	1,742 (94.8)	28 (1.6)	20	7		1	87	0.05
大磯町	181	182※ (100.6)	3 (1.6)	3				12	0.07
二宮町	177	168 (94.9)	1 (0.6)	1				2	0.01

※対象月でない児も受診しているため、受診数（率）が対象者数を上回っている。

イ 2歳児歯科健康診査の結果

区分	対象数	受診数 (率)	う蝕り 患者数 (率)	う蝕の型別分類（内訳）				う蝕総数	一人平均 う蝕数
				A型	B型	C <sub>1</sub> 型	C <sub>2</sub> 型		
合計	2,298	1,407 (61.2)	81 (5.8)	70	9	1	1	189	0.13
平塚市	1,885	1,026 (54.4)	62 (6.0)	54	6	1	1	150	0.15
大磯町	223	196 (87.9)	10 (5.1)	9	1			18	0.09
二宮町	190	185 (97.4)	9 (4.9)	7	2			21	0.11

ウ 3歳児歯科健康診査の結果

区分	対象数	受診数 (率)	う蝕り 患者数 (率)	う蝕の型別分類(内訳)				
				A型	B型	C <sub>1</sub> 型	C <sub>2</sub> 型	D型 (再掲)
合計	2,334	2,172 (93.1)	368 (16.9)	271	81	5	11	56
平塚市	1,935	1,798 (92.9)	322 (17.9)	237	71	5	9	51
大磯町	212	193 (91.0)	29 (15.0)	22	6		1	4
二宮町	187	181 (96.8)	17 (9.4)	12	4		1	1

区分	う歯総数	う歯の状況		一人平均 う歯数
		未処置歯 数	処置歯数	
合計	1,219	933	286	0.56
平塚市	1,068	813	255	0.59
大磯町	103	88	15	0.53
二宮町	48	32	16	0.27

(注) う蝕の型別分類

- A 型: 上顎乳前歯部のみ又は乳臼歯部のみとう蝕がある者
- B 型: 上顎乳前歯部及び乳臼歯部とう蝕がある者
- C<sub>1</sub>型: 下顎乳前歯部のみとう蝕がある者
- C<sub>2</sub>型: 下顎乳前歯部と他部位とう蝕がある者
- D 型: 6本以上う蝕がある者(神奈川県独自の分類で、重度う蝕児として再掲する。)

## 5 各種委員会委員

### (1) 湘南西地区保健医療福祉推進会議

<企画調整課>

#### ア 湘南西地区保健医療福祉推進会議

区 分	氏 名	所属機関名	役職名
医 療 関 係 団 体	武川 慶孝	(一社) 平塚市医師会	会長
	須藤 宣弘	(一社) 秦野伊勢原医師会	会長
	山田 眞一	(一社) 中郡医師会	会長
	小林 通宏	(一社) 平塚歯科医師会	会長
	新倉 良一	(一社) 秦野伊勢原歯科医師会	会長
	今井 裕久	(公社) 平塚中郡薬剤師会	会長
	神原 章喜	NPO法人 秦野市薬剤師会	会長
	橋口 章	(一社) 伊勢原市薬剤師会	会長
	丹羽 明博	湘南西部病院協会	会長
	金井 歳雄	平塚市民病院	病院長
	高畑 武司	伊勢原協同病院	病院長
福 祉 関 係 団 体	木川 康雄	(社福) 平塚市社会福祉協議会	会長
	藤村 和静	(社福) 秦野市社会福祉協議会	会長
	出縄 守英	(社福) 進和学園サンメッセしんわ	総合施設長
	伊藤 崇博	(社福) 常成福祉会	専務理事
	水島 米子	(社福) つちや社会福祉会	理事長
	長本 貞光	(社福) 湘南福祉センター	理事長
保 健 医 療 福 祉 関 係 団 体	岩田 まり子	食生活改善推進団体ママの会	会長
	太田 真人	平塚労働基準監督署	署長
	高橋 勇二	平塚市健康・こども部	部長
	齋藤 敦匡	秦野市こども健康部	部長
	坂間 敦	伊勢原市保健福祉部	部長
	佐野 慎治	大磯町町民福祉部	部長
	諸星 勉	二宮町健康福祉部	部長
	森 英夫	中教育事務所	所長
保 健 福 祉 事 務 所	南出 純二	平塚保健福祉事務所	所長
	永井 雅子	平塚保健福祉事務所秦野センター	所長

イ 湘南西地区保健医療福祉推進会議 地域医療構想調整専門部会

区 分	氏 名	所属機関名	役職名
医師会	武川 慶孝	(社)平塚市医師会	会長
	須藤 宣弘	(社)秦野伊勢原医師会	会長
	山田 眞一	(社)中郡医師会	会長
	増沢 成幸	(公社)神奈川県医師会	理事
病院団体	丹羽 明博	湘南西部病院協会会長	会長
	猪口 貞樹	東海大学医学部付属病院	病院長
	金井 歳雄	平塚市民病院	病院長
	高畑 武司	伊勢原協同病院	病院長
医療保険者	斉藤 庄一	全国健康保険協会神奈川支部	レセプトグループ長
	綾部 清昭	健康保険組合連合会神奈川連合会	理事
歯科医師会	小林 通宏	(社)平塚歯科医師会	会長
	新倉 良一	(社)秦野伊勢原歯科医師会	会長
薬剤師会	今井 裕久	(社)平塚中郡薬剤師会	会長
	神原 章喜	NPO法人 秦野市薬剤師会	会長
	橋口 章	(社)伊勢原市薬剤師会	会長
看護協会	堀口 ゆかり	(公社)神奈川県看護協会小田原支部	副支部長
	橋本 末子	(公社)神奈川県看護協会湘南支部	副支部長
市町村	高橋 勇二	平塚市健康・こども部	部長
	齋藤 敦匡	秦野市こども健康部	部長
	坂間 敦	伊勢原市保健福祉部	部長
	佐野 慎治	大磯町町民福祉部	部長
	諸星 勉	二宮町健康福祉部	部長
保健福祉事務所	南出 純二	平塚保健福祉事務所	所長
	永井 雅子	平塚保健福祉事務所秦野センター	所長

(2) 平塚保健福祉事務所保健福祉サービス連携調整会議

ア 継続看護連絡会 <保健福祉課>

区 分	氏 名	所 属 機 関	職 名 等
医 療 機 関	本谷 奈穂子	平塚市民病院	看護部長
	浅沼 絵美		退院支援医療相談室長
	石井 美千代		感染管理認定看護師
	橋本 末子	国家公務員共済組合連合会平塚共済病院	看護部長
	川崎 進		感染管理認定看護師
	林 洋子	社会福祉法人恩賜財団済生会平塚病院	看護部長
	根津 美保		感染管理認定看護師
	太田 三紀子	くらた病院	看護師長
	木佐木 みな子	医療法人研水会平塚病院	看護部長
	五十嵐 範子	医療法人研水会高根台病院	看護部長
	広沢 美和子	医療法人社団水野会平塚十全病院	看護部長
	尾田原るい子		企画調整室主幹
	小岩 正子	医療法人社団清風会富士見台病院	看護部長
	錦織 涼子	ふれあい平塚ホスピタル	看護部長
	長野 広敬	東海大学大磯病院	看護部長
	関 光子	東海大学大磯病院	看護師長
	川村 亨	東海大学大磯病院	感染管理認定看護師
	訪 問 看 護 ステーション	植原 幸子	しんど訪問看護ステーション
真間 あけみ		平塚市医師会訪問看護ステーション	所長
高橋 久美子		医療生協かながわ生活協同組合訪問看護ステーションひらつか	管理者
青山 康恵		済生会平塚訪問看護ステーション	所長
皆川 一美		あさひの郷訪問看護ステーション	所長
齋藤 明子		へいあん訪問看護平塚	管理者
泉山 由美子		平塚共済病院 訪問看護ステーションさくら	所長
相田 淑子		特定非営利活動法人KOKORO 訪問看護ステーションひかり	管理者
鈴木 多加子		サン・ライフ訪問看護ステーション	管理者
白土 玲子		SMC訪問看護ステーションさなだ	所長
金谷 益子		宝命訪問看護ステーション	管理者
和田 洋子		つるかめ訪問看護ステーション	代表取締役
一丸 洋子			所長
都築 理恵		神奈川県看護協会おおいそ訪問看護ステーション	管理者
岸 博美		りんどうリハビリ看護ステーション	管理者
青木 伸也		オリーブ訪問看護ステーション・二宮	管理者
草山 章人		ケアーズ訪問看護リハビリステーション平塚	管理者
福岡 知子		訪問看護ステーションはあと	管理者
上田 沙弥子		百年の杜訪問看護ステーション	管理者
桑原 由紀子		医療法人社団三善会鶴巻訪問看護ステーションにのみや	管理者
俵木 絹子		訪問看護ステーション空桜音	管理者
大谷 一世		ココファンナーシング平塚	管理者
草島 悦子		訪問看護ステーションBenny's	管理者
三橋 朋美	在宅療養支援ステーション楓の風 湘南平塚	管理者	
尾形 寿美	訪問看護ステーションピクシー	管理者	

地域包括 支援センター	鈴木 裕子	平塚市地域包括支援センターあさひ	保健師	
	渡邊 育子	平塚市地域包括支援センター倉田会	保健師	
	皆木 基	平塚市地域包括支援センターごてん	看護師	
	清田 恵美子	平塚市地域包括支援センターサンレジデンス湘南	看護師	
	亀井 めぐみ	平塚市地域包括支援センターとよだ	保健師	
	吉井 智美	平塚市地域包括支援センターひらつかにし	看護師	
	瀬戸川 千恵	平塚市地域包括支援センター富士白苑	看護師	
	手塚 由紀子	平塚市地域包括支援センターゆりのき	保健師	
	大平 久美子	平塚市社会福祉協議会	保健師	
	井瀬 千津	大磯町地域包括支援センター	看護師	
	西野 邦子	二宮町社会福祉協議会 地域包括支援センター	看護師	
市 町	香川 百合子	平塚市	健康課	主査
	佐草 牧恵		介護保険課	主査
	宇山 貴子		高齢福祉課	主任
	市野 亜矢子	大磯町	スポーツ健康課	主任保健師
	田代 宏美	二宮町	健康長寿課	副技幹
	永井 知寿子		保険医療課	主査
保健福祉事務所	菊間 博子	平塚保健福祉事務所 保健福祉部	部長	

イ 難病委員会 <保健予防課>

区分	氏名	所属機関		職名等
医師会	上野 善則	(一社)平塚市医師会		理事
	脇 和雄	(一社)中郡医師会		副会長
医療機関	山中 享子	平塚市民病院	病棟	看護師
	女屋 早苗		医療相談室	看護師
	綿引 朋子	平塚共済病院 医療連携支援センター		医療ソーシャルワーカー
	若林 めぐみ	済生会平塚病院		医療ソーシャルワーカー
	朝永 朝子	東海大学大磯病院 患者支援センター		医療ソーシャルワーカー
訪問看護 ステーション	齋藤 明子	ひらつか地域介護システム会議 訪問看護連絡会		看護師
	青木 伸也	中郡訪問看護連絡協議会		代表(保健師)
訪問介護	府川 泰隆	ひらつか地域介護システム会議 訪問介護部会		介護福祉士
	井出 佐智子	湘南ウエスト大磯二宮介護保険事業者連絡会 訪問介護部会		代表
居宅介護 支援事業所	田城 裕子	ひらつか地域介護システム会議 居宅介護支援事業所連絡会		代表
	齋藤 真理			介護支援専門員
	青柳 留美子	湘南ウエスト大磯二宮介護保険事業者連絡会		代表
地域包括 支援センター	馬場 ひとみ	平塚市地域包括支援センターあさひ		社会福祉士
	有賀 敦子	大磯町地域包括支援センター		保健師
	西野 邦子	二宮町社会福祉協議会 地域包括支援センター		看護師
市 町	岡田 祐樹	平塚市	障がい福祉課	主任(事務職)
	大塚 敬三	平塚市	高齢福祉課	(理学療法士)
	豊泉 貴也	大磯町	スポーツ健康課	保健師
	小林 英文		福祉課	主査(事務職)
	田代 宏美	二宮町	健康長寿課	副技幹(保健師)
	配島 大		福祉課	主事(事務職)
保健福祉 事務所	南出 純二	平塚保健福祉事務所		所長
	菊間 博子			保健福祉部長

ウ 母子保健委員会 <保健福祉課>

区 分	氏 名	所 属 機 関		職 名 等
医 師 会	中 村 千 里	(一社) 平塚市医師会		小児科部会員
	尾 形 慶			産婦人科部会員
	竹 末 良 三	(一社) 中郡医師会		理事
歯 科 医 師 会	佐々木 明彦	(一社) 平塚歯科医師会		公衆衛生担当理事
医 療 機 関	前 田 宣 紘	前田産婦人科		院長
	遠 藤 純 子			師長(助産師)
	小 清 水 勉	小清水産婦人科クリニック		院長
	日 浦 由 美 子			師長(助産師)
	鶴 原 た み 子	ひまわりレディース&マタニティクリニック		師長(助産師)
	竹 埜 格 子	平塚市民病院	産婦人科	産婦人科病棟師長
	藤 田 サ ヤ カ		退院支援・医療連携室	医療ソーシャルワーカー
市 町	宮 川 康 樹	平塚市	健康課	課長
	瀬 戸 雅 史		こども家庭課	課長
	信 國 希 和 子			主任
	山 口 信 彦	大磯町	スポーツ健康課	課長
	市 野 亜 矢 子			主任保健師
	瀬 戸 克 彦		子育て支援課	課長
		松 本 幸 生	二宮町	子ども育成課
児 童 相 談 所	七 戸 秀 勇	平塚児童相談所	子ども支援課	課長
	宮 崎 晃 子			副技幹
保 健 福 祉 事 務 所	南 出 純 二	平塚保健福祉事務所		所長

エ 地域食生活対策推進協議会 <保健福祉課>

区 分	氏 名	所 属 機 関 名	職 名 等
労 働 衛 生	廣 澤 正 子	神奈川労務安全衛生協会	事務局長
事 業 所	和 田 俊 二	日産車体株式会社	人事部主管
	眞壁 亜紀子	古河電気工業株式会社平塚事業所	保健師
	新渡戸 公一	株式会社小松製作所	
	鈴 木 陽 子	株式会社サンユウ	栄養衛生課長（管理栄養士）
関 係 団 体	高 橋 暁 子	地域活動栄養士 菜の花会	会長
	岩田 まり子	食生活改善推進団体 ママの会	会長
行 政	宮 川 康 樹	平塚市健康課	課長
	山 口 信 彦	大磯町スポーツ健康課	課長
	中館 恵利子	二宮町保険医療課	課長
学 識 経 験 者	秋吉 美穂子	文教大学健康栄養学部	准教授
保健福祉事務所	南 出 純 二	平塚保健福祉事務所	所長

オ 地域精神保健福祉連絡協議会 <保健予防課>

区分	氏名	所属機関名		職名等
医療関係	樋口 誠逸	医療法人社団清風会富士見台病院		院長
	大野 史郎	医療法人研水会平塚病院		院長
地域関係機関 団 体	会 員	当事者会		代表
	谷田川 靖子	湘南あゆみ会		代表
	尾上 貴昭	ジョブコーチ大磯		施設長
	小沢 貞雄	精神保健福祉ボランティアグループこんぺいとう		代表
	大久保 一雄	サンシティひらつか		所長
	鈴木 綾子	社会福祉法人素心会地域支援センターそしん		所長
	堀内 禎晋	医療法人研水会ポラリス		施設長
	村田 剛	ほっとステーション平塚		施設長
	和田 吉司	湘南平塚断酒新生会		会長
	小林 立欣	平塚市社会福祉協議会		事務局長
	児玉 佐委子	大磯町社会福祉協議会		会長
	下條 博史	二宮町社会福祉協議会		事務局長
市 町	岩崎 浩臣	平塚市	障がい福祉課	課長
	岸 正人	平塚市	高齢福祉課	課長
	植地 直子	大磯町	福祉課	課長
	黒石 俊彦	二宮町	福祉課	課長
	西山 哲也	二宮町	健康長寿課	課長
県	竹田 徳幸	精神保健福祉センター	調査・社会復帰課	課長
保健福祉事務所	南出 純二	平塚保健福祉事務所		所長
	菊間 博子	平塚保健福祉事務所	保健福祉部	部長

カ 歯及び口腔の健康づくり推進委員会 <保健福祉課>

区 分	氏 名	所 属 機 関 名		職 名 等
関 係 団 体	宮 本 成 彦	(一社) 平塚歯科医師会		常務理事
	浅 井 玲 子	平塚地域歯科衛生士の会		会長
	原 裕 子			次期会長
	中 尾 圭 作	(平塚市)		8020運動推進員
	長谷川 信子	(大磯町)		8020運動推進員
	小 林 幸 子	(二宮町)		8020運動推進員
子 育 て 関 係 機 関	和久井 葉子	平塚市子ども家庭課		総括
行 政	杉 山 秀 司	平塚市	高齢福祉課	主管・介護予防担当長
	多 田 明 子			嘱託
	岡 田 博		健康課	課長代理・健康づくり担当長
	小 山 朱 美	主査		
	吉 田 敏 美	大磯町	スポーツ健康課	副課長
	釧 持 由 起 子	二宮町	保険医療課	主任保健師
	金 城 美 栄 子		子ども育成課	嘱託
	南 出 純 二	平塚保健福祉事務所		所長

## 6 職員研究論文等一覧

### (1) 職員の研究会・学会等発表

演 題 名	発表者名	月 日	会 場	研究会等名称
特定給食等指導を通じた働く人の健康づくり(第3報)―事業所における栄養管理の状況と課題―	保健福祉課 石室屋美紀	2月16日	かながわ労働プラザ	神奈川県栄養改善学会
特定給食等指導を通じた働く人の健康づくり(第4報)―給食実施による健康増進を効果的に推進するための関係者の連携―	保健福祉課 上月康子	2月16日	かながわ労働プラザ	神奈川県栄養改善学会

### (2) 表彰

(団体)

表 彰 名	主 催	内 容	年 月
神奈川県保健福祉局長表彰	県保健福祉局	<精神障害者訪問相談支援強化事業チーム>	平成27年10月
		多職種チームによる訪問を中心とした相談支援の強化を図り、精神疾患によって発生する本人や家族の危機的状態や困難等を解決・支援し、安定した生活を確保していくことに貢献した。	
神奈川県保健福祉局長表彰	県保健福祉局	<継続看護連絡会感染症予防対策チーム>	平成28年3月
		社会福祉施設における感染症予防対策の相談・連携体制を、管内急性期病院の感染管理認定看護師と連携して整備し、地域全体で協働して感染症予防対策に取り組む体制を構築した。	
神奈川県知事表彰	県	<新型インフルエンザ対応合同訓練チーム>	平成27年12月
		新型インフルエンザの発生に備え、医師会、警察、平塚市と合同の実働訓練を、iPadのビデオ通話機能を活用した情報共有を図りながら実施し、関係機関の連携強化に尽力した。	

---

---

平成27年度 平塚保健福祉事務所年報

平成 28 年 10 月 発行

編集・発行 神奈川県平塚保健福祉事務所

---

---



神奈川県

平塚保健福祉事務所

平塚市豊原町 6-21 〒254-0051 電話 0463(32)0130 (代)

URL <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f47/>